JUSTIO 複合機

brother

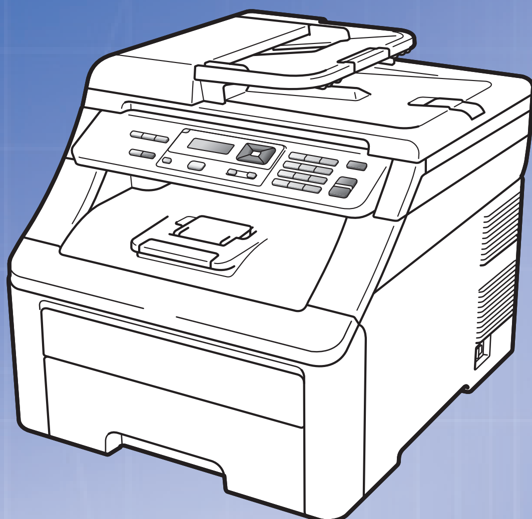
DCP-9010CN

ユーザーズガイド基本編

本書はなくさないように注意し、
いつでも手に取ってみることができるようにしてください。



付属のCD-ROMから「画面で見るマニュアル(HTML形式)」を参照できます。本製品の使い方やネットワーク、ソフトウェアの設定など知りたい情報をすばやく探せます。詳しくは本書2ページを参照してください。



本書の使い方・目次

ご使用の前に

コピー

こんなときは

付　録（索　引）

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 3章「こんなときは」で調べる 59ページ

2 サポート　ブラザー 

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

Version 0 JPN

やりたいことがすぐ探せる！ **やりたいこと目次** 8P

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。『かんたん設置ガイド』（基本編／ネットワーク編）をご覧いただき設置および接続が終了したら、『ユーザーズガイド基本編（本書）』で安全にお使いいただくための注意や基本的な使用方法をよくお読みください。その後目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

冊子

はじめにお読みください

■かんたん設置ガイド（基本編／ネットワーク編）

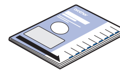
・設置する
・コンピュータへの接続
・ドライバ、ソフトウェア
　のインストール



コピーの使い方を知りたい

■ユーザーズガイド基本編（本書）

・コピーする
・トラブル対処/お手入れ方法
・消耗品や部品の交換



※本書の内容は、付属のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアル（HTML形式）からも閲覧できます。

使いたい機能をすばやく探せます

HTML（CD-ROM）



画面で見るマニュアル（HTML形式）

以下のユーザーズガイドの内容が含まれています

■基本編

・プリンタ/コピーの使用方法
・トラブル対処方法/お手入れ方法
・消耗品などの交換

■応用編

・プリンタとして使う
・スキャナとして使う
・Control Centerで便利に使う

■ネットワーク設定編

・ネットワークスキャナ、ネットワーク
　プリンタとして使うための設定

CD-ROMに収録されている画面で見るマニュアル（HTML形式）を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows®の場合

コンピュータにドライバをインストールすると、デスクトップに「画面で見るマニュアル（HTML形式）」のショートカットが作成されます。をクリックする、またはスタートメニューから画面で見るマニュアル（HTML形式）を閲覧できます。

Macintoshの場合

1.付属のCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブにセットする。
2.「Documentation」をダブルクリックする。
3.「top.html」をダブルクリックする。
　◆「画面で見るマニュアル」が表示されます。



最新版のマニュアルが、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

PDF

■ユーザーズガイド（基本編／応用編／ネットワーク設定編）

■かんたん設置ガイド（基本編／ネットワーク編）

画面で見るマニュアル（HTML形式）を閲覧するには

「画面で見るマニュアル（HTML形式）」を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows®の場合

コンピュータにドライバをインストールすると、画面で見るマニュアル（HTML 形式）が自動的にインストールされます。

閲覧方法

（1）画面左下の［スタート］メニューから、［プログラム（すべてのプログラム）］－［Brother］を選択する

（2）本製品の機種名「DCP-9010CN」を選択する

（3）「画面で見るマニュアル（HTML形式）」を選択して、クリックする

補足

付属のCD-ROMからも［画面で見るマニュアル］を閲覧することができます。メイン画面が表示されたら、［画面で見るマニュアル］－［画面で見るマニュアル（HTML形式）］を選んでください。

Macintoshの場合

閲覧方法

（1）付属のCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブにセットする

（2）「Documentation」をダブルクリックする

（3）「top.html」をダブルクリックする

「画面で見るマニュアル」が表示されます。

最新のドライバや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的におこなっております。
最新のドライバやファームウェアをサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバを新しくすることで、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルのあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、http://solutions.brother.co.jp/ へ

目　次

消耗品の交換

製品情報

設定機能の初期化

クロだけ印刷

困ったときには

エラーメッセージ

修理を依頼される前に

その他の機能

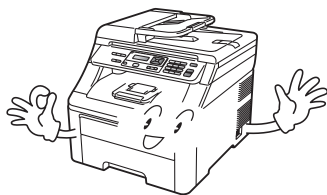
画面で見るマニュアル（HTML 形式）の閲覧方法は、P.3 を参照してください。

やりたいこと目次

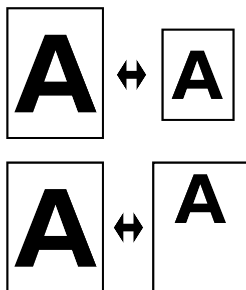
各機能をご利用になる前に「第1章 ご使用の前に」を必ずお読みください。

コピー

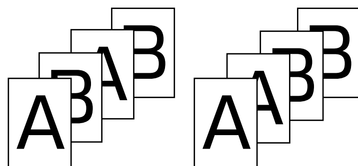
たくさんの文書を連続コピーしたい。(ADF：自動原稿送り装置) P.50



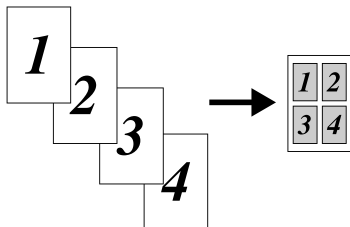
拡大/縮小コピーしたい。 P.52



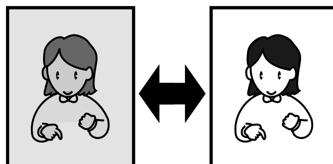
効率よく複数部コピーしたい。 P.54



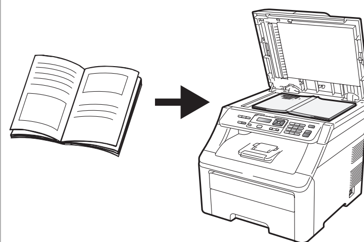
2枚または4枚の原稿を1枚の記録紙にまとめてコピーしたい。(2 in 1、4 in 1) P.55



コントラストを変えたい。 P.53



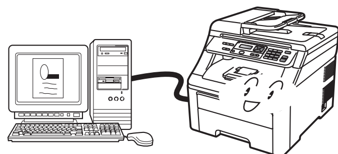
本などの原稿を原稿台ガラスからコピーしたい。 P.51



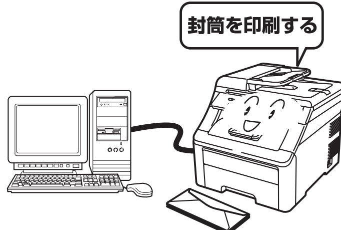
プリンタ

詳しくは 画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。

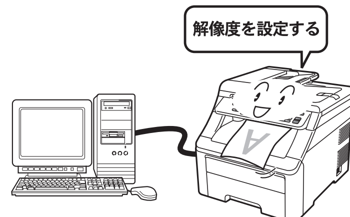
コンピュータからプリントしたい。



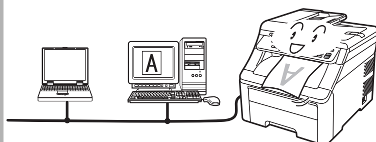
封筒に印刷したい。



設定を変更してプリントしたい。



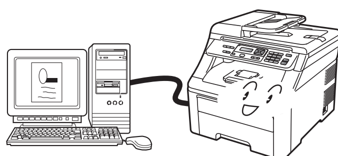
ネットワークプリンタとして使いたい。



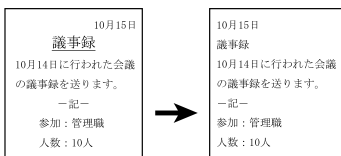
スキャナ

詳しくは 画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。

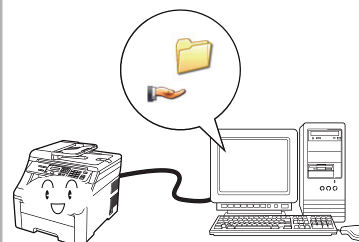
文字や写真をそのままコンピュータのデータにしたい。



画像ファイルをテキストファイルに変換したい。



スキャンしたデータをネットワーク上の共有フォルダに保存したい。



消耗品の回収リサイクルのご案内

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収　検索

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製消耗品がございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

回収対象となる消耗品
・トナーカートリッジ　・ドラムユニット　・ベルトユニット　・廃トナーボックス

物質エミッションの放散に関する認定基準

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております標準トナー TN-290C/TN-290M/TN-290Y/TN-290BK を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

VCCI 規格

この機器は、クラス B 情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
このユーザーズガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があり、かつ、その切迫の度合いが高い危害が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の可能性がある内容を示しています。
! お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「アルコールなどの有機溶剤や液体を使用してはいけないこと」を示しています。
	「必ずアース線を接続すること」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「特定しない危険通告」を示しています。
	「火傷の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お客様相談窓口へご連絡ください。
- ユーザーズガイド等、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ P.150 へご注文ください。

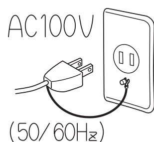
ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源について

⚠警告

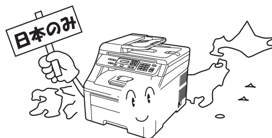
火災や感電、やけど、故障の原因になります。

電源はAC100V、50Hzまたは60Hzでご使用ください。
DC電源やインバータ(DC-AC変換装置)を接続して使用しないでください。
本製品を接続するコンセントがAC電源またはDC電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。



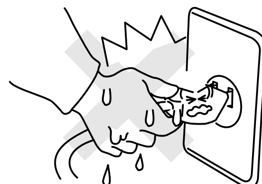


国内のみでご使用ください。
海外ではご使用になれません。



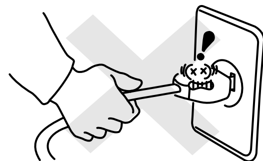


ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。





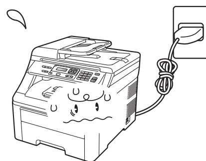
本体内部には高圧電流が流れています。本体の内部を清掃するときは、電源コードを抜いてください。また電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体(金属でない部分)を持って抜いてください。





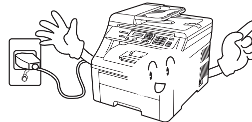
電源コードを破損するようなことはしないでください。
以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 加工する
- 無理に曲げる
- 高温部に近づける
- 引っ張る
- ねじる
- たばねる
- 重いものをのせる
- 挟み込む
- 金属部にかける
- 折り曲げをくり返す
- 壁に押しつける



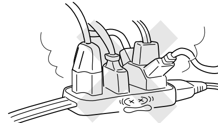


電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



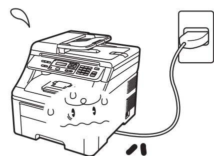


タコ足配線はしないでください。





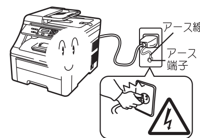
本製品を電源コードの上にのせないでください。





アース線を取り付けてください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本製品を守るため、アース端子にアース線を取り付けてください。
アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチをOFFし、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。



■取り付けられるところ
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第3種）が行われているアース端子

■絶対に取り付けてはいけないところ
- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管



電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布でふいてください。プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因となります。



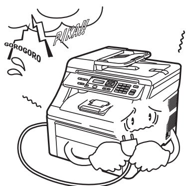
アース線のない延長用コードを使用しないでください。
保護機能が無効になります。



同梱されている電源コードは、本製品専用です。本製品以外には使用しないでください。
また、同梱されている電源コード以外の電源コードを本製品に使用しないでください。



雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。





⚠ 注 意

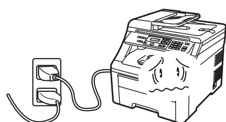
故障の原因となります。

いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。



! お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
複写機などと同じ電源はさけてください。





このような場所に置かないで

⚠ 警 告

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障や変形の原因となります。

水のかかる場所や湿度の高い場所
ふろ場や加湿器などのそばに設置しないでください。





医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物、アルコール、シンナーなどの近くには設置しないでください。



⚠ 注 意

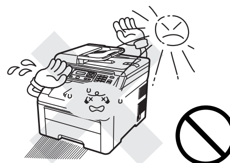
故障や変形、やけど、けがの原因となります。

温度の高いところ

直射日光のあたるところ、暖房設備などのそば、急激に温度が変化する場所には設置しないでください。結露するおそれがあります。
本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。

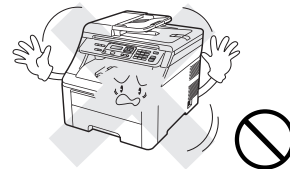
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80%
（結露なし）

◎エアコン、換気口などの近く
◎ホコリ、鉄粉の多い場所
◎じゅうたんやカーペットの上所
◎揮発性可燃物やカーテンの近く



不安定な場所

ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所など

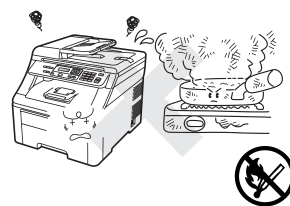


換気の悪い場所

換気の悪い場所で長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が気になり快適な環境が保てない原因となります。印刷動作中には化学物質の放散がありますので、換気や通風を十分に行ってください。
また、本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。

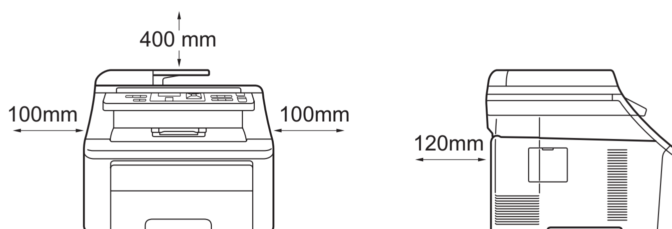
油飛びや湯気の当たる場所

調理台などのそば



壁のそば

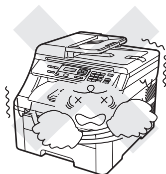
本製品を設置するときは、下記のスペースを確保してください。



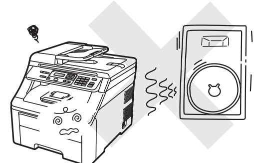
！ お願い

故障や変形の原因となります。

いちじるしく低温な場所には設置しないでください。

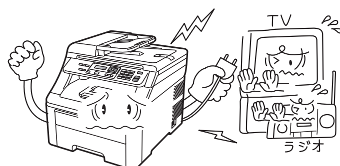


磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



電波障害時の対処
近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

- 本製品をテレビから遠ざける。
- 本製品またはテレビなどの向きを変える。
- 本製品をコードレス電話の親機から遠ざける。

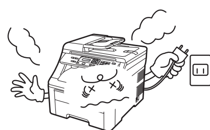


もしもこんなときには

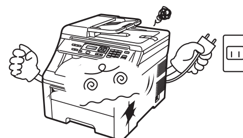
⚠ 警 告

下記の状況でそのまま使用すると火災や感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

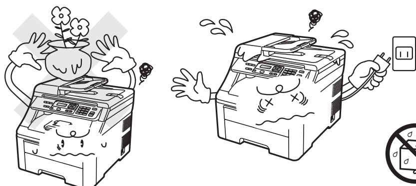
煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。




本製品を落としたり、破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。




内部に水が入ったとき
本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。
万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。





内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。




電源プラグや電源コード差込口に水などの液体がかかったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

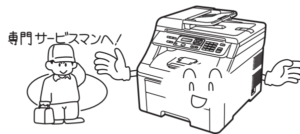



その他のご注意

警告

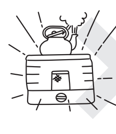
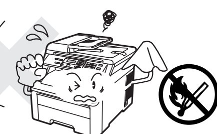
故障や火災、感電、やけど、けがの原因となります。

分解や改造はしないでください。
修理などはコールセンターにご相談ください。法律で罰せられることがあります。

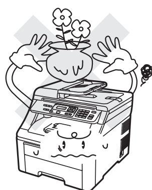





火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。

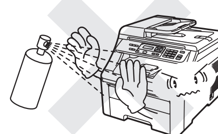

本製品に水や薬品などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。




本製品を清掃する際、アルコールなどの有機溶剤や液体、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。
火災・感電の原因となります。

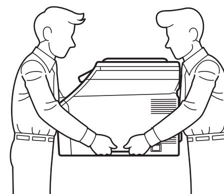


可燃性スプレーの例
- ほこり除去スプレー
- 殺虫スプレー
- アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど





本製品の重量は約 22.7kg です。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず 2 人以上でお持ちください。また、本製品を置くときには、指をはさまないように注意してください。



警告

故障や火災、感電、やけど、けがの原因となります。

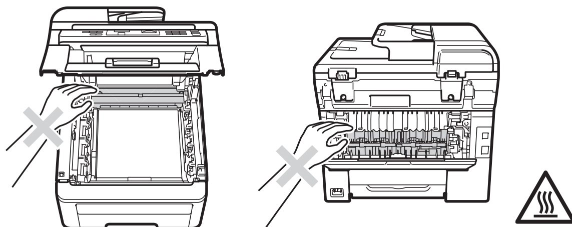
本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。

心臓ペースメーカをお使いの方は、異常を感じたときは本製品から離れてください。

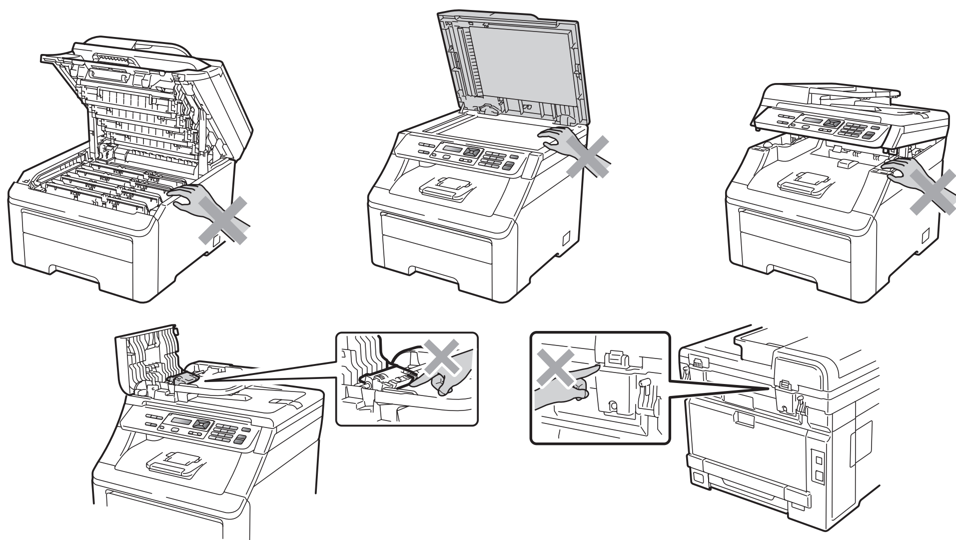
⚠ 注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

本製品を使用した直後は、内部がたいへん熱くなっています。
トップカバーやバックカバーを開けるときは、グレーの部分には絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。



トップカバー、原稿台カバー、またはスキャナカバーを閉めるとき、図に示すところに指や手などをはさまないようにしてください。



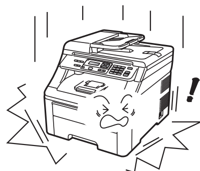
長期間不在にするときは、安全のためにも電源コードをコンセントから抜いてください。

本製品の上に物を置いたり、強く押さえたりしないでください。

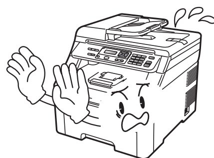
! お願い

故障や変形の原因となります。

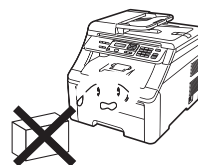
落下、衝撃を与えないでください。



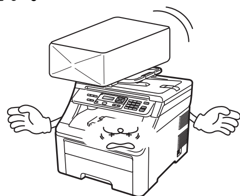
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



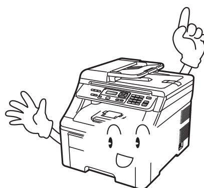
本製品の前方には物を置かないでください。
記録紙の排出の妨げになります。



本製品の上に物を置かないでください。



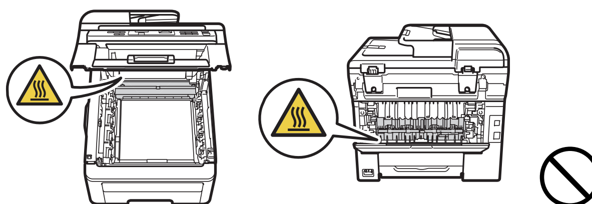
指定以外の部品は使用しないでください。



本製品に貼られている操作や製品番号が記載されたラベル類は、はがさないでください。

梱包されている部品は必ず取り付けてください。

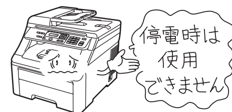
本製品の内部に貼られているラベルは、はがさないでください。



停電がおきたときは

! お願い

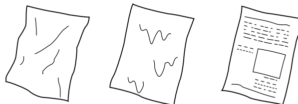
停電中は使用できません。
本製品はAC 電源を使用しているため、停電時は使用できなくなります。



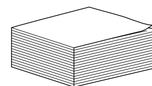
記録紙について

! お願い

使用する記録紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。



保管は直射日光、高温、高湿を避けてください。



トナーについて

警 告

ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

注 意

トナーカートリッジを無理に開けないでください。
トナーの粉末が漏れ出すおそれがあります。

トナーの粉末が漏れ出した場合には、トナーの粉末の吸引および皮膚への接触は避けてください。

トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
万が一、お子様がトナーの粉末を飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

トナーの粉末に接触した場合の対処

●衣服や皮膚に付着した場合
石けんを使って水でよく洗い流してください。

●吸引した場合
新鮮な空気があるところへ移動し、大量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があるときは、医師の診察を受けてください。

●飲み込んだ場合
口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。
すみやかに医師の診察を受けてください。

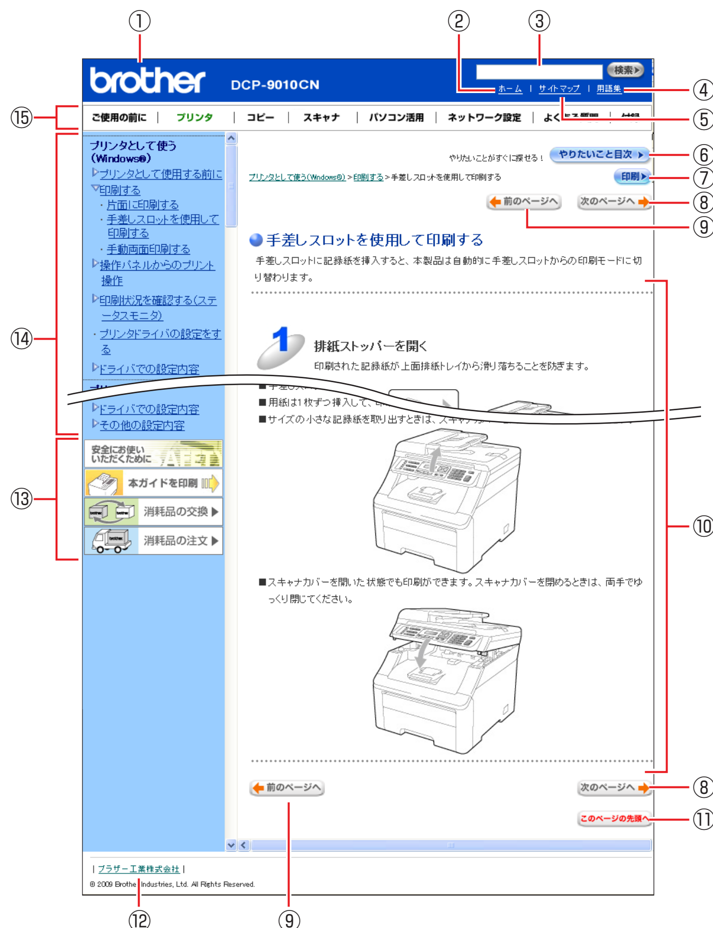
●目に入った場合
直ちに流水でよく洗ってください。
刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

画面で見るマニュアル（HTML形式）の表示画面と操作

画面で見るマニュアル（HTML形式）をお読みになるための表示画面と操作を簡潔に説明します。



①	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
②	用語集を表示します。
③	本ガイドの全体構成図を表示します。
④	各機能のページ（章）に移動します。
⑤	「ご使用の前に」：ご使用の前に知っておいていただきたい内容を説明しています。
	「よくある質問」：日常のお手入れや困ったときの解決方法などを説明しています。
	「付録」：文字入力／機能一覧／仕様／ご注文シート／アフターサービスのご案内を説明しています。
	「安全にお使いいただくために」：本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷するには」：画面で見るマニュアル（HTML形式）を印刷する場合の説明をしています。
	「消耗品の交換」：消耗品の交換方法を説明しています。
	「消耗品の注文」：消耗品の注文方法を説明しています。
⑥	「やりたいこと目次」：やりたいこと目次へ移動します。
	「1 故障診断」：「困ったときは」へ移動します。
	「2 最新情報」：サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）のホームページへ移動します。
	「オンラインユーザー登録」：オンラインユーザー登録のホームページへ移動します。
⑦	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。



①②	トップページに移動します。
③	本ガイドの文書内で単語や単語の一部（文字列）を検索することができます。
④	用語集を表示します。
⑤	本ガイドの全体構成図を表示します。
⑥	やりたいこと目次に移動します。
⑦	現在のページを印刷します。
⑧	次のページに移動します。
⑨	前のページに移動します。
⑩	操作内容を表示します。
⑪	現在のページの最上部に移動します。
⑫	ブラザー工業株式会社のホームページに移動します。
⑬	「安全にお使いいただくために」：本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を説明しています。
	「本ガイドを印刷」：画面で見るマニュアル（HTML形式）を印刷するときの説明をしています。
	「消耗品の交換」：消耗品の交換方法を説明しています。
	「消耗品の注文」：消耗品の注文方法を説明しています。
⑭	大見出し・中見出し・小見出しです。
⑮	各機能のページ（章）に移動します。

本書の表記

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
P.xxx	参照先を記載しています。（XXX はページ）
「XXX」	かんたん設置ガイドの参照先を記載しています。（XXX はタイトル）
	画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照しています。

商標について

Windows® 2000 Professionalの正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemです。
（本文中ではWindows® 2000と表記しています。）
Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating system です。
Windows® XP Professional x64 の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system です。
Windows Server® 2003の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 operating systemです。
Windows Server® 2003 x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system です。
Windows Server® 2008の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 operating systemです。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft Windows Vista® operating systemです。
本文中では、OS名称を略記しています。
Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、Outlookは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、Safari、True Typeは、Apple Inc.の登録商標です。
Adobe、Adobeのロゴ、Acrobat、PhotoshopおよびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Intel、Intel Coreは、米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
IBMは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

本書の読みかた

本書は次のようなレイアウトで説明しています。

見出しインデックスです。
現在の章を示します。

大見出しです。

中見出しです。

必要に応じてイラストや画面を使って説明しています。

本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
特に ⚠ マークがあるものは、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

操作手順です。

本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

参照先を記載しています。

《コピーをする》

コピーをする

ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーする

ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットすることで、連続してコピーすることができます。

注意

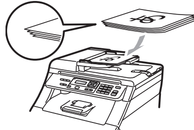
ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシートはお使いになれません。原稿台ガラスからコピーしてください。

1 原稿の大きさに合わせて原稿サブトレイを引き出し、原稿ストッパーを起こす

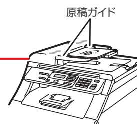


2 原稿のコピーする面を上にして図のようにそろえ、原稿の先が軽く当たるまで差し込む

- セットできる原稿については、「原稿について」P.43 を参照してください。
- 原稿は一度に35枚までセットできます。



3 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる



4 コピーしたい部数（1～99）をテンキーボタンで入力する

複数のコピーを仕分けしてコピー（ソートコピー）するときは P.56 を参照してください。

5 スタート（モノクロ）または カラー（スタート）を押す

補足

- コピーを途中でキャンセルする場合は、停止/終了を押してください。
- インクやのり、修正液などがついている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- コピーの枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまったときは P.64 を参照してください。
- コピー枚数の取り消しは 停止/終了 を押してください。

次ページへ続く

51

次ページに続いていることを示します。

ページ番号です。

このページは説明のために作成したもので、 実際のページとは異なります。

Memo

1章

ご使用の前に

かならずお読みください

必要に応じて設定してください

《かならずお読みください》

各部の名称とはたらき

操作パネルの名称とはたらき

エラーランプ

本製品のエラー状態をランプの点滅によって表します。

プリントデータランプ

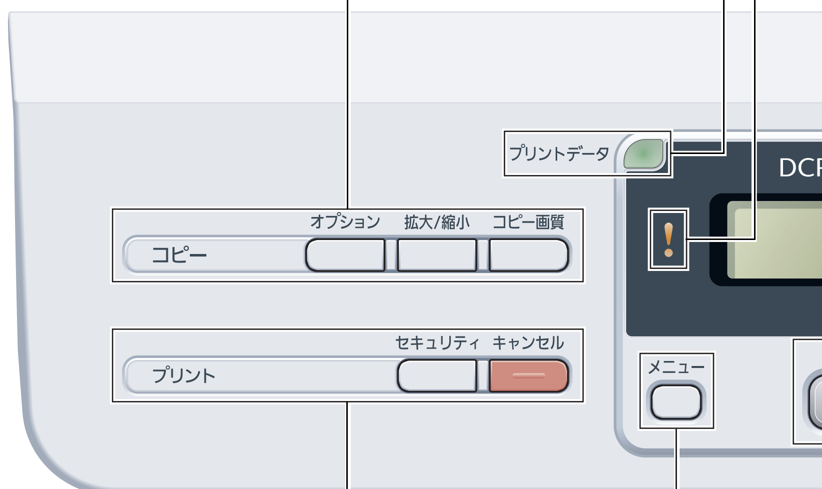
本製品の状態をランプの点灯/点滅によって表します。

コピー機能ボタン

●オプションボタン
コントラスト、ソートなどを設定するときに押します。P.53

●拡大/縮小ボタン
拡大/縮小コピーするときに押します。P.52

●コピー画質ボタン
コピー画質を設定するときに押します。P.53



印刷機能ボタン

●セキュリティボタン
4桁のパスワードを使用して機密データを印刷するときに使用します。
詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）の「セキュリティ印刷をする」を参照してください。

●キャンセルボタン
印刷されずに残っているメモリー内のデータや印刷処理中のデータを削除します。

メニューボタン

メインメニューを表示するときに押します。P.30

ナビゲーションキー P.31

前のレベルメニューに移動します。

次のレベルメニューに移動します。

クリア/バック　OK

入力したデータの削除や一つ前のレベルのメニューに戻す場合に押します。

機能を確定するときに押します。

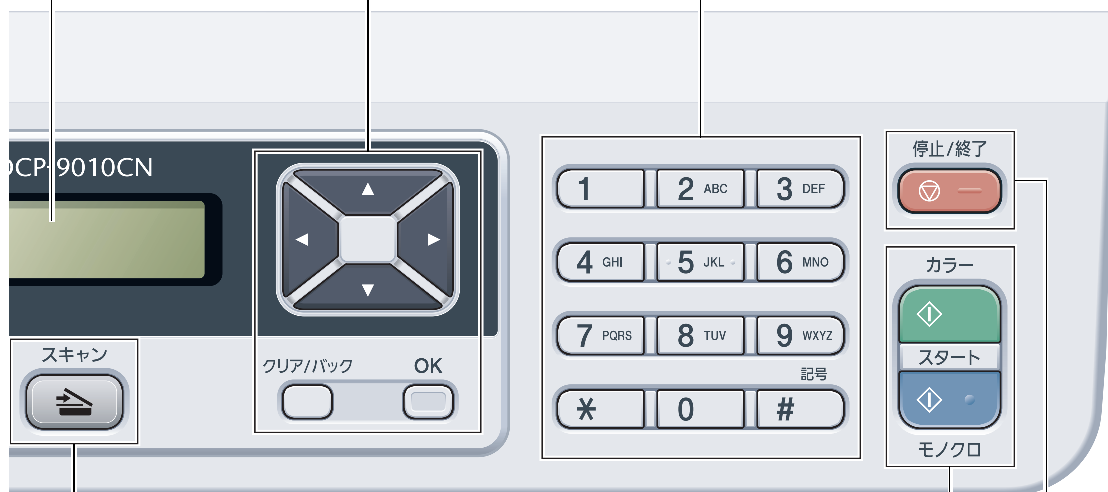
液晶ディスプレイ

操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。

P.30

テンキー

コピー部数を入力するときに押します。



スキャンボタン

スキャンモードに切り替えます。
詳しくは画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。

モノクロ/カラースタートボタン

コピー、プリント、スキャンを開始するときなどに押します。

停止/終了ボタン

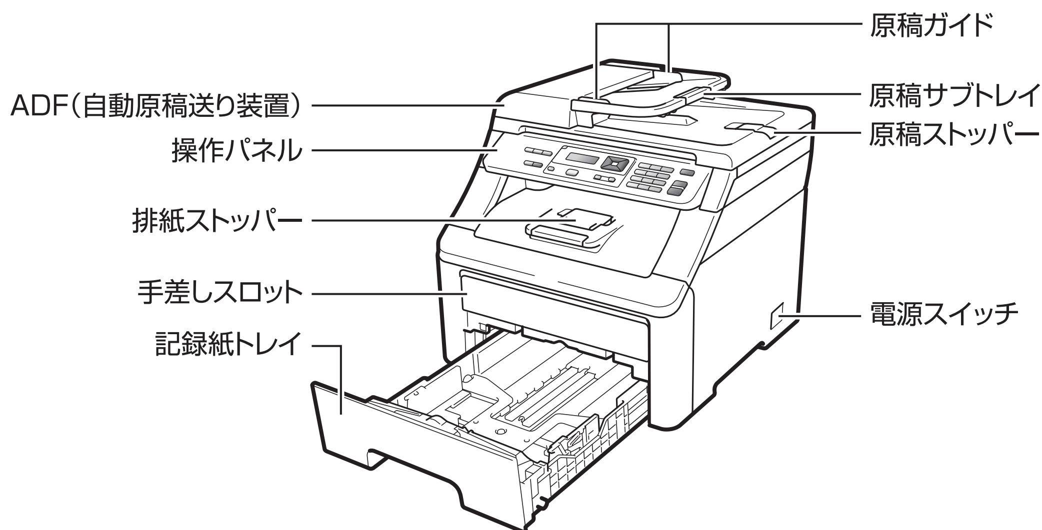
操作を中止するとき、機能設定を終了するときなどに押します。

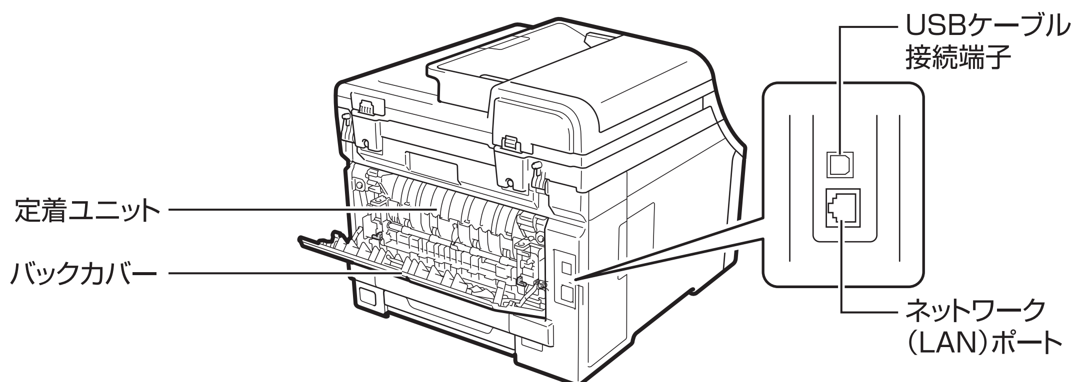
プリントデータランプについて

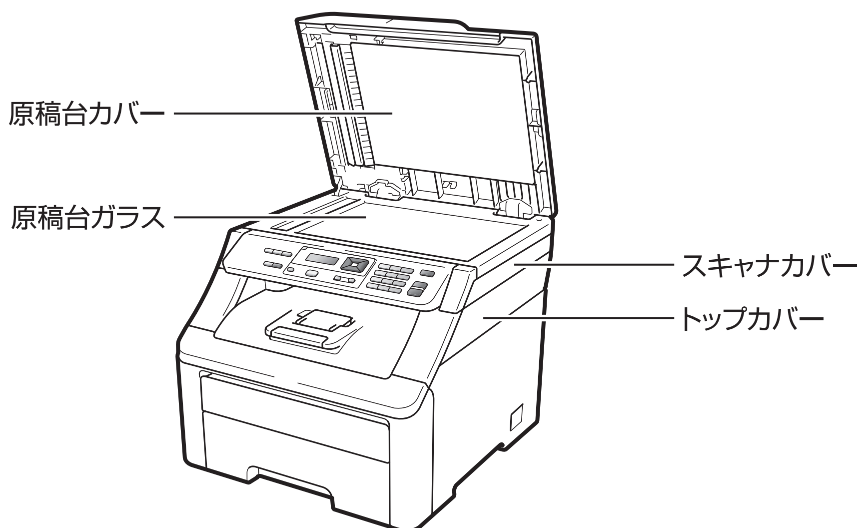
本製品の状態を緑色のランプの点灯／点滅によって表します。

プリントデータランプ	本製品の状態
プリントデータ 消灯	電源スイッチがOffになっている、メモリーに印刷データがない状態、またはスリープの状態です。
プリントデータ 緑　点滅	コンピュータからデータを受信中、データを処理中、または印刷中です。
プリントデータ 緑　点灯	メモリーに印刷データがある状態。 メモリーに何らかの原因で印刷できなかったデータが残っています。対処方法については、「エラーメッセージ一覧」P.127を参照してください。

各部の名称


原稿ガイド
ADF（自動原稿送り装置）
原稿サブトレイ
原稿ストッパー
操作パネル
排紙ストッパー
手差しスロット
電源スイッチ
記録紙トレイ


USBケーブル
接続端子
定着ユニット
バックカバー
ネットワーク
（LAN）ポート


原稿台カバー
原稿台ガラス
スキャナカバー
トップカバー

《かならずお読みください》

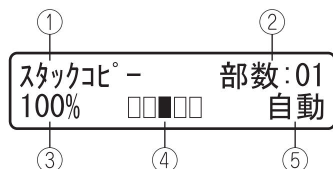
液晶ディスプレイの特徴

液晶ディスプレイについて

液晶ディスプレイに、現在の設定内容や操作方法などを案内するメッセージを表示します。長いメッセージはスクロール表示します。



コピーモードの標準画面



①：出力方法（スタック/ソート）
②：コピー枚数
③：拡縮率
④：コントラスト（コピー濃度）
⑤：コピー画質

案内メッセージ（エラーメッセージ例）



①：エラー内容など
②：エラーの対処方法など

液晶ディスプレイの表示言語を設定する〔English・日本語〕

液晶ディスプレイに表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

1 【メニュー】【1】【0】を押す

基本設定
0. 表示言語

2 【▼】または【▲】で言語を選択する

▲▼で選択&OKﾎﾞﾀﾝ
日本語　　　　　　　　　　＊

3 【OK】を押す

表示言語
受付けました

4 【停止/終了】を押す

補足

英語による説明を以下に示します。

This setting allows you to change LCD language to English.

1 Press 【メニュー】【1】【0】
2 Press 【▼】 or 【▲】 to select “English”.
3 Press 【OK】.
4 Press 【停止/終了】 to exit.

《かならずお読みください》

機能設定する

ナビゲーションキーを使った基本操作

本製品は、ナビゲーションキーを使って各種の設定をしたり、メニューを選択したりすることができます。



ナビゲーションキー

ナビゲーションキー	キーの役割
OK	• 次のメニューレベルに移る場合 • 選択項目を確定（決定）する場合 • 選択項目の設定が終わると、液晶ディスプレイには「受付けました」と表示されます。
▲ ▼	• メニュー内の項目を表示する場合
◀	• 前のメニューレベルに戻る場合
▶	• 次のメニューレベルに進む場合
クリア/バック	• 入力した数字を削除する場合 • 前のメニューレベルに戻る場合

テンキーを使った基本操作

メニューを押した後、テンキーで、設定したい機能の番号を直接入力することで、本製品に対する各種の設定ができます。

補足

● 設定を途中で終了するときは、停止/終了を押してください。

● 機能の番号については、「機能一覧」P.134を参照してください。

本書の使い方・目次
ご使用の前に
コピー
こんなときは
付録（索引）

《かならずお読みください》

記録紙について

推奨紙

記録紙の種類※1	記録紙名
普通紙 普通紙（厚め）	富士ゼロックス（株）　C2 （株）NBSリコー　マイペーパー
ラベル紙	エーワンレーザーラベル28362
はがき	はがき（郵便事業株式会社製　通常郵便はがき）※2

※１：推奨紙をご使用ください。記録紙の種類によっては、うまく印刷できない場合があります。
　　インクジェット専用紙はご使用にならないでください。本製品の故障の原因となります。
※２：私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

補足

- 市販されているレーザープリンタ用の記録紙をお使いいただくこともできますが、印刷品質は記録紙に左右されますので、推奨紙をお勧めします。
- 一度に多くの記録紙を購入する前に、試し印刷されることをお勧めします。

セットできる記録紙の種類

記録紙の種類	標準記録紙トレイ（トレイ 1）	手差しスロット（手差し）
普通紙、普通紙（厚め）（60g/m²～105g/m²）	○	○
超厚紙（105g/m²～163g/m²）	×	○
再生紙	○	○
はがき	○	○
ラベル紙	×	○
封筒※1（洋形4号）	×	○

※1：「使用できない封筒」P.35 を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンタ用の物をお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをお勧めします。
- プリンタドライバの「用紙種類」を記録紙に合わせて設定してください。

セットできる記録紙サイズと枚数

	標準記録紙トレイ（トレイ 1）	手差しスロット（手差し）
記録紙サイズ	A4、USレター、B5（JIS）、A5、A5（横置き）、B6（JIS）、A6、はがき（同等品）	ユーザー定義サイズ（幅76.2～220.0mm 長さ116.0～406.4mm）
枚数（80g/m²）	250枚（はがき：30枚）	1枚

補足

特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。

次ページへ続く

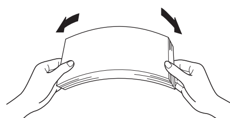
注意

■つぎのような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質の低下と本製品にダメージを与えるおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証対象外となりますので、ご注意ください。

- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- カールしている記録紙
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋のついている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- アイロン転写紙

■ルーズリーフなど穴の開いた記録紙は絶対に使用しないでください。紙づまりなどの原因になります。

■記録紙がカールしていないか、確認してください。もしカールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。

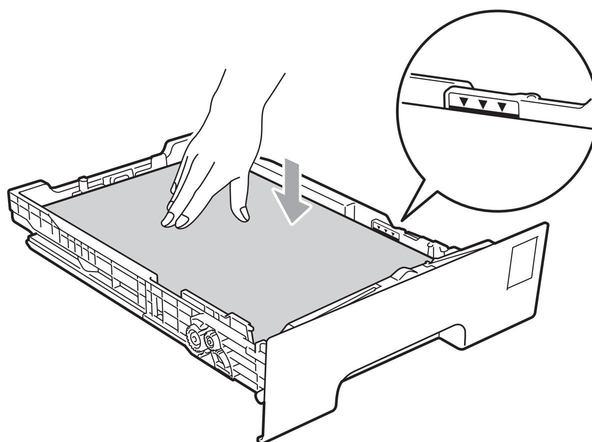


■中性の記録紙をお使いください。酸性、アルカリ性の記録紙はお使いにならないでください。

■よこ目用紙は、紙づまりや重送の原因になりますので使用しないでください。

■湿っている記録紙、印刷済みの記録紙は使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因となります。

■記録紙が記録紙ガイドの▼マークを超えないように記録紙をセットしてください。

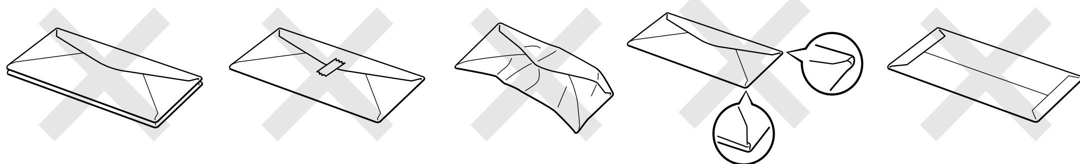


■一度に排紙できる枚数は普通紙（80g/m^{2}紙）の場合、約100枚です。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- 一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- プリンタの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、本製品が故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

注意

■いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。

■正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの原稿サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

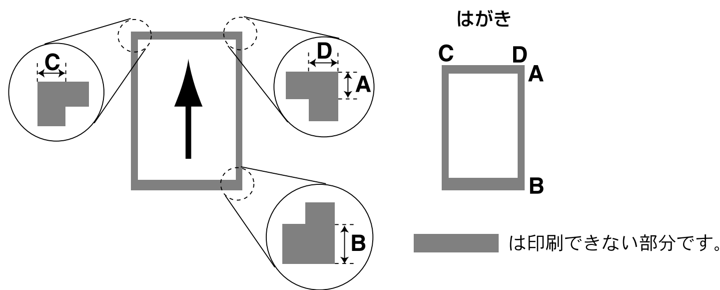
補足

● 特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

● プリンタドライバの「用紙種類」を封筒に合わせて設定してください。

記録紙の印刷可能範囲について

記録紙には印刷できない部分があります。
以下の図と表に、印刷できない部分を示します。なお、図と表のA、B、C、Dはそれぞれ対応しています。



（単位：mm）

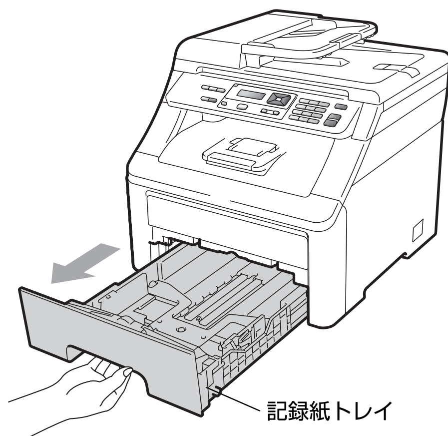
サイズ	モード	A	B	C	D
A4	コピー	4.0	4.0	2.0	2.0
	プリンタ	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき（100mm×148mm）	コピー	4.0	4.0	1.9	1.9
	プリンタ	4.23	4.23	4.23	4.23

補足

印刷できない部分の数値（表中のA、B、C、D）は、目安として参考にしてください。また、お使いの記録紙やプリンタドライバによっても値が変わってきます。

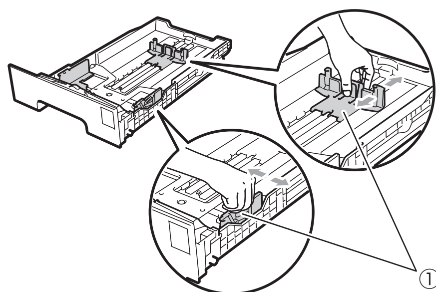
記録紙トレイに記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

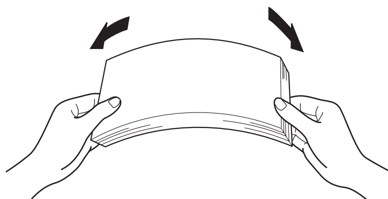


2 記録紙ガイドを使用する記録紙のサイズに合わせる

- レバー①をつまみながら使用する記録紙サイズに合わせます。
- 記録紙ガイドのつめがしっかりと溝に、はまっていることを確認してください。

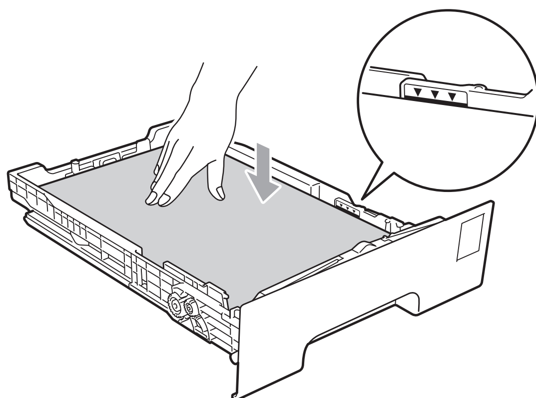


3 記録紙をよくさばく



4 印刷する面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。



注意

■記録紙に折り目やしわがないか確認し数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。

■記録紙トレイの内部にラベルなどを貼らないでください。紙づまりや給紙ミスの原因になります。

■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

■記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

補足

● A4(80g/m^2 の普通紙)で約250枚までセットできます。詳しくは、P.33 を参照してください。

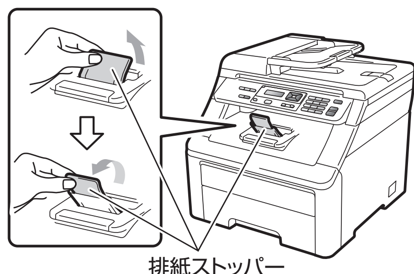
● はがきは、約30枚までセットできます。

5 記録紙トレイを本製品に戻す

☞次ページへ続く

6 排紙ストッパーを開く

印刷された記録紙が上面排紙トレイから滑り落ちたり、記録紙が本製品から滑り落ちることを防ぎます。



手差しスロットに記録紙をセットする

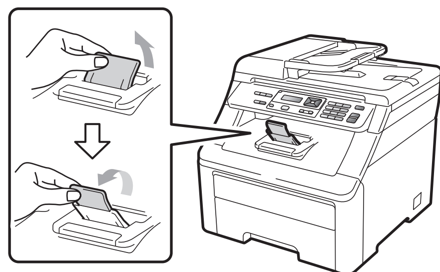
普通紙、再生紙に印刷する場合

補足

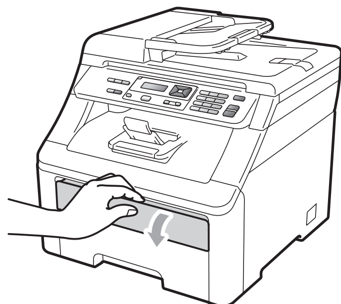
手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 排紙ストッパーを開く

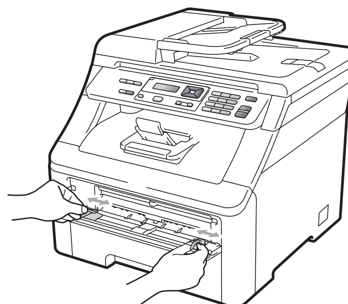
印刷された記録紙が上面排紙トレイから滑り落ちたり、記録紙が本製品から滑り落ちることを防ぎます。



2 手差しスロットカバーを開く

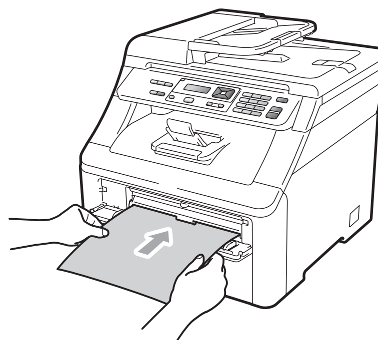


3 手差しガイドを両手で持って、記録紙のサイズに合わせる



4 印刷する面を上にして記録紙を両手で持ち、手差しスロットに挿入する

記録紙の先端が給紙ローラーにあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙をはじめたら、記録紙から手を離します。



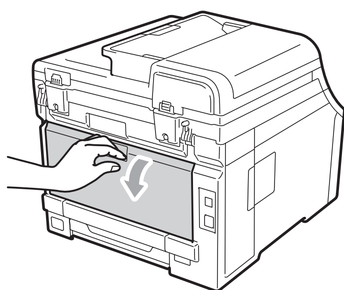
補足

- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、挿入してください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに挿入した用紙を挿入しなおす場合は、いったん完全に引き抜いてください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

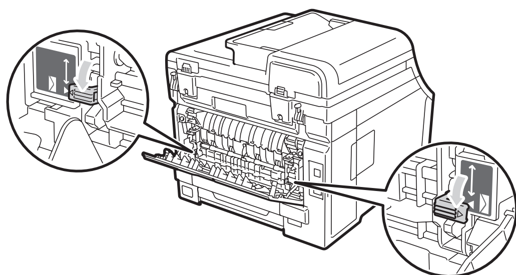
厚紙、封筒、ラベルに印刷する場合

補足
- 紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。
- 手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開く

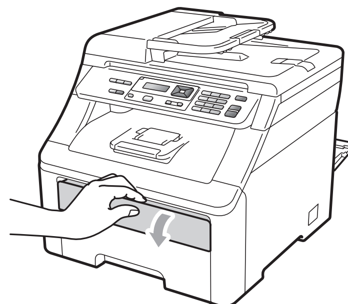


2 <封筒を印刷する場合>
左右両側の灰色のレバーを手前に引いて▶マークを✉マークにあわせる

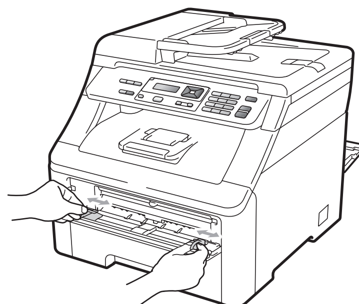


補足
- 必ず左右のレバーが同じ位置にあることを確認してください。
- 印刷終了後、灰色のレバーを元の位置に戻してください。

3 手差しスロットカバーを開く



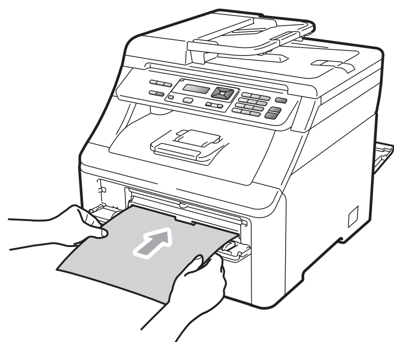
4 手差しガイドを両手で持って、記録紙のサイズに合わせる

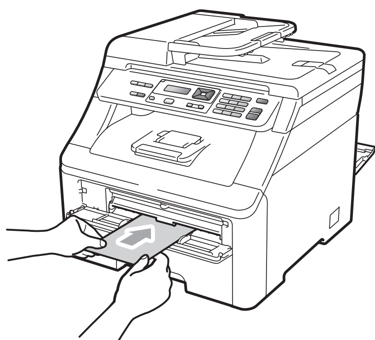


☞次ページへ続く

5 印刷する面を上にして記録紙または封筒を両手で持ち、手差しスロットに挿入する

記録紙または封筒の先端が給紙ローラーにあたるまで入れ、少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。本製品が自動的に給紙をはじめたら、記録紙または封筒から手を離します。





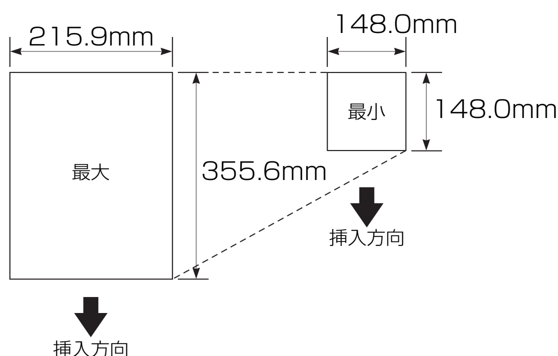
補足

- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、挿入してください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに挿入した用紙を再給紙する場合は、いったん完全に引き抜いてください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

原稿について

原稿サイズ

ADF（自動原稿送り装置）にセットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



坪量　：64g/m^2 ～ 90g/m^2（ADF（自動原稿送り装置）使用時）

最大質量　：2kg（原稿台ガラス使用時）

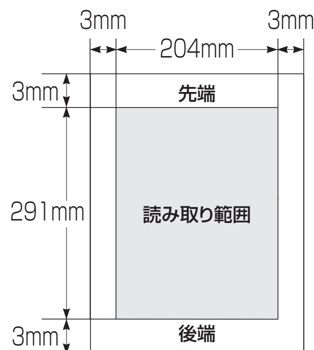
補足

- 原稿の種類や形状に応じて、ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスのどちらかを選択してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿があるときは ADF から読み込まれます。ADF に原稿がないときは原稿台ガラスから読み込まれます。
- 原稿がはがきの場合、原稿台ガラスにセットしてください。

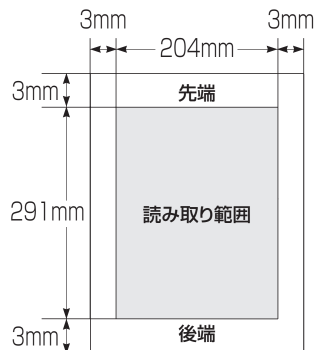
原稿の読み取り範囲

A4サイズの原稿をセットした場合の最大読み取り範囲は次のとおりです。

〈原稿台ガラス使用時〉



〈ADF使用時（コピー /スキャン）〉



補足

- 原稿の読み取り範囲は、目安として参考にしてください。
- 原稿を読み取る範囲と記録紙に印刷できる範囲が異なります。P.36 を参照してください。

☞ 次ページへ続く

注意

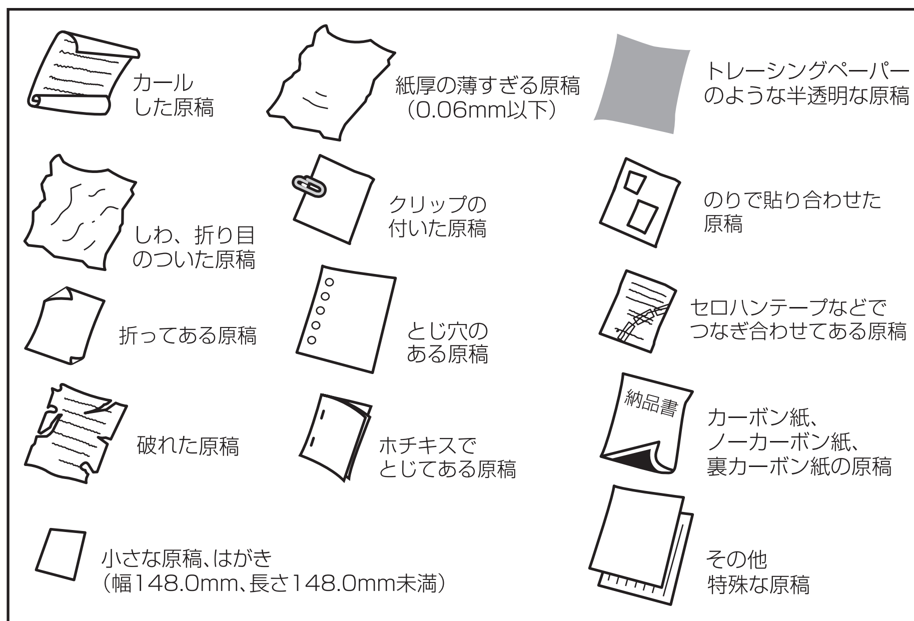
■インク、修正液、のりなどが付いている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

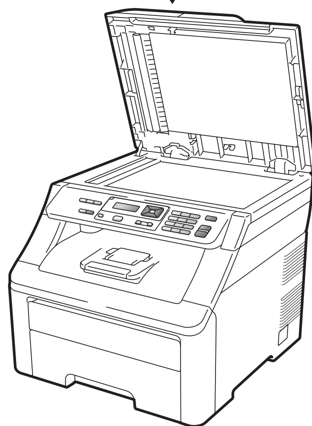
■ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットするときは、原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取り外してください。

■異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてADF（自動原稿送り装置）にセットしないでください。

■ADF（自動原稿送り装置）に原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

■以下のような原稿は、原稿台ガラスを使用して送信してください。ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシート（市販品）はお使いになれません。





コピーについて

■法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債、地方債
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手やはがき（郵便事業株式会社製　通常郵便葉書）
  - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
  - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

《必要に応じて設定してください》

基本設定を変更する

記録紙のタイプを選ぶ

記録紙トレイにセットする記録紙のタイプを選択します。

1 メニュー 1 1 1 **を押す**

記録紙設定
1. 記録紙ﾀｲﾌﾟ

2 ▼ **または** ▲ **で記録紙のタイプを選択する**

「普通紙」「普通紙（厚め）」「厚紙」「ﾊｶﾞｷ」「超厚紙」「再生紙」の中から選択します。

3 OK **を押す**

4 停止/終了 **を押す**

記録紙のサイズを選ぶ

記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを選択します。

1 メニュー 1 1 2 ABC **を押す**

記録紙設定
2. 記録紙ｻｲｽﾞ

2 ▼ **または** ▲ **で記録紙のサイズを選択する**

「A4」「USﾚﾀｰ」「A5」「A5 L （A5 （横置き））」「A6」「B5」「B6」「ﾊｶﾞｷ」の中から選択します。

3 OK **を押す**

4 停止/終了 **を押す**

ボタン確認音量を設定する〔ボタン確認音量＆ブザー音量〕

テンキーなどを押したとき「ピッ」と確認音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙づまりなど異常が起きたときに鳴ります。そのときの音量を調節します。

1 メニュー 1 2 ABC を押す

基本設定
2.ボタン確認音量

2 ▲ または ▼ で音量を選択する

「切」「小」「中」「大」の中から選択します。

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

補足

「切」（ボタン確認音なし）を選んでも、エラーのときはブザー音が鳴ります。

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、「トナー節約モード」を「オン」に設定します。「オン」に設定すると印字が薄くなります。

1 メニュー 1 3 DEF 1 を押す

省エネモード
1.トナー節約モード

2 ▲ または ▼ で「オン」を選択する

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、コピーがすぐに開始できるよう常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内にコピーが行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

1 メニュー 1 3 DEF 2 ABC を押す

省ｴﾈﾓｰﾄﾞ
2.ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ

2 テンキーでスリープモードになるまでの時間を設定する

分単位で設定します。

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

補足

スリープモードのときに、コピーや印刷をしようとすると、ウォーミングアップのために約30秒かかります。

液晶ディスプレイのコントラストを調整する

液晶ディスプレイが見えにくいときは、コントラストを調整します。

1 メニュー 1 4 GHI を押す

画面ﾉｺﾝﾄﾗｽﾄ
▼ −□□■□□+ ▲

2 ▼ または ▲ でコントラストを調整する

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

《必要に応じて設定してください》

原稿の読み取り設定をする

使用状況に応じて原稿の読み取り設定をしてください。

原稿台スキャンサイズを設定する

コピー以外で原稿台ガラスから原稿を読み取る場合の読み取りサイズを選択することができます。

1 メニュー 1 5JKL 1 を押す

2 ▲または▼で読み取りサイズを選択する

「A4」「USレター」の中から選択します。

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

Memo

2章

コピー

コピーをする

コピー設定

《コピーをする》

コピーをする

ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーする

ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットすることで、連続してコピーすることができます。

注意

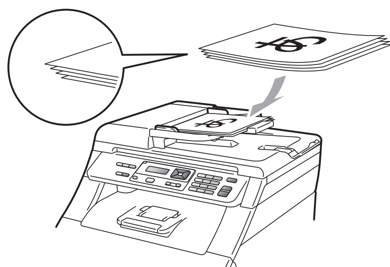
ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシートはお使いになれません。原稿台ガラスからコピーしてください。

1 原稿の大きさに合わせて原稿サブトレイを引き出し、原稿ストッパーを起こす

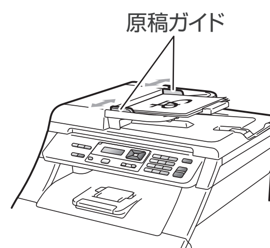


2 原稿のコピーする面を上にして図のようにそろえ、原稿の先が軽く当たるまで差し込む

- セットできる原稿については、「原稿について」P.41 を参照してください。
- 原稿は一度に35枚までセットできます。



3 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる



4 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

複数のコピーを仕分けしてコピー（ソートコピー）するときはP.54 を参照してください。

5 スタート（モノクロ）またはスタート（カラー）を押す

補足

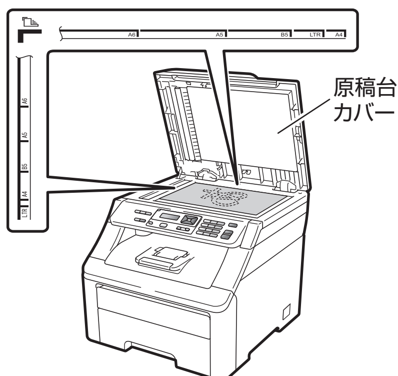
- コピーを途中でキャンセルする場合は、停止/終了を押してください。
- インクやのり、修正液などがついている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- コピーの枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまったときはP.62 を参照してください。
- コピー枚数の取り消しは停止/終了を押してください。

原稿台ガラスからコピーする

1 原稿台カバーを持ち上げる

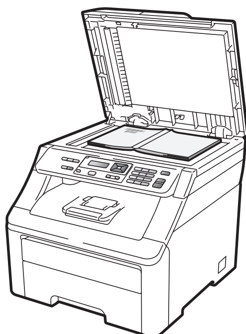
2 原稿ガイド左奥に合わせて、原稿のコピーする面を下にセットする

左右方向は左端に、前後方向は左側の原稿ガイドに合わせて左奥にセットします。

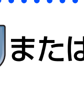


3 原稿台カバーを閉じる

本などの厚みのある原稿のときは、原稿台カバーを無理に閉じずに軽く押さえてください。



4 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

5  または  を押す

補足

- コピー枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- インクやのり、修正液などがついている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。原稿台ガラスやスキャナ読み取り部が汚れ、印字品質に影響することがあります。原稿台ガラスやスキャナ読み取り部の清掃については、P.70 を参照してください。
- 原稿台ガラスは常にきれいにしておいてください。汚れていると、きれいなコピーができません。P.70 を参照してください。
- コピー枚数の取り消しは 停止/終了 を押してください。
- ソートコピーをする場合は、ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーしてください。P.54 を参照してください。

「メモリーがいっぱいです」と表示されたときは

コピー中に本製品内部のメモリーがいっぱいになると、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

メモリーがいっぱいです



を押すとコピーがキャンセルされます。

補足

メモリーは増設することができます。詳しくはP.107 を参照してください。

《コピー設定》

一時的に設定する

拡大･縮小コピーをする

一時的に倍率を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

3 拡大/縮小 を押す

4 拡大/縮小 を押した後、▲ または ▼ で倍率を選択する

拡大/縮小
100%

倍率は以下の中から選択します。
- 100%
- 115%　B5→A4
- 141%　A5→A4
- 200%
- カスタム
（25%～400%：テンキーで入力）
- 50%
- 70%　A4→A5
- 83%　最大→A4
- 87%　A4→B5
- 91%　フルページ
- 94%　A4→USレター
- 97%　USレター→A4

5 OK を押す

「カスタム」を選択したときは、テンキーで倍率（25% ～ 400%）を入力して OK を押してください。

6 モノクロ スタート または カラー スタート を押す

補足

原稿によっては画像が欠ける場合があります。

画質を設定する

一時的に画質を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

3 コピー画質 を押す

4 ▼ または ▲ でコピーの画質を選択する

「自動」「テキスト」「写真」の中から選択します。

コピー画質
自動

- 「自動」：文字をはっきり、グラデーションをきれいに印刷します。
- 「テキスト」：文字を「自動」よりもはっきりと印刷します。
- 「写真」：グラデーションを「自動」よりもきれいに印刷します。

5 OK を押す

6 スタート モノクロ または カラー スタート を押す

コントラストを調整する

一時的にコントラストを変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

3 オプション を押し、▼ または ▲ で「コントラスト」を選択して OK を押す

4 ▼ または ▲ でコピーのコントラストを調整する

- コントラストは5段階で調整できます。
- ▼ を押すと明暗がはっきりになり、▲ を押すと明暗がゆるやかになります。

コントラスト
▼ −□□■□□+ ▲

5 OK を押す

6 スタート モノクロ または カラー スタート を押す

明るさを設定する

一時的に明るさを変えてコピーすることができます。

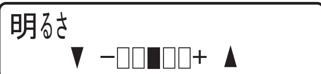
1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

3 オプションを押し、▲または▼で「明るさ」を選択してOKを押す

4 ▲または▼でコピーの明るさを調整する

明るさは5段階で調整できます。
▲を押すと明るくなり、▼を押すと暗くなります。

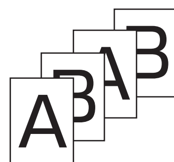


5 OKを押す

6 スタート モノクロまたはカラー スタートを押す

ソートコピーを設定する

一時的にソートコピーすることができます。


ソートコピー

1 ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットする

補足
原稿台からソートコピーはできません。

2 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

3 オプションを押し、▲または▼で「スタック / ソート コピー」を選択してOKを押す



4 ▲または▼で「ソートコピー」を選択してOKを押す

5 スタート モノクロまたはカラー スタートを押す

補足
- コピー枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- 原稿の読み込み中に「メモリーがいっぱいです」と表示されたときはP.51を参照してください。
- メモリーの残量が少ないと機能しない場合があります。メモリーは増設することができます。詳しくはP.107を参照してください。

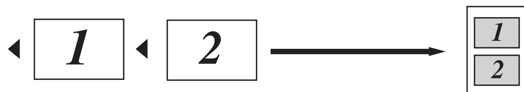
N in 1コピー

コピーのしかたを以下の種類から選択できます。

〈2 in 1（縦長）〉



〈2 in 1（横長）〉



〈4 in 1（縦長）〉



〈4 in 1（横長）〉



N in 1コピーのしかた

2枚または4枚の原稿を1枚にコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットする

2 コピーしたい部数（1 ～ 99）をテンキーで入力する

3 オプションを押し、▲または▼で「レイアウトコピー」を選択してOKを押す

```
オプション
レイアウト コピー
```

4 ▲または▼でレイアウトを選択してOKを押す

「オフ（1in1）」「2 in 1（縦長）」「2 in 1（横長）」「4 in 1（縦長）」「4 in 1（横長）」の中から選択します。

```
レイアウト コピー
2in1（縦長）
```

5 モノクロスタートまたはカラースタートを押す

原稿を読み取ります。

- ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしていたときは順次原稿を読み取り、コピーが開始されます。（これで操作は終了です。）
- 原稿台ガラスに原稿をセットしていたときは、手順6に進みます。

6 1を押す

```
次の原稿はありますか?
1. はい 2. いいえ
```

7 原稿台ガラスに次の原稿をセットしてOKを押す

原稿を読み取り、コピーが開始されます。
コピーするすべての原稿に対してこの操作を繰り返します。

8 すべての原稿を読み取った後、2 ABCを押す

補足

- N in 1コピーでは、拡大／縮小機能は使えません。
- 記録紙のサイズは「A4」または「USレター」がセットされていることを確認してください。

《コピー設定》

設定内容を保持する

お買い上げ時の本製品の設定を変更することができます。変更された内容は、次にコピーをするときにも有効です。一時的に設定内容を変更する場合は P.52 を参照してください。

画質を変更する

コピーの画質を変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 メニュー 2ABC 1 **を押す**

```
ｺﾋﾟｰ
1.ｺﾋﾟｰ画質
```

2 ▲ または ▼ **で画質を選択する**

「自動」「ﾃｷｽﾄ」「写真」の中から選択します。

```
ｺﾋﾟｰ画質
自動                *
```

- 「自動」：文字をはっきり、グラデーションをきれいに印刷します。
- 「テキスト」：文字を「自動」よりもはっきりと印刷します。
- 「写真」：グラデーションを「自動」よりもきれいに印刷します。

3 OK **を押す**

4 停止/終了 **を押す**

明るさを変更する

コピーの濃さ（明るさ）を変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 メニュー 2ABC 2ABC **を押す**

```
ｺﾋﾟｰ
2.明るさ
```

2 ▲ または ▼ **で明るさを調整する**

明るさは5段階で調整できます。
▲ を押すと明るくなり、▼ を押すと暗くなります。

```
明るさ
      ▼ -□□■□□+ ▲
```

3 OK **を押す**

4 停止/終了 **を押す**

コントラストを変更する

コピーのコントラストを変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 メニュー 2 ABC 3 DEF **を押す**

コピ゜ー
3. コントラスト

2 ▼または▲でコントラストを調整する

コントラストは5段階で調整できます。
▼を押すと明暗がはっきりになり、▲を押すと明暗がゆるやかになります。

コントラスト
▼ −□□■□□+ ▲

3 OK **を押す**

4 停止/終了 **を押す**

色の濃さを変更する

コピーの色の濃さを変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 メニュー 2 ABC 4 GHI **を押す**

コピ゜ー
4. カラー調整

2 ▼または▲で調整する色を選択して OK を押す

「1. レッド」「2. グリーン」「3. ブルー」の中から選択します。

3 ▼または▲で濃さを調整する

濃さは5段階で調整できます。
▼を押すと色味が増し、▲を押すと色味が減少します。

レッド
▼ −□□■□□+ ▲

4 OK **を押す**

5 停止/終了 **を押す**

Memo

3章

こんなときは

《日常のお手入れ》

紙づまりについて

紙づまりのときのメッセージ

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。

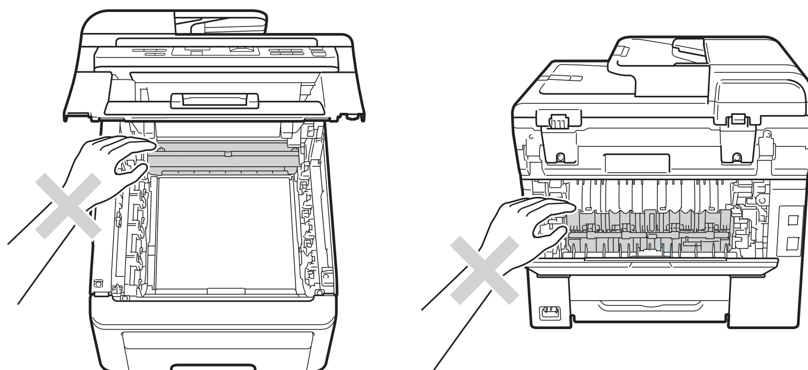
原稿がつまったとき P.62 を参照してください。	原稿詰まり ADF
記録紙がつまったとき P.63 を参照してください。	紙詰まり XXXX

“XXXX”は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。





■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど

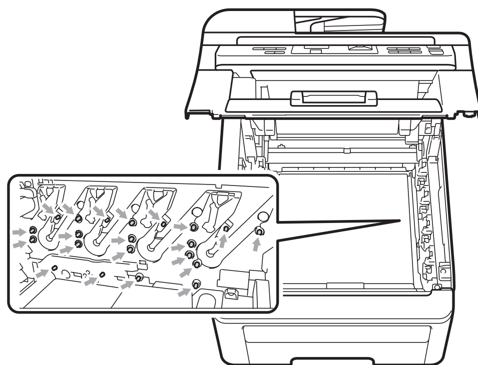
■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

■トナーを吸い込まないように注意してください。

注意

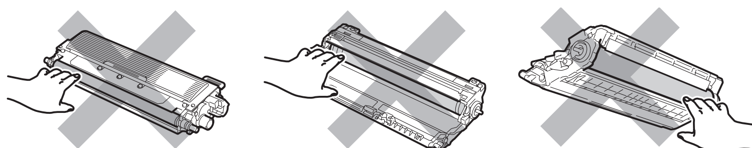
■本製品の内部を操作するときは、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐにぬれた布でふき取るか冷たい水で洗い流してください。

■ドラムユニットを持つときは、下図のグレーの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■つまった記録紙を引き抜くときに無理な力をかけないでください。次に印刷されるページにトナーが飛び散ることがあります。

■つまった記録紙の表面には触れないでください。トナーで手や衣服が汚れるおそれがあります。

補足

次の記録紙は紙づまりを起こすおそれがあるため、使用しないでください。

- 曲がっていたりカールしている記録紙
- 湿っている記録紙
- ミシン目の入った記録紙
- 本製品の仕様に合わない記録紙 P.42 を参照してください。

原稿がつまったときは

液晶ディスプレイに次のように表示されたときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿がつまっています。

原稿詰まり ADF
詰まった紙を取り除いて停止

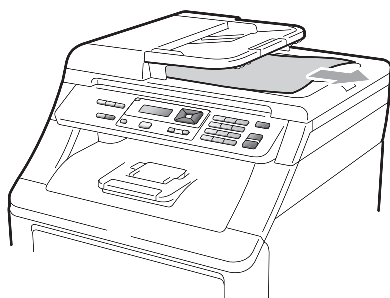
補足

つまった原稿を取り除いたときに原稿が破れた場合は、本製品の内部に原稿が残っていないか ADF（自動原稿送り装置）カバーを開いて確認してください。

ADF（自動原稿送り装置）の出口で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 つまった原稿をゆっくり矢印の方向に引き出す



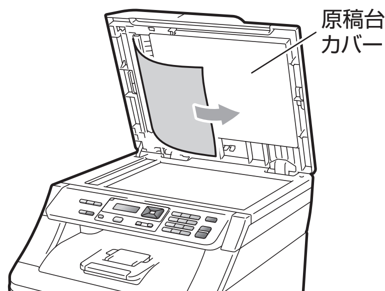
3 

を押す

ADF（自動原稿送り装置）内で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 原稿台カバーを開き、つまった原稿をゆっくり引き出す



3 原稿台カバーを閉じる

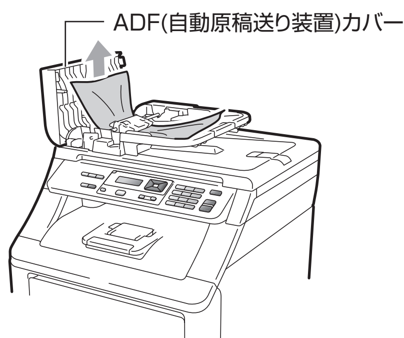
4 

を押す

ADF（自動原稿送り装置）の入り口で原稿がつまったときは

1 送り込まれていない原稿を取る

2 ADF（自動原稿送り装置）カバーを開き、つまった原稿をゆっくり上に引いて取り除く



3 ADF（自動原稿送り装置）カバーを閉じる

4 停止/終了 を押す

記録紙がつまったとき

ディスプレイに次のように表示されたときは、記録紙トレイに記録紙がつまっています。

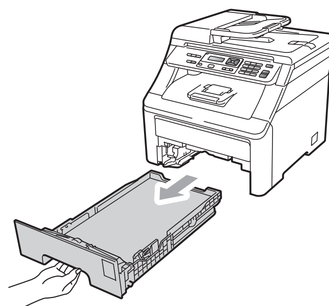
```
紙詰まり トレイ
```

補足

つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。「本製品の内部に記録紙がつまったとき」P.65を参照してください。

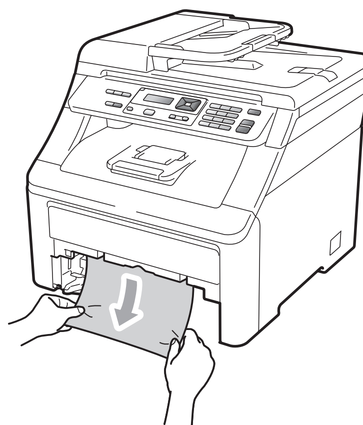
記録紙トレイ内で記録紙がつまったとき

1 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



2 つまった記録紙を取り除く

両手で静かに引き出してください。



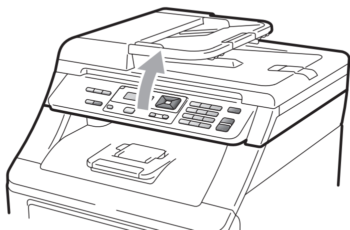
3 記録紙トレイを本製品に戻す

記録紙が記録紙トレイの▼印を超えないようにセットされているか確認してください。

4 スタート モノクロ または カラー スタート を押す

記録紙トレイの出口で記録紙がつまったとき

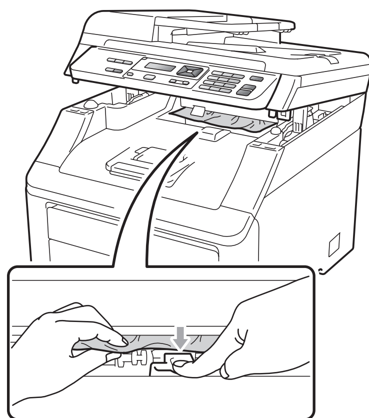
1 スキャナカバーを開ける



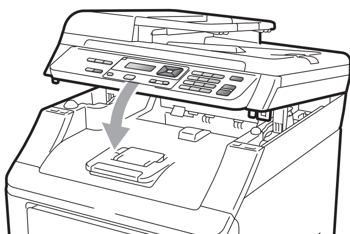
補足

トップカバーが開いているとき、スキャナカバーは開きません。

2 緑色のレバーを下に押し、つまった記録紙を取り除く



3 スキャナカバーを閉じる



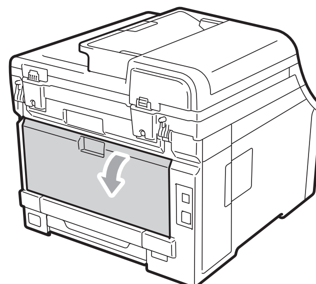
背面に記録紙がつまったとき

ディスプレイに次のように表示されたときは、バックカバー内に記録紙がつまっています。

紙詰まり 後ろ
バ゛ックカバ゛ーを開けて、詰まった

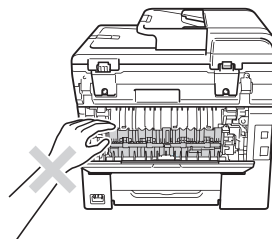
1 電源スイッチをOFFにし、10分待つ

2 バックカバーを開く

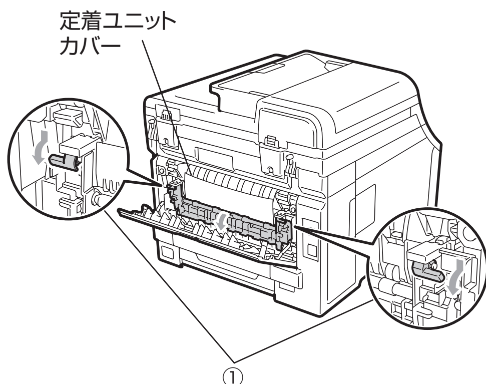


注 意

本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。
やけどのおそれがあります。

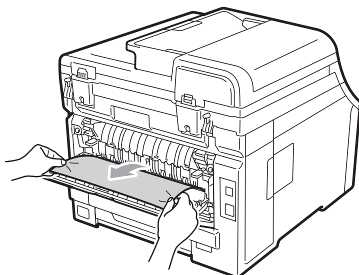


3 2か所のレバー①（緑色）を下げ、定着ユニットカバーを開く



4 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



5 定着ユニットカバーとバックカバーを閉じる

6 電源スイッチをONにする

本製品の内部に記録紙がつまったとき

ディスプレイに次のように表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。

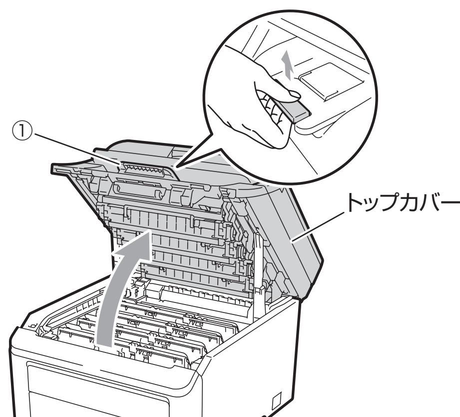
紙詰まり 内部
トップ゜カバ゛ーを開けて、全てのト゛

1 電源スイッチをOFFにし、10分待つ

2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける

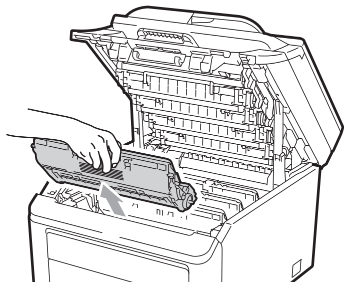


補足

スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

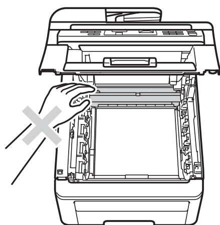
☞ 次ページへ続く

5 ドラムユニットをすべて取り除く

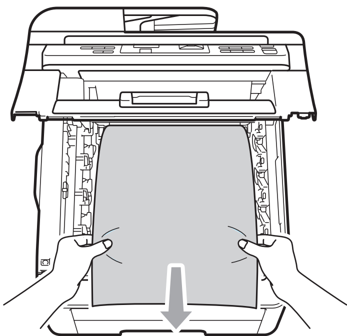


注 意

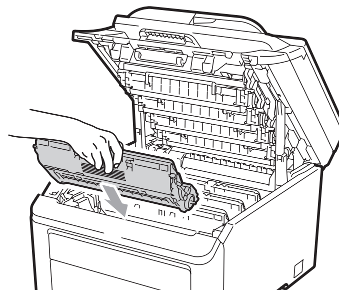
■印刷品質の劣化を防止するため、ベルトユニット表面には触れないでください。
■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーを開けたときは、電源をOFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。

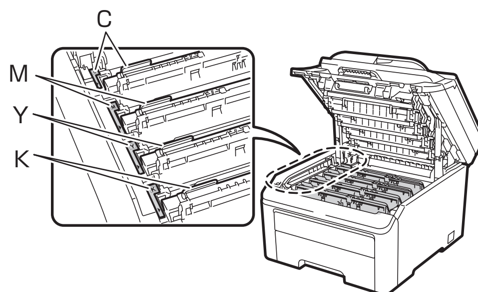


6 つまった記録紙をゆっくり取り除く



7 カラーラベルの色に合わせて、正しい位置にすべてのドラムユニットを取り付ける





8 トップカバーを閉じる

9 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

10 電源プラグをコンセントに差し込む

11 電源スイッチをONにする

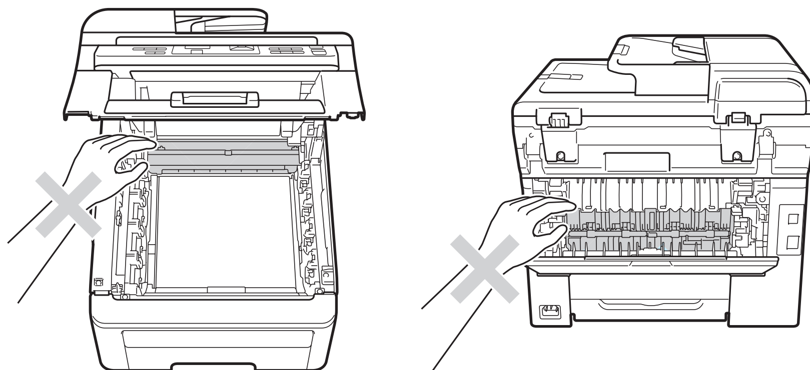
定期メンテナンス

下記の部品を定期的に清掃することをお勧めします。
- 記録紙トレイ
- 原稿台ガラス
- LEDヘッド
- ドラムユニット
- コロナワイヤー
- 給紙ローラー

注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。





■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。
可燃性スプレーの例は次のとおりです。
・ほこり除去スプレー　・殺虫スプレー　・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど

■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

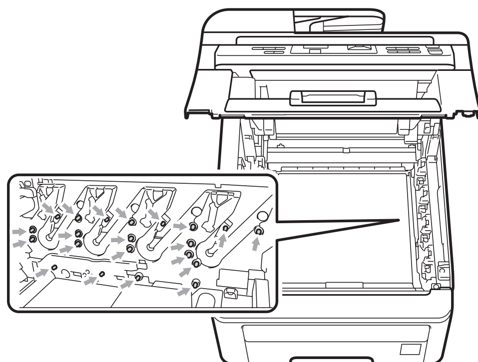
■トナーを吸い込まないように注意してください。

☞次ページへ続く

注意

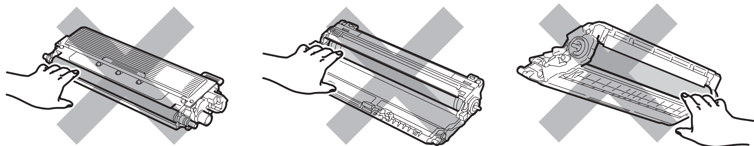
■本製品の内部を操作するときは、本製品内部の温度を冷やすため、必ず電源スイッチを OFF にし、10 分待ってから行ってください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図の矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐにぬれた布でふき取るか冷たい水で洗い流してください。

■ドラムユニットを持つときは、下図のグレーの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■つまった記録紙を引き抜くときに無理な力をかけないでください。次に印刷されるページにトナーが飛び散ることがあります。

■つまった記録紙の表面には触れないでください。トナーで手や衣服が汚れるおそれがあります。

本製品外部を清掃する

⚠ 警 告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。



注 意

■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

■操作パネルはアルコールを浸した布でふかないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

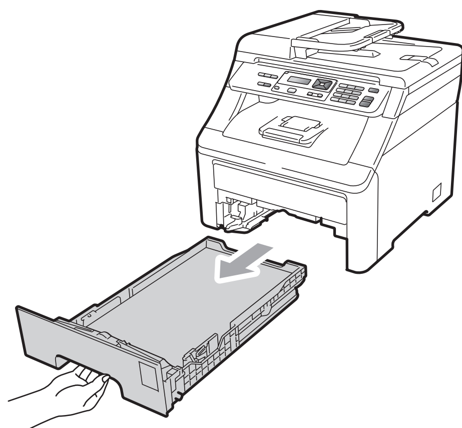
本製品は柔らかい布で軽くふいてください。

1 電源スイッチをOFFにする

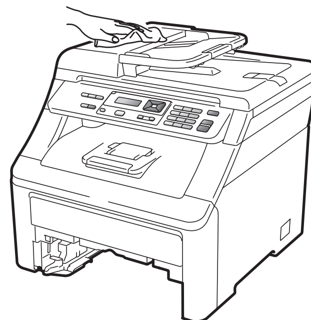
2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 記録紙トレイを完全に引き出す

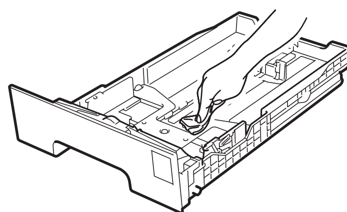


5 柔らかい布で本製品の外側をふく



6 記録紙トレイから記録紙を取り出す

7 柔らかい布で記録紙トレイの内側と外側をふく



8 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

9 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

10 電源プラグをコンセントに差し込む

11 電源スイッチをONにする

原稿台ガラスとスキャナ読み取り部を清掃する

つねにきれいな画質を得るためにスキャナの清掃を行ってください。読み取り部が汚れていると、そのまま画質の汚れとなってコピーがされます。
コピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには、読み取り部を清掃してください。

警 告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。



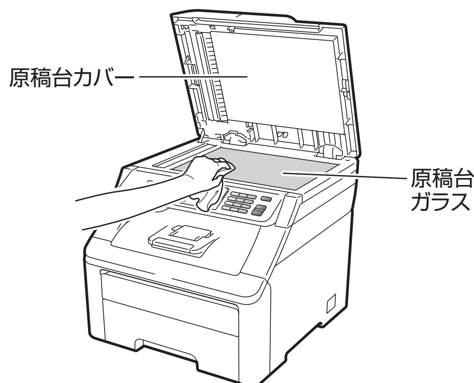
注 意

操作パネルはアルコールを浸した布でふかないでください。操作パネル上の印刷が消えることがあります。

1 原稿台カバーを開く

2 水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、次の部分をきれいにふく

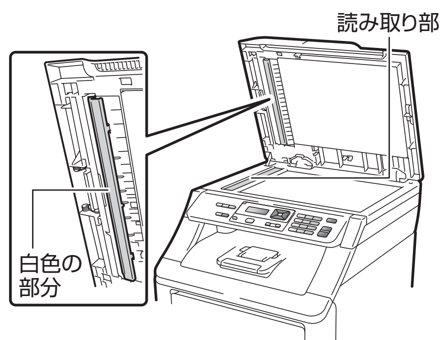
- 原稿台ガラス
- 原稿台カバー



3 ADF読み取り部をふく

水を含ませて固く絞った柔らかい布で、次の部分をふいてください。

- 原稿台カバー（白い部分）
- 読み取り部



注 意

■コピーで黒く細い線が入るときには、ADF読み取り部の清掃を行ってください。非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、ていねいにふいてください。

■汚れが見えない場合は、ADF読み取り部のガラスを手で触れて汚れの位置を確認し、水やぬるま湯を含ませた柔らかい布で念入りにふいてください。最後にADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしてコピーし、黒い線が消えたか確認してください。

LEDヘッドの清掃

⚠警告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。

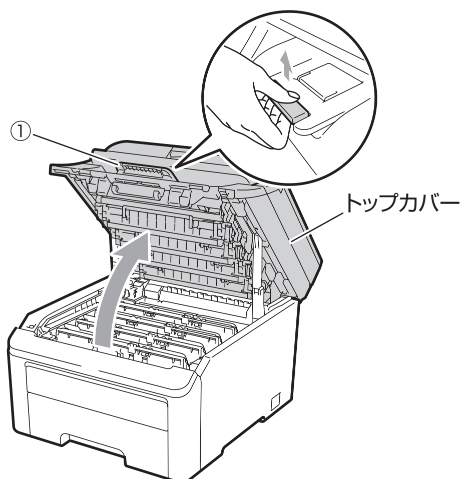


1 電源スイッチをOFFにする

2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

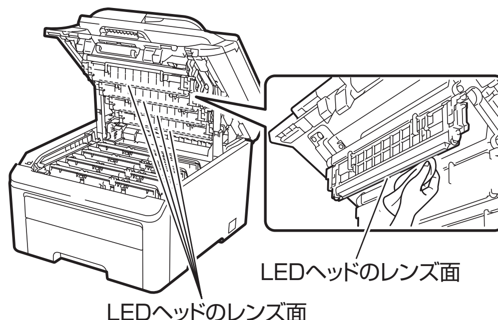
4 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける



補足

スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

5 柔らかい乾いた起毛のない布で LED ヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取る



注意

LEDヘッドのレンズ面に手を触れないように注意してください。

6 トップカバーを閉じる

7 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

8 電源プラグをコンセントに差し込む

9 電源スイッチをONにする

コロナワイヤーの清掃

コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

⚠ 警 告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。

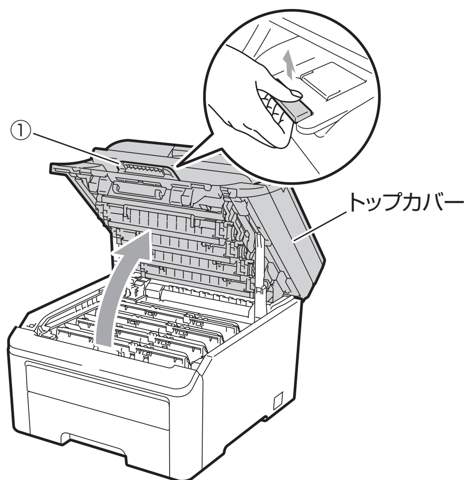


1 **電源スイッチをOFFにする**

2 **すべてのケーブルを取り外す**

3 **電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す**

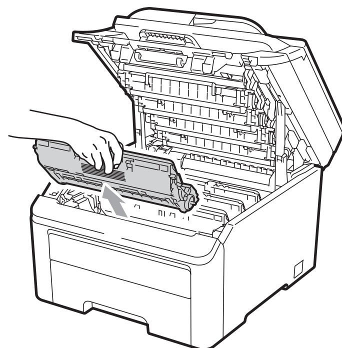
4 **レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける**



補足

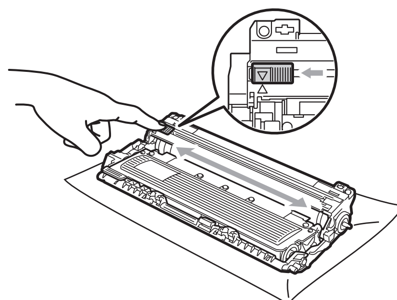
スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

5 **ドラムユニットをゆっくり取り出す**



6 **図の位置にある緑色のつまみを数回ゆっくりと往復させてドラム内部のコロナワイヤーを清掃する**

すべてのドラムユニットを取り出し、コロナワイヤーを清掃してください。

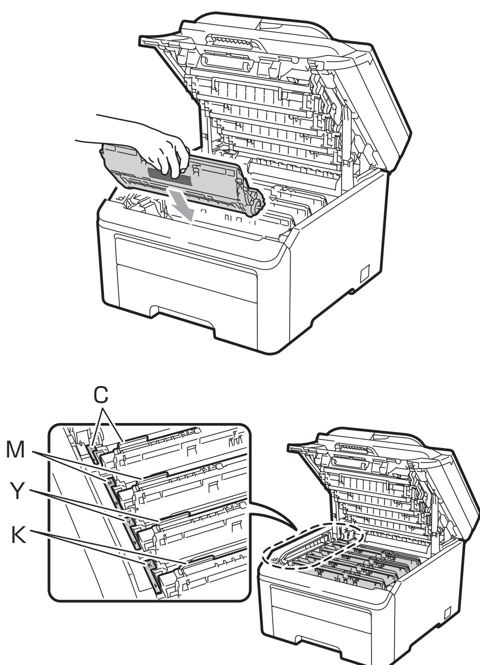


7 **緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻す**

補足

元の位置（▲）に戻さないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

8 カラーラベルの色に合わせて正しい位置にドラムユニットを取り付ける



9 手順5～8を繰り返し、残りのドラムユニットのコロナワイヤーを清掃する

10 トップカバーを閉じる

11 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

12 電源プラグをコンセントに差し込む

13 電源スイッチをONにする

ドラムユニットの清掃

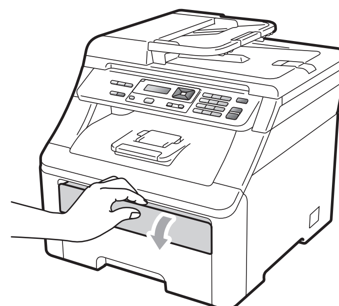
印刷した用紙に細かい白や色の点が付く、または約94mm 間隔で規則的な汚れるようになったら、ドラムユニットの清掃が必要です。汚れの色と同じドラムユニットを清掃してください。

⚠ 警 告

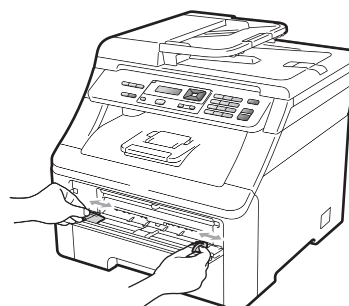
ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。



1 手差しスロットを開ける



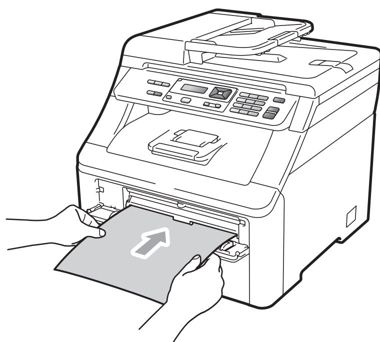
2 手差しスロットのガイドを印刷する記録紙の幅に調整する



☞ 次ページへ続く

3 記録紙を手差しスロットに差し込む

- 記録紙は何も印刷されていないものを使用してください。
- 記録紙の先が軽く当たるまで差し込むと、自動的に記録紙が吸い込まれます。



補足

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- 本製品が印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

4 液晶ディスプレイが標準画面表示であることを確認し、メニュー 3 DEF 7 PQRS を押す

ﾄﾞﾗﾑｸﾘｰﾆﾝｸﾞ
ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝを押してください

5 

または 

を押す

ドラムユニットの清掃が開始されます。



6 ディスプレイに「終了です」と表示されたら、停止/終了 を押す

7 新しい記録紙を使用して、手順3～6を2回以上繰り返す

それでも問題が解決されない場合は、手順8に進んでください。

補足

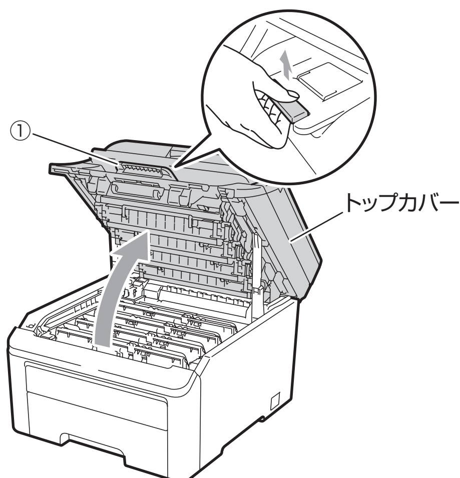
問題が解決した場合、停止/終了 を押します。

8 電源スイッチをOFFにする

9 すべてのケーブルを取り外す

10 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

11 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける

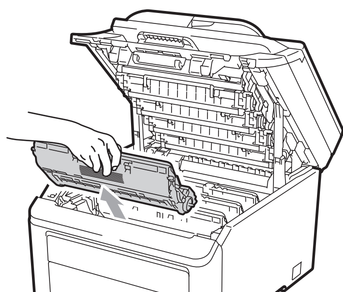


補足

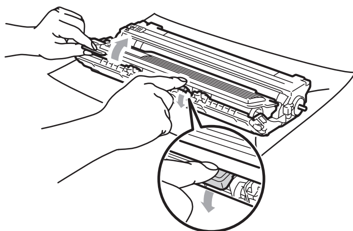
スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

12 問題の原因となるドラムユニットを取り出す

印刷したページで問題の原因となる色を確認します。斑点の色がクリーニングの必要なドラムユニットの色です。例えば、斑点の色がシアンの場合、シアンのドラムユニットを清掃します。



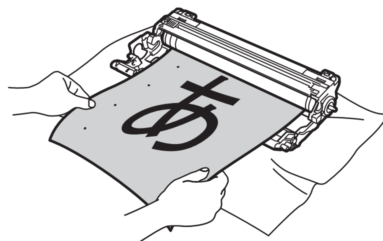
13 緑色のラベルがついたロックレバーを押し下げながら、トナーカートリッジを取り外す



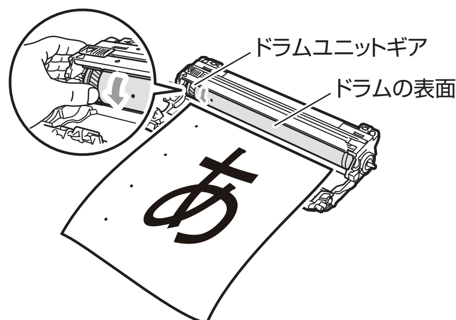
注意

トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。

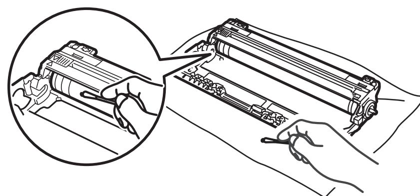
14 ドラムユニットの前に印刷したページを置いて、問題の汚れが付く場所を特定する



15 ドラムの表面を見ながら、ドラムユニットのギアをゆっくり手前に回す



16 ドラム上の汚れの場所と、印刷したページの点の位置が一致していることを確認し、感光ドラムの表面を汚れやのりが取れるまで綿棒でふき取る

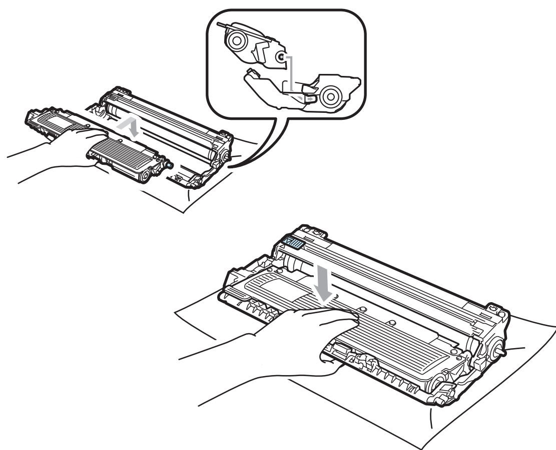


注意

感光ドラムの表面を尖ったものでふかないでください。

☞ 次ページへ続く

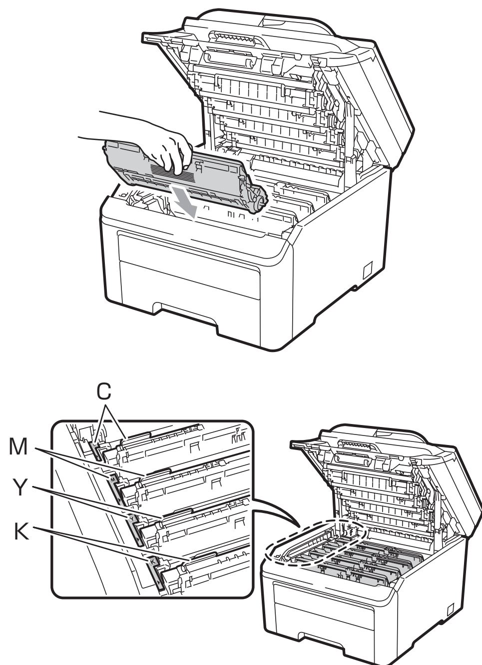
17 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに装着する



注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジがドラムユニットからはずれる場合があります。

18 カラーラベルの色に合わせて正しい位置にドラムユニットを取り付ける



19 トップカバーを閉じる

20 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

21 電源プラグをコンセントに差し込む

22 電源スイッチをONにする

それでも問題が解決しない場合は、ドラムユニットの交換が必要です。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーを清掃してください。

⚠ 警 告

ベンジンやシンナー、可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体を使用しないでください。火災の原因になります。



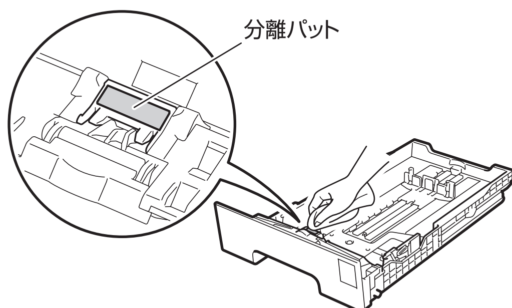
1 電源スイッチをOFFにする

2 すべてのケーブルを取り外す

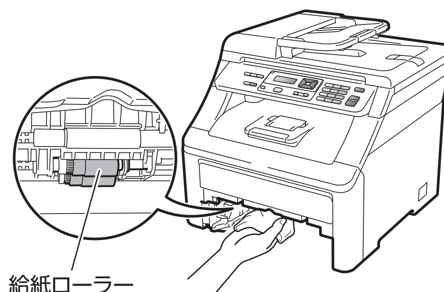
3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 記録紙トレイを完全に引き出す

5 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内のグレーの分離パットの汚れやちりをふき取る



6 本製品内部にある給紙ローラー（2個）の汚れやちりをふき取る



7 記録紙トレイを本製品に戻す

8 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

9 電源プラグをコンセントに差し込む

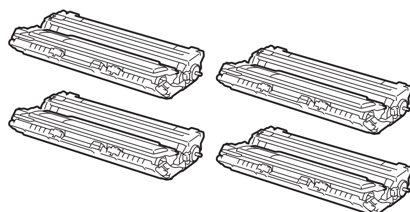
10 電源スイッチをONにする

《消耗品の交換》

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

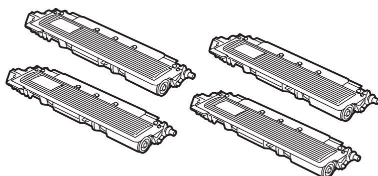
本製品では、4色それぞれ画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナー、またはドラムユニットの寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナー

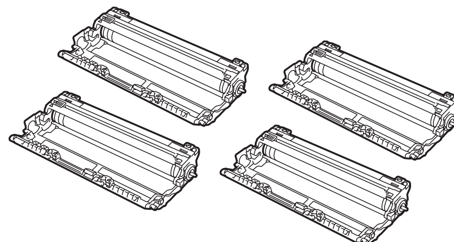
型番：TN-290C/TN-290M/TN-290Y/TN-290BK



シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの文字を書いたり表面に色づけするための粉末（トナー）が入っています。

ドラム

型番：DR-290CL（4本セット）/
DR-290CL-CMY/DR-290CL-BK



トナーを記録紙に写すユニットです。

交換のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.81、または「ドラムユニットを交換する」P.87を参照してください。

補足

- 本製品に付属のトナーカートリッジは、約1,000枚印刷※1できます。
- 新しいトナーカートリッジは、約2,200枚※1（ブラック）、約1,400枚※1（シアン、マゼンタ、イエロー）の印刷が可能です。
- ドラムユニットはA4を1回に1ページ印刷した場合、約15,000枚印刷できます。
- 消耗品の寿命は、実際の印刷方法や内容、使用環境により異なります。詳しくは、「消耗品」P.141を参照してください。

※1 印刷可能枚数はJIS X 6932（ISO/IEC 19798）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラー電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話、FAXによる注文も承っております。P.150を参照してください。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、寿命が残り少なくなると、液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーの寿命が残り少なくなると、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

まもなくトナー交換

補足

液晶ディスプレイに「まもなくトナー交換」のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。液晶ディスプレイに表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー交換」が表示される前に準備しておいてください。
メッセージの2行目の（X）はトナーの色を示しています。
（K）：ブラック、（C）：シアン、（M）：マゼンタ、（Y）：イエロー

さらに使い続けると、液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

トナー交換

交換する必要のあるトナーカートリッジの色がスクロール表示されます。
一度この表示になると、トナーカートリッジを交換しないと、印刷やコピーができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

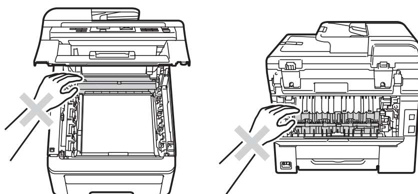
補足

- トナーの寿命は「使用可能なトナーがなくなった場合」または「トナーが劣化した場合」で検知され、どちらかに該当するとトナーの寿命となります。
- 複数色のトナーを同時期に交換する場合、交換したトナーの劣化が同時に進むため、同時期にトナーの寿命と判断されることがあります。
- カラートナーが寿命になっても、ブラックトナーだけを使ってモノクロで印刷することができます。P.109 を参照してください。

注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。



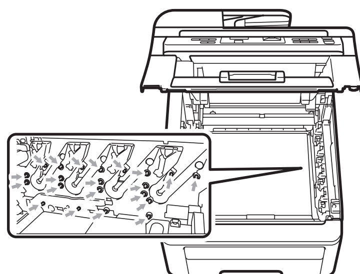


■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。
■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。
■使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグに入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
■使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。
■トナーを吸い込まないように注意してください。

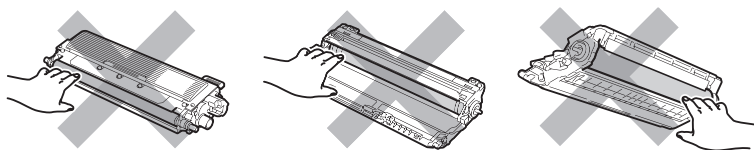
次ページへ続く

注意

- ■トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ■トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（商品名：TN-290C/TN-290M/TN-290Y/TN-290BK）をご使用ください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。P.78 を参照してください。
- ■本製品の内部を操作するときは、本製品内部の温度を冷やすため、必ず電源スイッチを OFF にし、10 分待ってから行ってください。
- ■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



- ■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐにぬれた布でふき取るか冷たい水で洗い流してください。
- ■ドラムユニットを持つときは、下図のグレーの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



- ■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

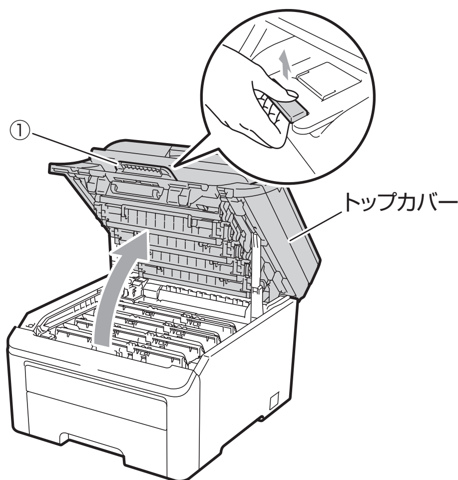
トナーカートリッジを交換する

1 電源スイッチをOFFにする

2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

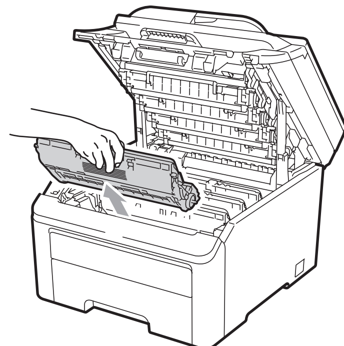
4 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける



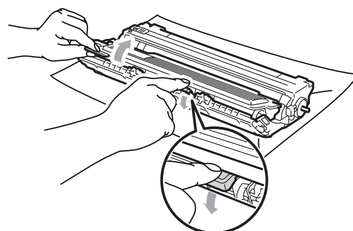
補足

スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

5 ディスプレイに表示されたトナー交換メッセージの色のドラムユニットをゆっくり取り出す



6 緑色のラベルが付いたロックレバーを押し下げながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



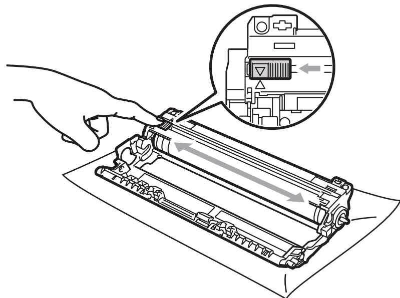
警告

- トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをする恐れがあります。
- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因になります。可燃性スプレーの例は次のとおりです。
  - ほこり除去スプレー
  - 殺虫スプレー
  - アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど

  本製品の清掃については、「定期メンテナンス」P.67 を参照してください。
- トナーを吸い込まないように注意してください。

☞ 次ページへ続く

7 ドラムユニットの緑色のつまみを数回ゆっくりと往復させてドラム内部のコロナワイヤーを清掃する

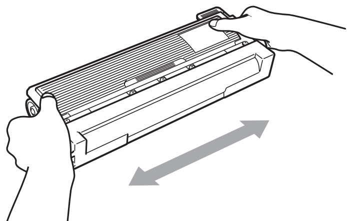


8 緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻す

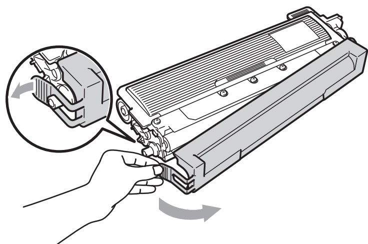
補足

元の位置（▲）に戻さないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。

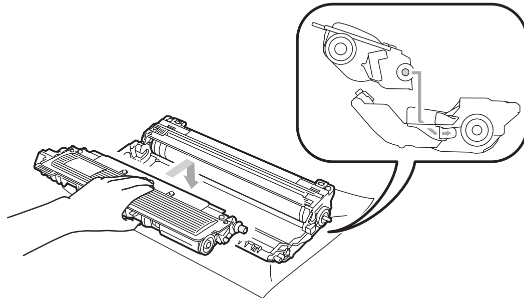
9 新しいトナーカートリッジを開封し、左右に数回ゆっくり振る

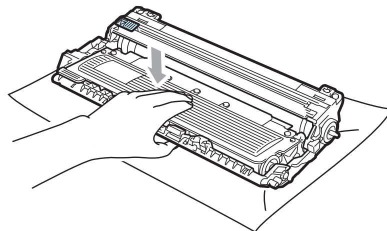


10 タブを引いて、保護カバーを取り外す

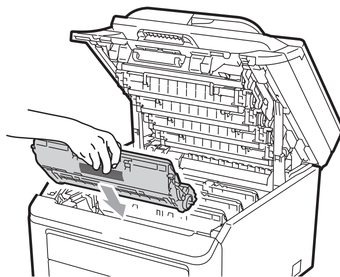


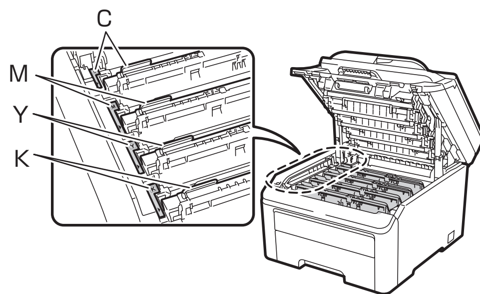
11 新しいトナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける



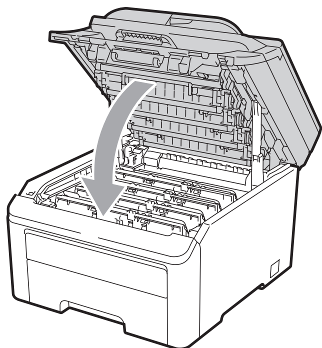


12 カラーラベルの色に合わせて正しい位置にドラムユニットを取り付ける





13 トップカバーを閉じる



14 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

15 電源プラグをコンセントに差し込む

16 電源スイッチをONにする

液晶ディスプレイに「お待ちください」と表示されます。そのままお待ちください。途中で本製品の電源スイッチをOFFにしたり、トップカバーを開けると、新しいトナーを検知できない場合があります。

《消耗品の交換》

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換を促がすメッセージが表示されます。印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。
4 つのドラムユニットは同様に回転するため、1 つのドラムユニットが交換時期になると、（明確な理由があって、ブラック（DR-290CL-BK）やカラー（DR-290CL-CMY）のドラムユニットのみを交換していない限り）他の色も順次交換時期になります。4 色のドラムユニットがセットになったDR-290CLをご購入いただくと便利です。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約15,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをお勧めします。P.67 を参照してください。

液晶ディスプレイに次のように「まもなくドラム交換」のメッセージが表示されたときは、4 つのドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニット（DR-290CL）を購入し、「ドラム交換」が表示される前に準備しておいてください。

まもなくドラム交換（全色）

液晶ディスプレイに次のように「まもなくドラム交換（X）」のメッセージが表示されたときは、特定のドラムユニットのみ交換時期が近づいています。
メッセージの末尾の（X）はドラムユニットの色を示しています。
(K)：ブラック、(C)：シアン、(M)：マゼンタ、(Y)：イエロー
新しいドラムユニット DR-290CL-BK（ブラック）または DR-290CL-CMY（C、M、Y の 3色いずれか）を購入し、「ドラム交換（X)」が表示される前に準備しておいてください。

まもなくドラム交換（X）

液晶ディスプレイに次のように「ドラム交換」のメッセージが表示されたときは、4つのドラムユニットを交換してください。

ドラム交換（全色）

液晶ディスプレイに次のように「ドラム交換（X)」のメッセージが表示されたときは、特定のドラムユニットのみ交換が必要です。
メッセージの末尾の（X）はドラムユニットの色を示しています。
(K)：ブラック、(C)：シアン、(M)：マゼンタ、(Y)：イエロー

ドラム交換（X）

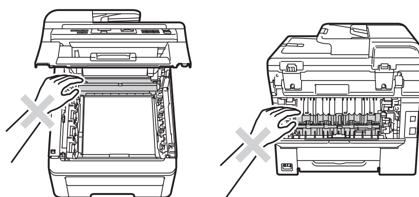
「ドラムエラー」には2種類の問題があります。
- 「トップカバーを開けてドラムユニットを交換してください」というスクロールメッセージが表示された場合は、ドラムユニットの交換が必要です。
- 「トップカバーを開け、ドラムに付いているグリーンのつまみを左右に動かしてください」というスクロールメッセージが表示された場合は、ドラムユニットの交換は必要なく、コロナワイヤーの清掃が必要です。「コロナワイヤーの清掃」P.72 を参照してください。

ドラムエラー

次のスクロールメッセージも表示されます。
「トップカバーを開けてドラムユニットを交換してください」
「交換方法はユーザーズガイドをご覧ください」
「ブラック（K），シアン（C），マゼンタ（M），イエロー（Y）」※1
※1　交換する必要のあるトナーカートリッジの色のみ表示されます。

⚠ 注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。

■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。
■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。
■使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグに入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。P.10 を参照してください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

☞次ページへ続く

注意

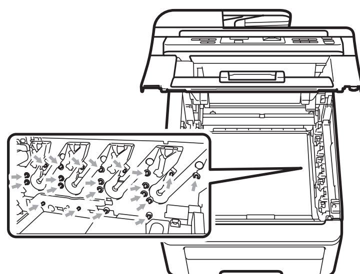
■ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。

■ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（型番：DR-290CL）をご使用ください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。P.78 を参照してください。

■開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

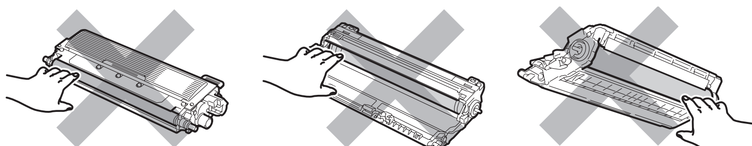
■本製品の内部を操作するときは、本製品内部の温度を冷やすため、必ず電源スイッチを OFF にし、10 分待ってから行ってください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐにふき取るか冷たい水で洗い流してください。

■ドラムユニットを持つときは、下図のグレーの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

ドラムユニットを交換する

1 電源スイッチをOFFにし、10分待つ

2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

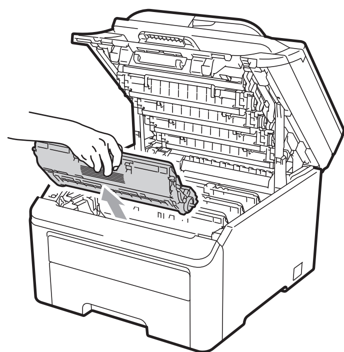
4 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける



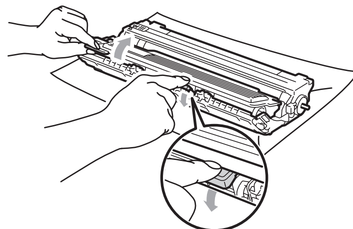
補足

スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

5 交換するドラムユニットをゆっくり取り出す



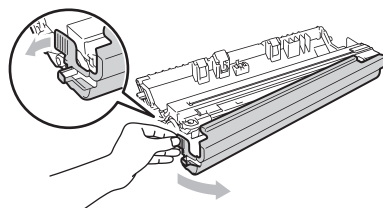
6 緑色のラベルが付いたロックレバーを押し下げながら、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



注意

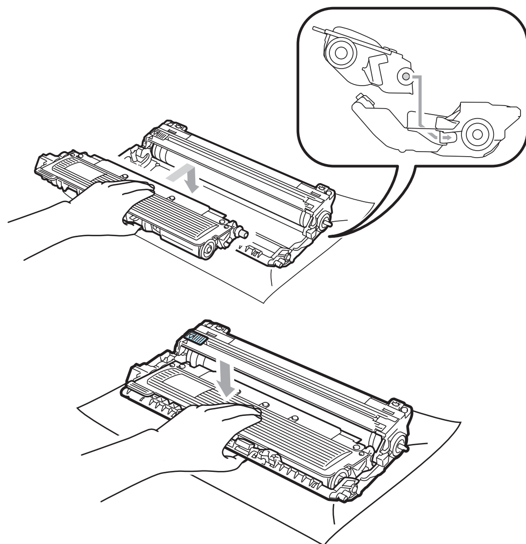
ドラムユニットは本製品に取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから直射日光または強い室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

7 新しいドラムユニットを開封し、タブを引いて、保護カバーを取り外す

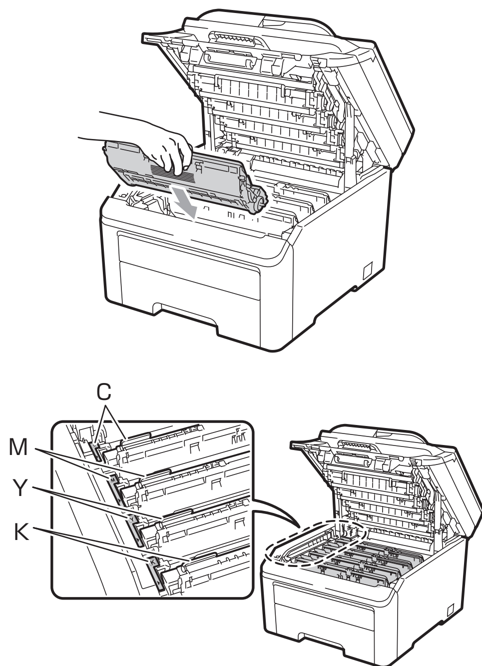


☞ 次ページへ続く

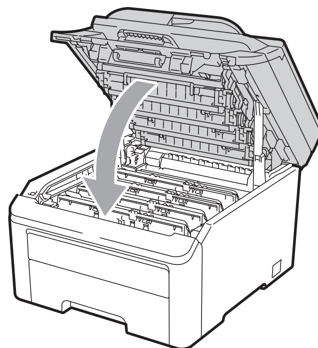
8 トナーカートリッジがロックされるように新しいドラムユニットに取り付ける



9 カラーラベルの色に合わせて正しい位置にドラムユニットを取り付ける



10 トップカバーを閉じる



11 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

12 電源プラグをコンセントに差し込む

13 電源スイッチをONにする

補足

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。P.89 を参照してください。

ドラムユニットのカウンターをリセットする

以下のメニューは消耗品の交換時のみ有効です。

1 メニュー 5 JKL 6 MNO を押す

2 ▲または▼で交換したドラムユニットの色を選択して OK を押す

3 1 を押す

4 停止/終了 を押す

《消耗品の交換》

ベルトユニットの交換

ベルトユニットの交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットの交換時期が近づいています。

まもなくベルトユニット交換

さらに使い続けると液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

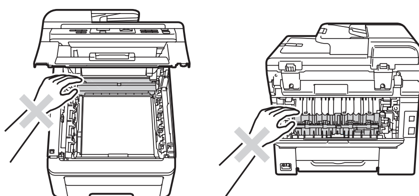
ベルトユニット交換

新しいベルトユニットに交換してください。

注 意

■印刷品質の劣化を防止するため、ベルトユニット表面には触れないでください。
■ベルトユニットの誤った取り扱いによる故障は保証の対象とはなりません。
■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。





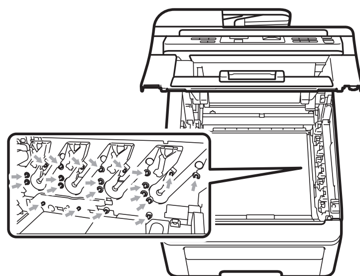
■ベルトユニットを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。
■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。
■ベルトユニットは再利用しないでください。
■使用済みのベルトユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグに入れ、しっかりと封をしてください。P.10 を参照してください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

注意

■ベルトユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（型番：BU-200CL）をご使用ください。純正品以外のベルトユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

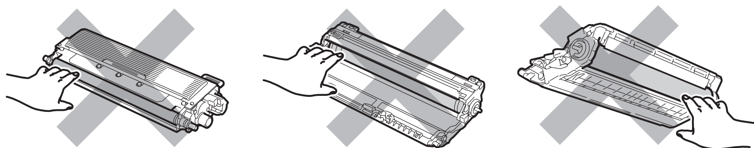
■本製品の内部を操作するときは、本製品内部の温度を冷やすため、必ず電源スイッチを OFF にし、10 分待ってから行ってください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐにふき取るか冷たい水で洗い流してください。

■ドラムユニットを持つときは、下図のグレーの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

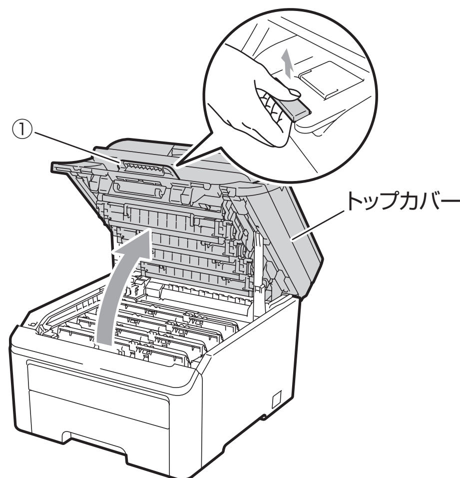
ベルトユニットを交換する

1 電源スイッチをOFFにし、10分待つ

2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける

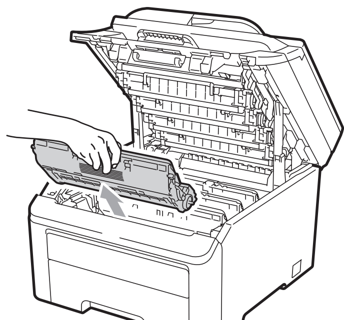


補足

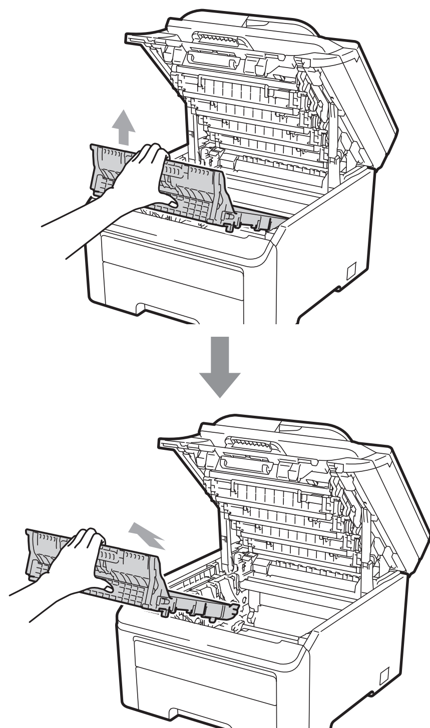
スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

☞次ページへ続く

5 すべてのドラムユニットを取り出す

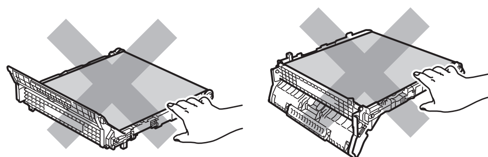


6 ベルトユニットの緑色の取っ手を持ち上げ、ベルトユニットを取り出す

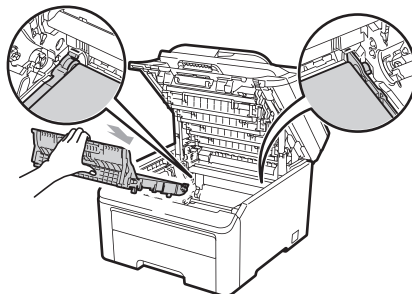


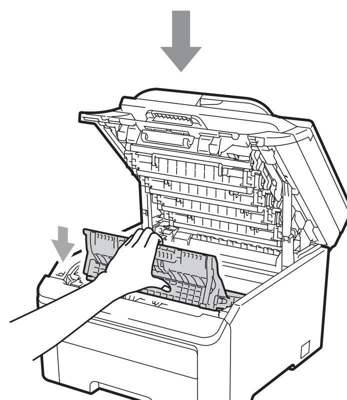
注意

印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないでください。

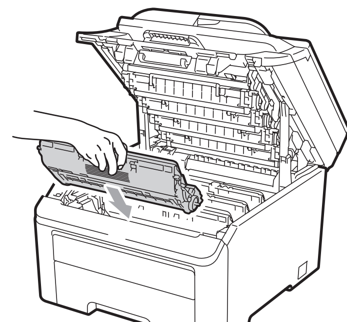


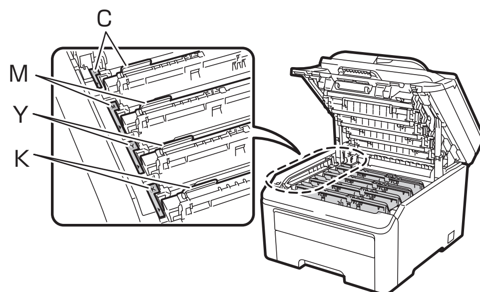
7 新しいベルトユニットを開封し、本製品に取り付ける





8 カラーラベルの色に合わせて、正しい位置にすべてのドラムユニットを取り付ける





9 トップカバーを閉じる

10 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

11 電源プラグをコンセントに差し込む

12 電源スイッチをONにする

補足

ベルトユニットを交換したときは、ベルトユニットのカウンターをリセットしてください。P.93 を参照してください。

ベルトユニットのカウンターをリセットする

以下のメニューは消耗品の交換時のみ有効です。

1 メニュー 5 JKL 6 MNO を押す

2 ▲ または ▼ で「ベルト ユニット」を選択して OK を押す

3 1 を押す

4 停止/終了 を押す

《消耗品の交換》

廃トナーボックスの交換

廃トナーボックスの交換メッセージ

液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスの交換時期が近づいています。

まもなく廃トナーボックス交換

さらに使い続けると液晶ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

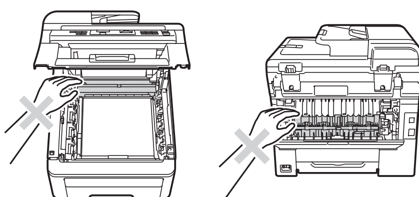
廃トナーボックス交換

新しい廃トナーボックスに交換してください。

注 意

■本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のトップカバーまたはバックカバーを開けたときは、電源を OFF にしてから 10 分ほど放置し、下図のグレーの部分の熱が冷めるまで待ってください。やけどのおそれがあります。





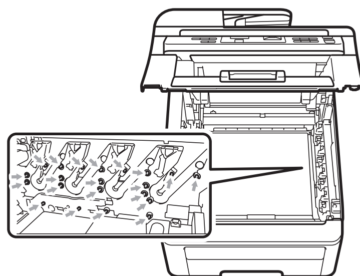
■廃トナーボックスを火中に投じないでください。爆発する恐れがあります。
■トナーがこぼれた時は、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。
■トナーをまき散らして、吸い込んだり目に入ったりしないように注意してください。
■誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。
■廃トナーボックスは再利用しないでください。
■使用済みの廃トナーボックスを廃棄するときは、プラスチックバッグに入れ、しっかりと封をしてください。P.10 を参照してください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

注意

■廃トナーボックスは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品（型番：WT-200CL）をご使用ください。純正品以外の廃トナーボックスを使用した場合、本製品の保証が無効になります。

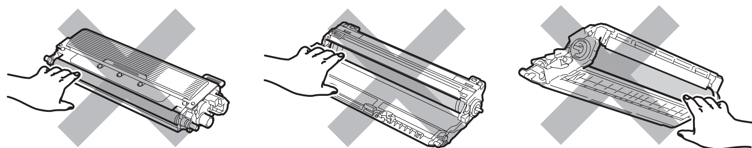
■本製品の内部を操作するときは、本製品内部の温度を冷やすため、必ず電源スイッチを OFF にし、10 分待ってから行ってください。

■本製品の内部を操作するときは、以下の図で矢印で示す電極部分には手で触れないでください。静電気で本製品が破損するおそれがあります。



■トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐにふき取るか冷たい水で洗い流してください。

■ドラムユニットを持つときは、下図のグレーの部分に手が触れないようにしてください。皮脂が付着するときれいに印刷されません。



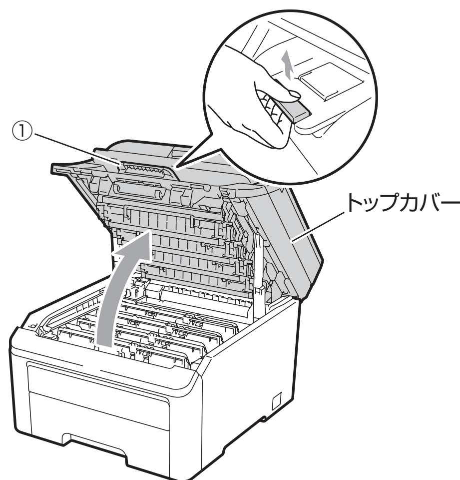
■ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

1 **電源スイッチをOFFにし、10分待つ**

2 **すべてのケーブルを取り外す**

3 **電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す**

4 **レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける**

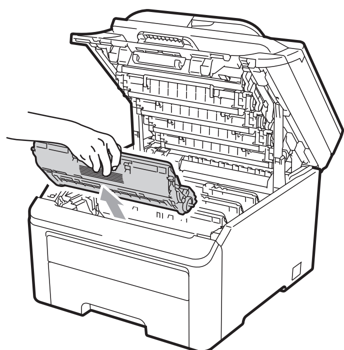


補足

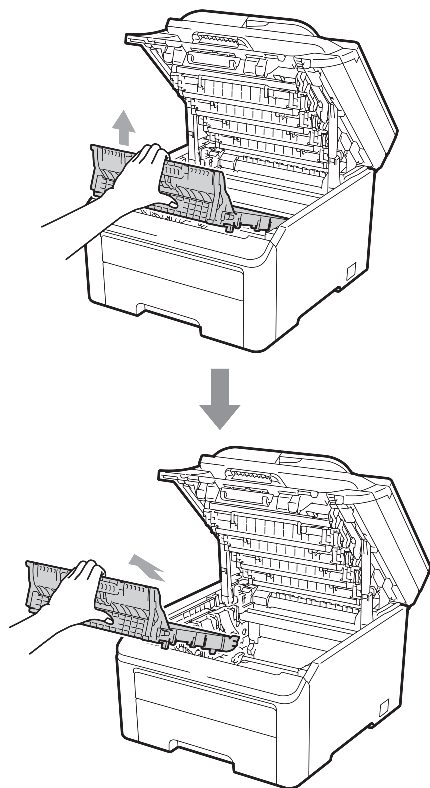
スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

☞ 次ページへ続く

5　すべてのドラムユニットを取り出す

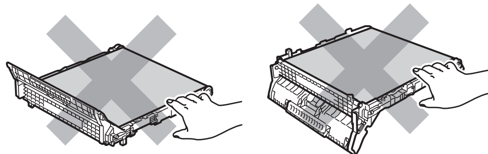


6　ベルトユニットの緑色の取っ手を持ち上げ、ベルトユニットを取り出す



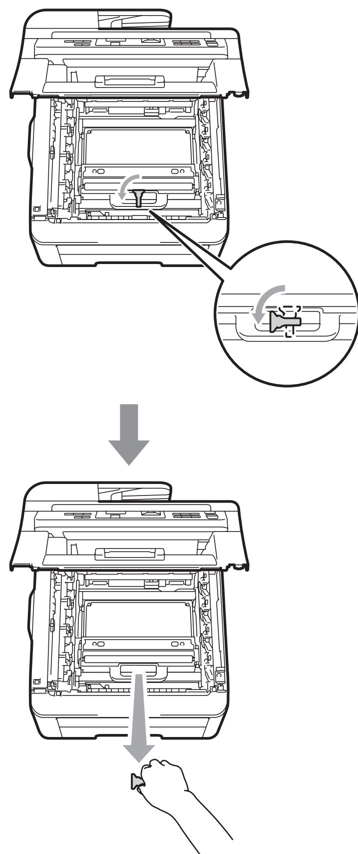
注意

印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないでください。



7　橙色の梱包材を取り外す

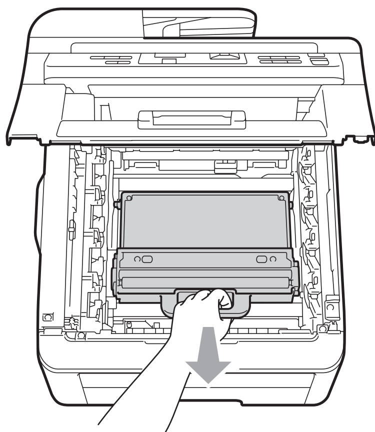
梱包材は破棄してください。



補足

この手順は、はじめて廃トナーボックスを取り出すときのみ必要です。橙色の梱包材は工場出荷後の運搬で本製品を保護するために取り付けられています。廃トナーボックスの交換後、再度取り付ける必要はありません。

8 廃トナーボックスの緑色の取っ手を持って、廃トナーボックスを取り出す



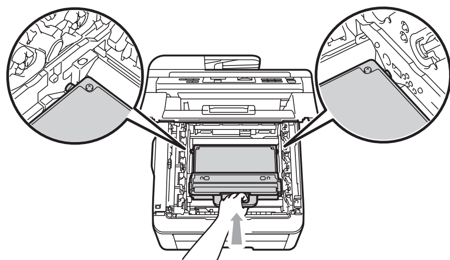
注意

廃トナーボックスの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。

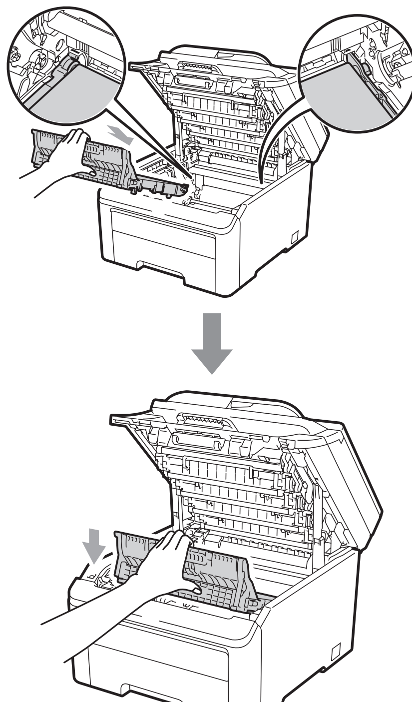
補足

廃トナーボックスを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。

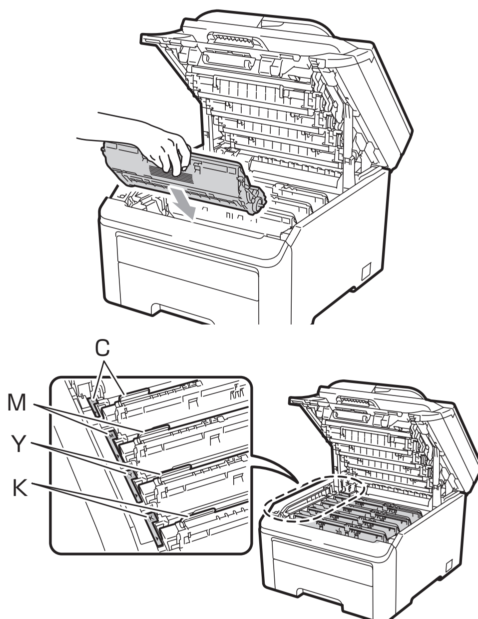
9 新しい廃トナーボックスを開封し、本製品に取り付ける



10 ベルトユニットを本製品に戻す



11 カラーラベルの色に合わせて、正しい位置にすべてのドラムユニットを取り付ける



☞ 次ページへ続く

12 トップカバーを閉じる

13 電源スイッチが OFF になっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

14 電源プラグをコンセントに差し込む

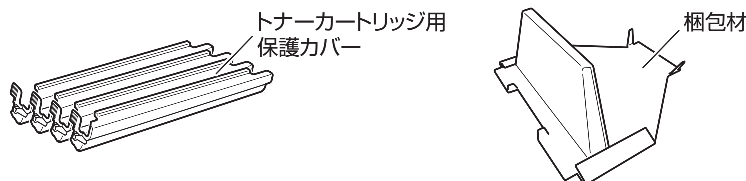
15 電源スイッチをONにする

本製品を再梱包するときは

本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

補足

再梱包用の部品がそろっているか確認してください。

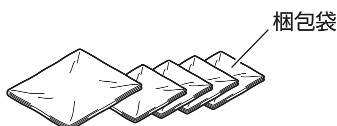


注意

■再梱包を行う場合は、前もって電源スイッチをOFFにし、機械内部を十分に冷ましてください。

■再梱包の作業は必ず、2人以上で行ってください。本製品を持ち上げるときは、必ず両脇を持ち底面は持たないでください。

■再梱包をするときの梱包袋は、お客様でご準備ください。

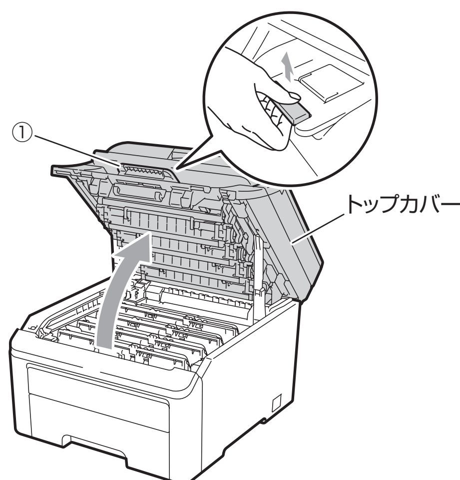


1 電源スイッチをOFFにし、10分待つ

2 すべてのケーブルを取り外す

3 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

4 レバー①を持ち上げて、トップカバーを開ける

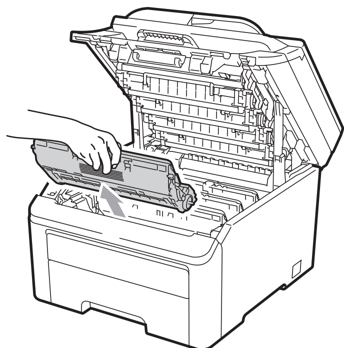


補足

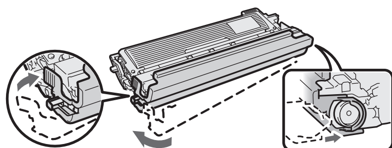
スキャナカバーが開いているとき、トップカバーは開きません。

☞次ページへ続く

5　すべてのドラムユニットを取り出す

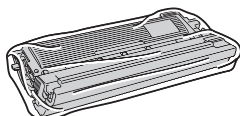


6　ドラムユニットに保護カバーを取り付ける

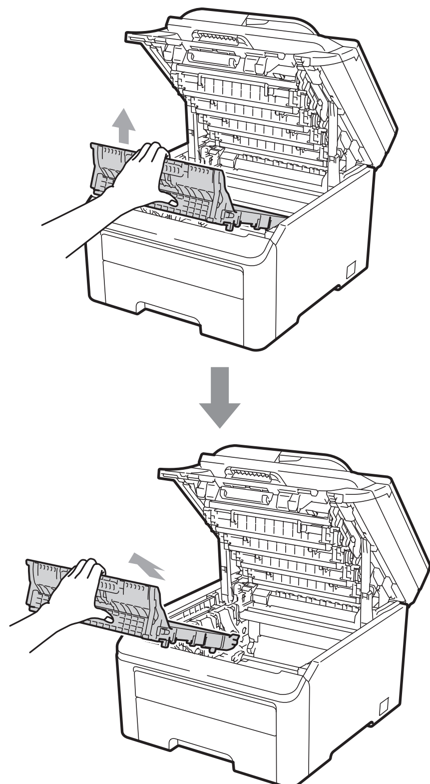


7　ドラムユニットを梱包袋に入れる

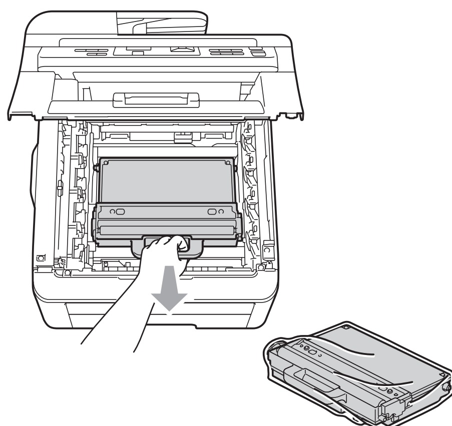
しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。



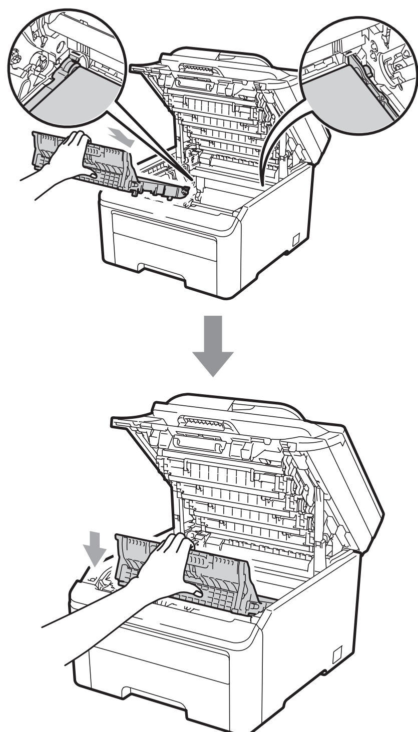
8　ベルトユニットの緑色の取っ手を持ち上げ、ベルトユニットを取り出す



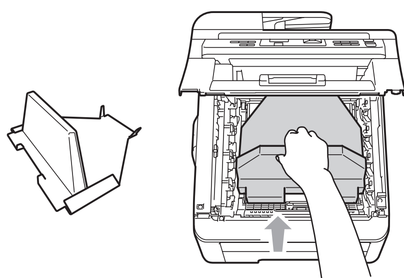
9　廃トナーボックスの緑色の取っ手を持って、廃トナーボックスを取り出し、梱包袋に入れる



10 ベルトユニットを本製品に取り付ける

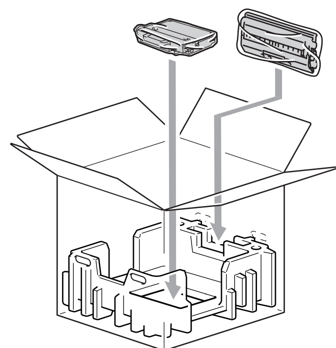


11 梱包材を本製品に取り付ける



12 トップカバーを閉じる

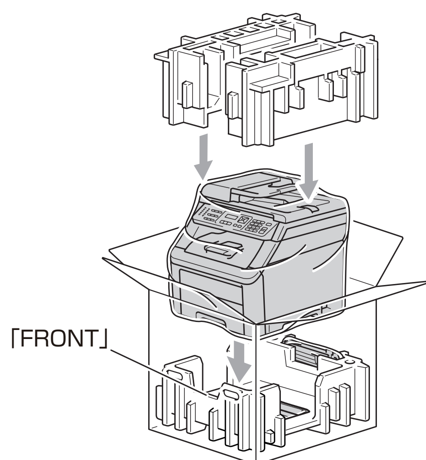
13 図のように発泡スチロールをセットして、廃トナーボックス、1組のドラムユニットとトナーカートリッジを入れる



14 本製品を梱包袋に入れる

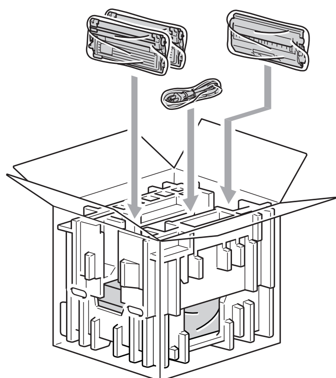
15 本製品の上に発泡スチロールをセットする

発泡スチロールの「FRONT」と本製品の前面を合わせてセットしてください。

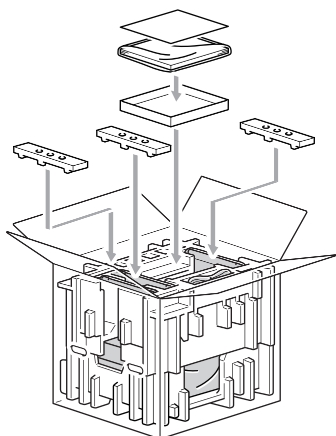


☞ 次ページへ続く

16 図のように残りのドラムユニットとトナーカートリッジを入れる



17 箱型トレイボックスを載せる



18 外箱をしっかりとテープで閉じる

《製品情報》

製品情報

シリアル番号を確認する

本製品のシリアル番号を確認します。

1 メニュー 5 JKL 1 を押す

シリアル番号が表示されます。

シﾘｱﾙ No.
XXXXXXXXX

2 シリアル番号を確認して 停止/終了 を押す

印刷枚数を確認する

本製品は印刷した枚数をカウントし、表示する機能を持っています。

1 メニュー 5 JKL 2 ABC を押す

印刷枚数表示
合計　:XXXXXX

2 ▲ または ▼ で表示する項目を選択する

「合計」「レポート」「コピー」「プリンタ」のカウンター値が表示されます。

3 印刷枚数を確認して 停止/終了 を押す

設定内容リストを印刷する

各種機能に登録･設定されている内容を印刷します。

1 メニュー 5 JKL 3 DEF を押す

製品情報
3. 設定内容リスト

2 「スタートボタンを押してください」と表示されたら、スタート モノクロ または カラー スタート を押す

3 停止/終了 を押す

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワークの設定内容を印刷します。

1 メニュー 5 JKL 4 GHI を押す

製品情報
4. ネットワーク設定リスト

2 「スタートボタンを押してください」と表示されたら、スタート モノクロ または カラー スタート を押す

消耗品の寿命を確認する

ドラムユニットの寿命を確認する

ドラムユニットの寿命は、以下の操作で確認できます。

1 メニュー 5 JKL 5 JKL 1 を押す

2 ▲ または ▼ で確認する
ドラムユニットを確認し、OK を押す

液晶ディスプレイに２秒間、ドラムユニットの寿命が表示されます。

3 停止/終了 を押す

ベルトユニットの寿命を確認する

1 メニュー 5 JKL 5 JKL 2 ABC を押す

液晶ディスプレイに2秒間、ベルトユニットの寿命が表示されます。

2 ベルトユニットの寿命を確認して 停止/終了 を押す

PFキットの寿命を確認する

1 メニュー 5 JKL 5 JKL 3 DEF を押す

液晶ディスプレイに２秒間、PFキットの寿命が表示されます。

2 PFキットの寿命を確認して 停止/終了 を押す

定着器の寿命を確認する

ディスプレイでは「ヒーター寿命」と表示されます。

1 メニュー 5 JKL 5 JKL 4 GHI **を押す**

液晶ディスプレイに２秒間、定着器の寿命が表示されます。

2 **定着器の寿命を確認して 停止/終了 を押す**

補足

- 表示される寿命はあくまで目安です。
- PF キットおよびその他の定期交換部品の概算寿命は 50,000枚です。

フォントリストを印刷する

本製品の内蔵フォントを印刷して確認します。

1 メニュー 3 DEF 1 1 **を押す**

2 スタート モノクロ **または** カラー スタート **を押す**

3 停止/終了 **を押す**

プリンタ設定を印刷する

プリンタの設定内容を印刷します。

1 メニュー 3 DEF 1 2 ABC **を押す**

2 スタート モノクロ **または** カラー スタート **を押す**

3 停止/終了 **を押す**

テスト印刷する

印刷の品質をテスト印刷して確認します。

1 メニュー 3 DEF 1 3 DEF **を押す**

2 スタート モノクロ **または** カラー スタート **を押す**

3 停止/終了 **を押す**

プリンタをリセットする

本製品のプリンタ設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 メニュー 3 DEF 3 DEF **を押す**

```
プ リンタ リセット
1.決定 2.キャンセル
```

2 1 **を押す**

2 ABC を押すと、設定メニューに戻ります。

3 停止/終了 **を押す**

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所　：産業廃棄物処理業者に委託してください。

一般家庭：お住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。詳しくは、各自治体にお問い合わせください。

《設定機能の初期化》

初期状態に戻す

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

ネットワーク設定をもとに戻す

本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 メニュー 1 6 MNO 1 を押す

ﾈｯﾄﾜｰｸ
1. 決定　2. ｷｬﾝｾﾙ

2 1 を押す

2 ABC を押すと、設定メニューに戻ります。

再起動しますか?
1. はい　2. いいえ

3 1 を押す

本製品が再起動します。

すべて設定をもとに戻す

本製品のすべての設定内容や登録情報をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

1 メニュー 1 6 MNO 2 ABC を押す

全設定
1. 決定　2. ｷｬﾝｾﾙ

2 1 を押す

2 ABC を押すと、設定メニューに戻ります。

再起動しますか?
1. はい　2. いいえ

3 1 を押す

本製品が再起動します。

メモリーを増設する

メモリー容量を増やすことができます。本製品には64MBの標準メモリーと追加することができるスロットが1つあり、最大で576MBまで容量を増やすことができます。増設することによって、本製品の性能が向上します。

使用できるメモリーボード

本製品に増設できるメモリーボードは次のとおりです。

タイプ	144ピンおよび64ビットの出力
CASレイテンシイ	2または3
クロック周波数	100MHz以上
容量	64MBから512MB
DRAMタイプ	SDRAM

メモリーボードを取り付ける

⚠警告

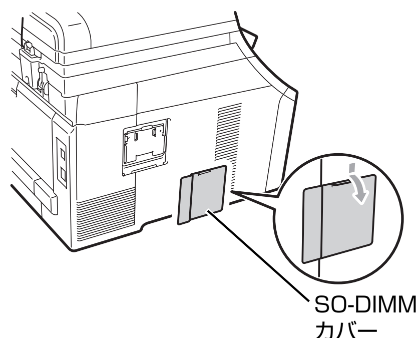
メモリーボードの取り付け・取り外しのときは、電源スイッチがOFFになっていること、コンセントから電源コードが抜いてあることを確認してください。コンセントから電源コードを抜かずに取り付け・取り外しをすると感電する恐れがあります。

1 電源スイッチをOFFにする

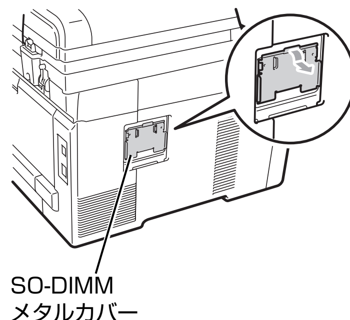
2 電源コードをコンセントから抜いて、本製品から電源コードを取り外す

3 接続されているケーブルを取り外す

4 SO-DIMMカバーを取り外す



5 SO-DIMMメタルカバーを取り外す



☞ 次ページへ続く

6 メモリーボードの両端を持つ

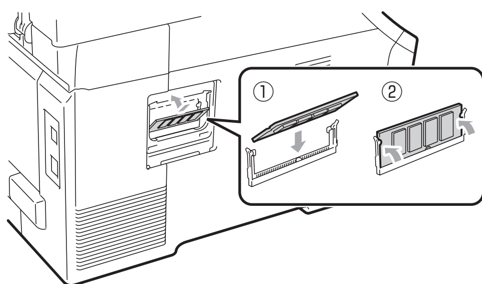
注意

■メモリーボードは、わずかな静電気でも内部が破損する恐れがありますので、必ず金属製の物に触れて静電気を除去してください。

■メモリーボードの表面には触れないようにしてください。

7 メモリーボードを取り付ける

- 両端をもったまま、メモリーボードの凹部をスロットの端子の凸部分を合わせるように差し込みます。
- スロット両側にあるロックが開いていることを確認して、カチッと音がするまでメモリーボードを倒します。
- スロット両側にあるロックがしっかりとはまっていることを確認してください。



補足

メモリーボードを取り外すときは、押さえているロックを開いてメモリーボードの両端を持ってまっすぐに引き抜いてください。

8 SO-DIMMメタルカバーを取り付ける

9 SO-DIMMカバーを取り付ける

10 接続していたケーブルを取り付ける

11 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、電源コードを本製品に接続する

12 電源プラグをコンセントに差し込み電源スイッチをONにする

補足

本製品のメモリーサイズは、設定内容リストで確認できます。P.103 を参照してください。

《クロだけ印刷》

ブラックトナーのみで印刷する

カラートナーが交換時期になっている、もしくはカラーのトナーカートリッジが装着されていない状態でも、ブラックトナーだけを使って、コピー、コンピュータからの印刷データをモノクロで印刷できます。

コピーする

カラートナーが交換時期になっている、もしくはカラーのトナーカートリッジが装着されていない状態でも、ブラックトナーだけを使ってモノクロコピーできます。モノクロコピーをするには、コピー開始時に［スタート モノクロ］を押してください。コピーについての設定は、P.52 または P.56 を参照してください。

コンピュータから印刷する

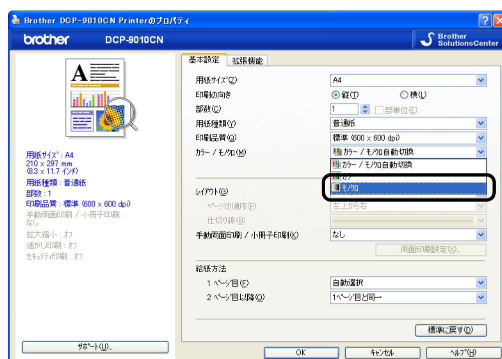
カラートナーが交換時期になっている、もしくはカラーのトナーカートリッジが装着されていない状態でも、コンピュータからの印刷データをブラックトナーだけを使ってモノクロ印刷できます。

Windows®

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスの中で本製品のプリンタ名を選択し、［プロパティ］をクリックする

3 ［基本設定］タブの［カラー / モノクロ］から［モノクロ］を選択する



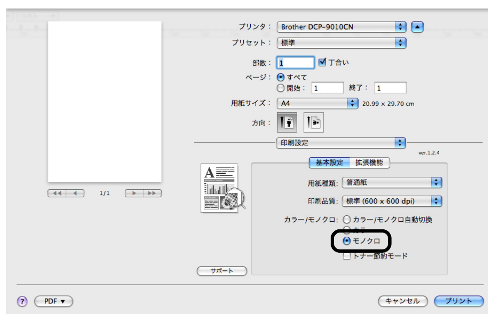
4 ［OK］をクリックする

Macintosh

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する

2 ポップアップメニューから［印刷設定］を選択する

3 ［基本設定］の［カラー／　モノクロ］から［モノクロ］を選択する



4 ［プリント］をクリックする

困ったときには

困ったときには（コピー／印刷）

コピー／印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
電源コードは差さっていますか	電源コード（壁側、本体側）を確実に差し込んでください。
本製品の電源スイッチは ON になっていますか	本製品の電源を ON にしてください。 < 電源が入らない場合 > • （落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。 • 本製品の電源スイッチを OFF にして、電源プラグを抜いてください。10 分後に電源プラグを差し込み、本製品の電源を入れ直します。
トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか	トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。P.81 、P.87 を参照してください。
給紙ローラーが汚れていませんか	「給紙ローラーの清掃」P.77 を参照してください。
液晶ディスプレイが「記録紙を送れません」と表示していませんか	記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また記録紙が丸まっていないか、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。
記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか	記録紙を少し減らしてセットしてください。
原稿が正しく送り込まれていますか（ADF（自動原稿送り装置）使用時）	• 原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入してください。 • ADF（自動原稿送り装置）カバーをもう一度閉じ直してください。 • 原稿が薄すぎたり、厚すぎたりしている場合や原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっている場合は、原稿台ガラスからコピーをしてください。 「原稿台ガラスからコピーする」P.51 を参照してください。 • 原稿のサイズを確認してください。 • 原稿挿入口に破れた原稿などがつまっている場合があります。カバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。 「原稿がつまったときは」P.62 を参照してください。

ここを確かめてください	対処方法
原稿が斜めになって送り込まれていませんか（ADF（自動原稿送り装置）使用時）	原稿ガイドを原稿に合わせてください。
記録紙を正しくセットしていますか	「記録紙トレイに記録紙をセットする」P.37 を参照してください。
記録紙がつまってないか確認してください	「記録紙がつまったとき」P.63 を参照してください。 トップカバー、スキャナカバーまたはバックカバーを確実に閉めてください。

コンピュータから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください	対処方法
①ケーブルが正しく接続されていますか	本製品側とコンピュータ側の両方のケーブルを差し直してください。（USB ハブなどを経由しては接続できません。）
②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか	［プリンタ］アイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、次の手順に従って、チェックマークを付けます。 <Windows Vista®> ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。 <Windows® 2000> ［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。
③液晶ディスプレイがエラーメッセージを表示していませんか	「エラーメッセージ一覧」P.127 を参照してください。

ここを確かめてください		対処方法
④オフラインの状態になっていませんか		プリンタがオフラインになっていないか確認します。 <Windows Vista®> ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［プリンタをオンラインにする］がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンタをオンラインにする］をクリックしてください。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［プリンタをオンラインにする］がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンタをオンラインにする］をクリックしてください。 <Windows® 2000> ［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［プリンタをオンラインにする］がメニューにある場合は、オフラインの状態です。［プリンタをオンラインにする］をクリックしてください。
⑤「一時停止」の状態になっていませんか		プリンタが一時停止の状態になっていないか確認します。 <Windows Vista®> ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［印刷の再開］がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］をクリックしてください。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［印刷の再開］がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］をクリックしてください。 <Windows® 2000> ［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［印刷の再開］がメニューにある場合は、一時停止の状態です。［印刷の再開］をクリックしてください。

ここを確かめてください	対処方法
⑥印刷待ちのデータがありませんか	印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。 <Windows Vista®> ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。 <Windows® 2000> ［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。
⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていませんか	<Windows Vista®> ［スタート］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。［ポート］タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows® XP> ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。［ポート］タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows® 2000> ［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。［プリンタ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。［ポート］タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。
⑧アドビ・イラストレーターを使用していますか	印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。
⑨お使いのコンピュータを再起動して、本製品の電源を入れ直してください	本製品とコンピュータを確認しても印刷できない場合は、本製品の電源を入れ直してください。
⑩プリンタドライバをアンインストールし、再インストールしてください	本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタドライバをアンインストールして、かんたん設置ガイドに従ってもう一度ドライバをインストールしてください。

ここを確かめてください		対処方法
プリンタドライバの給紙方法は正しいですか		プリンタドライバの給紙方法を確認してください。 **（記録紙トレイ使用時）** 原稿をよくさばいてからセットしなおしてください。
USBxxx: への書き込みエラーが表示される		液晶ディスプレイに「トナー交換」と表示されていませんか。 • 液晶ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジを交換してください。「トナーカートリッジ交換のメッセージ」 P.79 を参照してください。
印刷すると照明がちらついたり、コンピュータのディスプレイ表示が不安定になっていませんか		コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。 本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。
外部記憶装置やスキャナと同じポートに接続していませんか		ポートから他のすべての装置を取りはずし、本製品のみをポートに接続してください。

コピー／印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに次の手順を確認してください。
それでも解決しない場合は、「こんなコピー / 印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

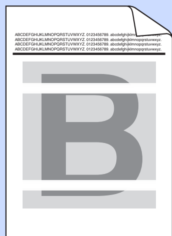
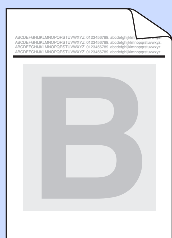
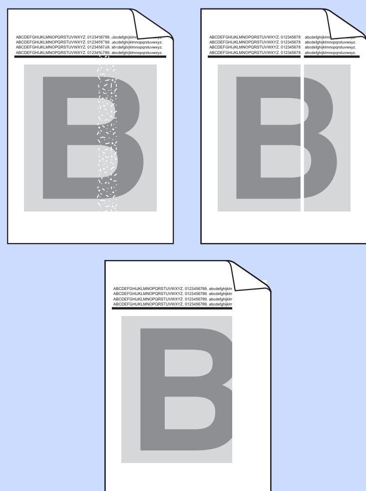
1. 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているか確認してください。「記録紙について」 P.32 を参照してください。

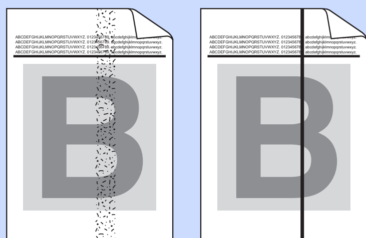
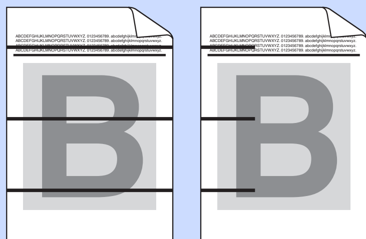
補足

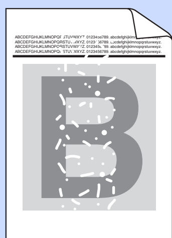
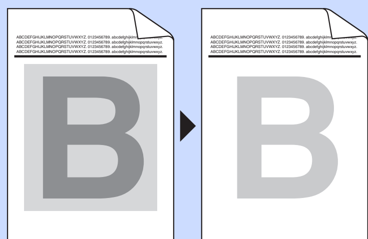
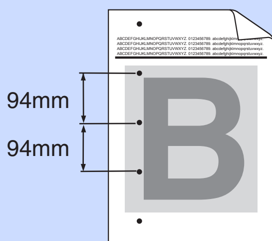
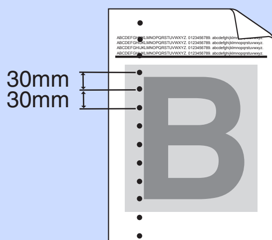
最適な印刷品質で印刷するために、推奨紙の使用をおすすめします。

2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

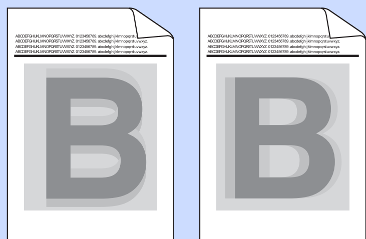
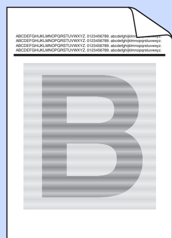
こんなコピー／印刷結果のときは		対処方法
印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れるまたは、上下左右の文章が切れる		原稿の上下左右に、印刷可能領域があるので、余白を調整して印刷しなおしてください。
色つきの文字・鉛筆などで書いた薄い文字の原稿をコピーしたときに、印刷結果が薄い		画質の設定を「テキスト」に設定し、コントラストのレベルを変更してください。 「設定内容を保持する」 P.56 を参照してください。

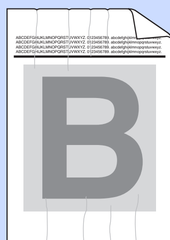
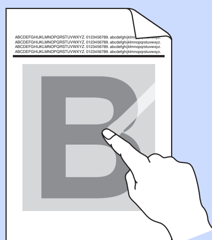
こんなコピー／印刷結果のときは		対処方法
白い線が横方向に現れる 		問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
全体に色が薄い またはぼやけている 		• 「省エネモード」の「トナー節約モード」が「オフ」になっているか確認してください。「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」P.45 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「記録紙について」P.32 を参照してください。 • 4つすべてのトナーカートリッジをゆっくり振ってください。 • 乾いた起毛がない柔らかい布で、4つすべてのLEDヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取ってください。「LED ヘッドの清掃」P.71 を参照してください。
白い線が縦方向に現れる 		• 乾いた起毛がない柔らかい布で、原稿台ガラスやLED ヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取ってください。P.70、P.71 を参照してください。 • ドラムユニットを清掃してください。「ドラムユニットの清掃」P.73 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。 「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

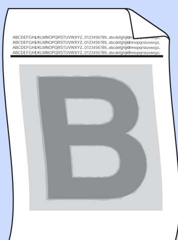
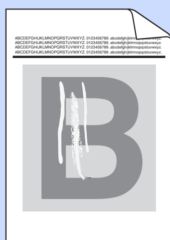
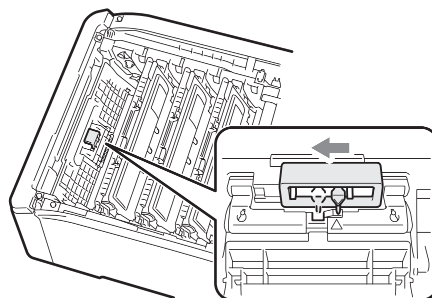
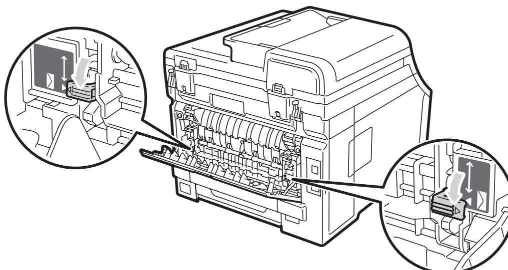
こんなコピー／印刷結果のときは		対処方法
色の付いた線が縦方向に現れる 		• 原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー（白色の部分）を清掃してください。 「原稿台ガラスとスキャナ読み取り部を清掃する」P.70 を参照してください。 • ドラムユニットの緑色のつまみをスライドさせて、4 つすべてのドラムユニットのコロナワイヤー（各色に 1 本ずつ）をすべて清掃してください。「コロナワイヤーの清掃」P.72 を参照してください。 • ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置（▲）にあることを確認してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
明るい背景で線が縦方向に現れる 		乾いた起毛がない柔らかい布で、LED ヘッドのレンズ面の汚れやちりをふき取ってください。「LED ヘッドの清掃」P.71 を参照してください。
色の付いた線が横方向に現れる 		• 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
白い部分が現れる 	• 数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムユニットが汚れている可能性があります。4つすべてのドラムユニットを清掃してください。「ドラムユニットの清掃」P.73 を参照してください。 • 推奨紙を使用してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「記録紙について」P.32 を参照してください。 • 高温、多湿などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。設置環境を確認してください。「このような場所に置かないで」P.13 を参照してください。
何も印刷されない または一部の色が抜けている 	• 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
94mm ごとに色の付いた斑点が現れる 	• 数ページ印刷しても問題が解決されない場合は、ドラム表面に汚れが付着した可能性があります。「ドラムユニットの清掃」P.73 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
30mm ごとに色の付いた斑点が現れる 	問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

こんなコピー／印刷結果のときは		対処方法
トナーが飛び散り、汚れる 		• 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因になる場合があります。「このような場所に置かないで」P.13 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 問題が続く場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
印刷の色が異なる		• 「省エネモード」の「トナー節約モード」が「オフ」になっているか確認してください。「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」P.45 を参照してください。 • 色補正を行ってください。「色合いや色ずれを補正する」P.125 を参照してください。 • プリンタドライバの拡張設定や操作パネルから色補正を行います。本製品で印刷できる色とコンピュータのモニタで表示される色は異なります。モニタと同じ色を本製品で再現できない場合もあります。「色合いや色ずれを補正する」P.125 を参照してください。 • 陰影部分の画像品質が予想していたものと異なる場合は、プリンタドライバの［黒色を強調して印刷する］のチェックボックスにチェックをしてください。詳しくは画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照してください。 • 画像の陰影部分がくすんでいる場合、［グレーの印刷を改善する］のチェックボックスにチェックをしてください。 • 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 問題が続く場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
すべて 1 色で印刷される 	問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
色ズレが起こる 	• 本製品を固く水平な面の上に設置しているか確認してください。 • 自動色ずれ補正 P.125 、または手動色ずれ補正 P.126 を行ってください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 新しいベルトユニットに交換してください。「ベルトユニットの交換」P.90 を参照してください。
色むらが起こる 	• 色補正を行ってください。P.125 を参照してください。 • 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.81 を参照してください。 交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。

こんなコピー／印刷結果のときは		対処方法
細線の画像が欠けている		• 「省エネモード」の「トナー節約モード」が「オフ」になっているか確認してください。「トナーを節約する〔トナー節約モード〕」P.45 を参照してください。 • 印刷解像度を変更してください。 • Windows® のプリンタドライバを使用している場合は、［パターン印刷を改善する］または［細線の印刷を改善する］チェックボックスをチェックしてください。詳しくは画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照してください。
しわが寄っている 		• 推奨紙を使用してください。 • バックカバーが正しく閉められているか確認してください。 • バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「記録紙について」P.32 を参照してください。
画像のずれが起こる 		• プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「記録紙について」P.32 を参照してください。 • バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。低温、乾燥などは、この問題の原因になる場合があります。「このような場所に置かないで」P.13 を参照してください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。 交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、 サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。
印刷された箇所を指でこすると色がにじむ 		• プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。「記録紙について」P.32 を参照してください。 • バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。 • プリンタドライバの［トナーの定着を改善する］を選択してください。詳しくは画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照してください。それでも解決しない場合は、「超厚紙」に用紙種類を選択してください。

こんなコピー／印刷結果のときは	対処方法
カールまたはうねり 	• プリンタドライバの［用紙のカールを軽減する］を選択してください。詳しくは画面で見るマニュアル（HTML 形式）を参照してください。それでも解決しない場合は、「超厚紙」に用紙種類を選択してください。 • 本製品を頻繁に使わない場合は、記録紙トレイに用紙を入れたまま長期間放置されます。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいた後に向きを 180 度回転させてください。 • 高温多湿の場所で放置していない用紙をセットしてください。
白い線が現れる 	次の手順に従ってください。 ① ブラックのドラムユニットを取り出します。 ② 下図のように、ベルトユニットにあるレバーを矢印の方向にスライドさせます。  ③ ブラックのドラムユニットを本製品に戻し、トップカバーを閉じた後、印刷データを再送します。 ※ 印刷が完了したら、再度ブラックのドラムユニットを取り出し、レバーを元の位置に戻してください。
封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される 	封筒を印刷するときは、バックカバーを開け、バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーの▶マークが✉マークにあっているか確認してください。 

困ったときには（スキャン）

スキャンできない

このような場合は	対処方法
スキャン中にエラーが表示される	Presto! PageManager で［ファイル］ー［TWAIN 対応機器の選択］の選択をして、Brother TWAIN ドライバを選択し、「選択」をクリックしてください。
OCR が使用できない	解像度を上げてもう一度スキャンしてください。
ネットワークスキャンが使用できない	ネットワーク設定ガイドを参照してください。

困ったときには（その他）

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください	対処方法
USB ケーブル、LAN ケーブルが長すぎないか、破損または故障していませんか	• USBケーブルは長さが2.0m以下のものをおすすめします。 • ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。
インターフェース切替器を使用していますか	インターフェース切替器をとりはずして、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中に、オブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない

ここを確かめてください	対処方法
プリンタドライバの［拡張機能］タブで［イメージタイプ］の設定を確認してください	「イメージタイプ」の設定を「写真」にしてください。

Macintosh Brotherがセレクタに表示されない

ここを確かめてください		対処方法
ケーブルが正しく接続されていますか		ケーブルを正しく接続してください。かんたん設置ガイドを参照してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください		対処方法
液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか		液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。「液晶ディスプレイのコントラストを調整する」P.46を参照してください。

色合いや色ずれを補正する

カラー印刷で使用する4色は、色ずれが起きないよう本製品が自動で補正を行います。通常は自動的に行われる補正を手動で行ったり、自動補正の頻度を設定することができます。

自動色ずれ補正を強制的に行う

自動的に行われている色ずれ補正を強制的に行います。

1 メニュー 3 DEF 5 JKL 1 を押す

自動色ｽﾞﾚ補正
1.色ｽﾞﾚ補正実施

2 色ずれ補正を行う場合は 1 を押す

色ｽﾞﾚ補正実施
1.ｽﾀｰﾄ 2.ｷｬﾝｾﾙ

自動色ずれ補正が実行されます。

自動色ずれ補正の頻度を変更する

自動色ずれ補正を行う頻度を設定します。

1 メニュー 3 DEF 5 JKL 2 ABC を押す

自動色ｽﾞﾚ補正
2.補正頻度

2 ▲ または ▼ で自動色ずれ補正の頻度を選択する

- 自動色ずれ補正を行う頻度を「低い」「普通」「高い」から選択します。
- 自動色ずれ補正を行わない場合は「オフ」を選択します。

補正頻度
普通 *

3 OK を押す

4 停止/終了 を押す

色の濃さや色合いを補正する(色補正)

カラー印刷の濃さや色合いは、本製品が自動で補正しますが、必要に応じて手動で補正できます。

1 メニュー 3 DEF 4 GHI を押す

ﾌﾟﾘﾝﾀ
4.色補正

2 ▲ または ▼ で「色補正実施」または「リセット」を選択する

- 色補正実施：印刷時の濃度特性を測定し、補正します。
- リセット：補正に使う濃度特性データを工場出荷時の値に戻した後、補正します。

色補正
色補正実施

3 OK を押す

4 1 を押す

選択した方法で色補正が行われます。

Windows®をお使いの方

プリンタドライバの［拡張機能］－［その他特殊機能］－［色補正］を選択し、［接続器の測定情報を取得する］をクリックします。

Macintoshをお使いの方

［Macintosh HD］－［ライブラリ］－［Printers］－［Brother］－［Utilities］から［ブラザーステータスモニタ］をクリックします。メニューバーの［コントロール］－［色補正］をクリックします。

色ずれを手動で補正する（手動色ずれ補正）

印刷した結果、色ずれが感じられるときに手動で数値を入力し、補正します。手動色ずれ補正では、はじめに色ずれチャートを印刷し、チャートを見ながら補正値を設定します。

色ずれチャートを印刷する

1 メニュー 3 DEF 6 MNO 1 を押す

色ずれチャート印刷
スタートボタンを押してください

2 色ずれチャートを印刷するときは、スタート（モノクロ）またはカラースタートを押す

補足

スタート（モノクロ）を押しても色ずれチャートはカラーで印刷されます。

3 停止/終了 を押す

色ずれの補正値を入力する

印刷された色ずれチャートには、①～⑨のパートがあります。それぞれのパートには、－12～12の25本のバーが印刷されています。①②③⑦⑧⑨は縦方向、④⑤⑥は横方向に一直線に同じ濃さで見えるバーを探し、横に表示されている数値を補正値として設定します。

補足

色ずれの補正を行うパートは次のとおりです。
①マゼンタ左
②シアン左
③イエロー左
④マゼンタ中央
⑤シアン中央
⑥イエロー中央
⑦マゼンタ右
⑧シアン右
⑨イエロー右

1 メニュー 3 DEF 6 MNO 2 ABC を押す

手動色ずれ補正
2. 補正値入力

2 ▼または▲で補正値を選択する

補正値を修正しない場合は手順3に進んでください。

補正値入力
1 マゼンタ　= 0

3 OK を押す

4 手順2、3 を繰り返して②～⑨の補正値を入力する

5 停止/終了 を押す

必要に応じて、再度色ずれチャートを印刷して、ずれがないか確認してください。

エラーメッセージ一覧

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。液晶ディスプレイに表示された対処方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
色補正 色補正に失敗しました。 スタートボタンを押して、 やり直してください。	• 本製品の電源スイッチを OFF にして、数秒後電源を入れ直してください。 • 問題の色を特定し、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.87 を参照してください。交換するドラムユニットの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）をご覧ください。 • 新しいベルトユニットを取り付けます。「ベルトユニットの交換」P.90 を参照してください。 • 新しい廃トナーボックスを取り付けます。「廃トナーボックスの交換」P.94 を参照してください。 • 再度エラーメッセージが表示された場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。
色ずれ補正 色ずれ補正に失敗しました。 スタートボタンを押して、 やり直してください。	• 本製品の電源スイッチを OFF にして、数秒後電源を入れ直してください。 • 新しいベルトユニットを取り付けます。「ベルトユニットの交換」P.90 を参照してください。 • 再度エラーメッセージが表示された場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口へお問い合わせください。
印刷できません	**本製品の電源スイッチを OFF にして、数秒後電源を入れ直してください** **電源スイッチを OFF にして、数分間 OFF のままにした後、もう一度 ON にしてください** **本製品の電源スイッチを OFF にし、トップカバーを完全に開けます。そのままの状態で 30 分放置し水蒸気などを取り除いた後、トップカバーを閉じて、電源を入れ直してください**
解像度調整	**要求された解像度で印刷するためには、文書内の複雑な画像データを減らすか、解像度を下げてください**

液晶ディスプレイ表示	解決方法
カバーが開いています	**定着ユニットカバーを完全に閉じてください** バックカバーを開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 **本製品の背面で記録紙がつまりました** バックカバーを開けて定着ユニットカバーを開き、本製品の背面で記録紙がつまっていないか確認してからバックカバーと定着ユニットカバーを閉め直し、スタート モノクロ または カラー スタート を押してください。 **トップカバー、または ADF（自動原稿送り装置）カバーを完全に閉じてください**
紙詰まり　後ろ	**本製品の背面でつまっている記録紙を取り除いてください** P.64 を参照してください。
紙詰まり　トレイ	**記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください** P.63 を参照してください。
紙詰まり　内部	**本製品の内部でつまっている記録紙を取り除いてください** P.65 を参照してください。
気温が低すぎます	**室温を上げてください**
記録エラー回復中	**ファンの音を聞き、回転しているかどうか確認してください** ファンが回転している場合は、排気口が塞がれていないか確認してください。排気口の前に障害物があるときは取り除き、電源スイッチを ON にしたまま約 10 分お待ちください。 ファンが回転していない場合は、電源スイッチを OFF にして、数分間 OFF のままにした後、もう一度 ON にしてください。
記録紙を送れません	**記録紙トレイに用紙を入れて、スタート モノクロ または カラー スタート を押す、または手差しスロットに用紙を挿入してください** **記録紙を補給するか、記録紙を正しくセットしてください** 問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。P.77 を参照してください。
原稿詰まり ADF	**ADF(自動原稿送り装置) につまっている原稿を取り除いてください** 原稿を取り除いたら、停止/終了 を押してください。 **読み込む原稿を短くして、読み込ませてください** 停止/終了 を押して、原稿をセットし直してください。
初期化できません	**電源スイッチを OFF にして、数分間 OFF のままにした後、もう一度 ON にしてください**

液晶ディスプレイ表示	解決方法
スキャンできません	**電源スイッチを OFF にして、数分間 OFF のままにした後、もう一度 ON にしてください**
小さい記録紙を印刷します	**印刷された記録紙が背面から排出されるように、バックカバー（背面排紙トレイ）を開いてから スタート モノクロ または カラー スタート を押してください**
手差し印刷	**ディスプレイに表示された用紙サイズの用紙を手差しスロットに挿入してください**
トナーが確認できません	**ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください** 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。 **すべてのドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り出してください** 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
トナーがセットされていません	**ディスプレイに表示されている色のトナーカートリッジを正しく装着してください** ドラムユニットを取り外し、トナーカートリッジを正しく装着し直してください。
トナー交換	**ディスプレイに表示された色のトナーカートリッジを交換してください** P.79 を参照してください。
ドラムエラー	**コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください** P.72 を参照してください。 **ディスプレイに表示されている色のドラムユニットを交換してください** P.84 を参照してください。
ドラム交換（X）※ （ドラムすべて交換）	**ドラムユニットの交換時期です** 印刷品質が目立って低下したら消耗品を交換してください。 **ドラムユニットのカウンタをリセットしてください** P.89 を参照してください。
ヒーターエラー	**電源スイッチを OFF にします。2 ～ 3 秒後、もう一度、電源スイッチを ON にして、そのまま 15 分お待ちください**

※メッセージの末尾の（X）はトナーカートリッジまたはドラムユニットの色を示しています。
（K）：ブラック、（C）：シアン、（M）：マゼンタ、（Y）：イエロー

液晶ディスプレイ表示	解決方法
ヒーター交換	**定着器の交換が必要です** お客様相談窓口にご連絡ください。
ベルトユニットがありません	**ベルトユニットを取り付けてください** P.90 を参照してください。
ベルトユニット交換	**ベルトユニットを交換してください** P.90 を参照してください。
まもなくトナー交換	**ディスプレイの２行目に表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、「トナー交換」が表示される前に準備しておいてください**
まもなくドラム交換（X）※ （まもなくドラムすべて交換）	**ディスプレイに表示された色の新しいドラムユニットを購入し、「ドラム交換」が表示される前に準備しておいてください** 印刷品質が目立って低下したらドラムユニットを交換してください。P.87 を参照してください。
まもなくベルトユニット交換	**新しいベルトユニットを購入し、「ベルトユニット交換」が表示される前に準備しておいてください**
メモリーがいっぱいです	**キャンセル を押し、受信できなかったジョブデータを消去してください** セキュリティ印刷のデータを保存している場合、印刷するかデータを消去してメモリーの空き容量を確保してください。 **コピー実行中のとき** 停止/終了 を押してからもう一度試してください。原稿が複数枚の場合は、スタート モノクロ または カラー スタート を押して読み込まれた分だけをコピーしてください。 **印刷中のとき** 文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてからもう一度試してください。もしくは保存されているデータを消去して、メモリーの空き容量を確保してください。 市販のSO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリーを増設する」P.107 を参照してください。
用紙サイズが合いません	**正しい記録紙をセットしてください** メニューの記録紙サイズ設定で設定した記録紙とトレイにセットしている記録紙が違う可能性があります。確認して正しい記録紙をセットしてください。
用紙サイズが違います	**メニューの記録紙サイズ設定を、正しいサイズに設定してください**

※メッセージの末尾の（X）はトナーカートリッジまたはドラムユニットの色を示しています。
（K）：ブラック、（C）：シアン、（M）：マゼンタ、（Y）：イエロー

液晶ディスプレイ表示	解決方法
DIMM を認識できません	**本製品の電源スイッチを OFF にし、メモリ（SO-DIMM）をいったん取りはずし、再度正しく取り付けてください** 数秒後電源を入れ直します。再度エラーメッセージが表示された場合は、メモリ（SO-DIMM）を新しいものに交換してください。 「メモリーを増設する」P.107 を参照してください。
PF キット交換	**PF キットの交換が必要です** お客様相談窓口にご連絡ください。

《修理を依頼される前に》

故障かな？と思ったら

「困ったときには」P.111および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http：//solutions.btother.co.jp/）のQ&Aを確認してください。それでも異常がある場合は、次の要領でお問い合わせください。

コンピュータなどに問題がある場合	**本製品が正常に動作し、プリンタドライバやインストールに問題がなければ、お使いになっているコンピュータに問題があると考えられます。そのような場合は、お使いになっているコンピュータのメーカーまたはご購入された販売店にご相談ください。**
本製品に問題がある場合、またはその他に問題がある場合	**本製品が正常に動作しない場合、またはどこに問題があるのか判断できない場合は、お客様相談窓口へご連絡ください。** **お電話でお問い合わせいただく前に、以下の内容をご確認ください。** ・お使いになっている製品名 ・シリアル番号（「シリアル番号を確認する」P.102 を参照してください。）

4章

付　録

機能一覧

下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

基本設定機能

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内　容	参照ページ
1. 基本設定	1. 記録紙設定	1. 記録紙タイプ	普通紙 普通紙（厚め） 厚紙 ハガキ 超厚紙 再生紙	記録紙トレイにセットする記録紙のタイプを設定します。	P.44
		2. 記録紙サイズ	A4 USレター A5 A5 L（A5（横置き）） A6 B5 B6 ハガキ	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。	P.44
	2. ボタン確認音量	－	切 小 中 大	操作パネルのボタンを押したときの音量を設定します。	P.45
	3. 省エネモード	1. トナー節約モード	オン オフ	トナーの使用量をセーブします。「オン」に設定すると、印字結果が薄くなります。	P.45
		2. スリープモード	005	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。	P.46
	4. 画面のコントラスト	－	−□□■□□+	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。	P.46
	5. 原稿読み取り設定	1. 原稿台スキャンサイズ	A4 US レター	－	P.47
	6. リセット	1. ネットワーク	1. 決定 2. ｷｬﾝｾﾙ	ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。	P.106
		2. 全設定	1. 決定 2. ｷｬﾝｾﾙ	本製品のすべての設定内容や登録情報をお買い上げ時の状態に戻します。	P.106
	0. 表示言語（Local Language）	－	日本語 English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.	P.30

コピー機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
2. コピー	1. コピー画質	−	テキスト 写真 自動	画質を調整します。	P.56
	2. 明るさ	−	−□□■□□+	明るさを調整します。	P.56
	3. コントラスト	−	−□□■□□+	コントラストを調整します。	P.57
	4. カラー調整	1. レッド	−□□■□□+	赤色の濃さを調整します。	P.57
		2. グリーン	−□□■□□+	緑色の濃さを調整します。	
		3. ブルー	−□□■□□+	青色の濃さを調整します。	

プリンタ機能

本製品のプリンタ機能については、画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
3. プリンタ	1. プリンタ オプション	1. フォントリスト	−	内蔵フォントの種類を印刷します。	P.104
		2. プリンタ設定	−	プリンタの設定を印刷します。	P.104
		3. テストプリント	−	テストチャートを印刷します。	P.104
	2. 印刷カラー	−	自動 カラー モノクロ	印刷時のカラーを設定します。	−
	3. プリンタ リセット	−	1.決定 2.キャンセル	プリンタの設定を初期状態に戻します。	P.105
	4. 色補正	−	色補正実施 リセット	色補正を行います。	P.125
	5. 自動色ずれ補正	1. 色ずれ補正実施	1.スタート 2.キャンセル	各カラーの印刷位置を自動調整します。	P.125
		2. 補正頻度	低い 普通 高い オフ	色ずれ補正を自動で行う頻度を設定します。	P.125

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
3．プリンタ	6. 手動色ずれ補正	1．色　ず　れチャート印刷	ー	色ずれを補正するためのプリントチャートを出力します。	P.126
		2．補正値入力	1　マゼンタ 2　シアン 3　イエロー 4　マゼンタ 5　シアン 6　イエロー 7　マゼンタ 8　シアン 9　イエロー	色ずれチャートで出力された位置の色ずれを手動で調整します。	P.126
	7. ドラムクリーニング		ー	ドラムを清掃します。	P.73

ネットワーク設定機能

本製品をネットワークで使用する際の詳細については、画面で見るマニュアル（HTML形式）を参照してください。

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容
4. ネットワーク	1. TCP/IP設定	1. IP 取得方法	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP の取得方法を指定します。
		2. IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000. 000. 000. 000)	IP アドレスを設定します。
		3. サブネットマスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000. 000. 000. 000)	サブネットマスクを設定します。
		4. ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000. 000. 000. 000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		5. ノード名	BRNxxxxxxxxxxxx	ノード名を設定します。
		6. WINS 設定	Auto Static	WINSサーバのアドレスの取得方法を設定します。
		7. WINS サーバ	プライマリ 000. 000. 000. 000 セカンダリ 000. 000. 000. 000	WINSサーバを設定します。
		8. DNS サーバ	プライマリ 000. 000. 000. 000 セカンダリ 000. 000. 000. 000	DNS サーバを設定します。
		9. APIPA	オン オフ	APIPA を設定します。
		0. IPv6	オン オフ	IPv6 を設定します。

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容
4. ネットワーク	2. イーサネット	—	Auto 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	Auto：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/10B-FD/10B-HD：それぞれのリンクモードに固定されます。
	0. ネットワーク設定リセット	1. 決定	1. はい 2. いいえ	ネットワークの設定をすべて初期値に戻します。
		2. キャンセル	—	設定メニューに戻ります。

製品情報

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
5. 製品情報	1. シリアルNo.	—	—	シリアルNo.を表示します。	P.102
	2. 印刷枚数表示	—	合計 レポート コピー プリンタ	お買い上げ時から今までに印刷したそれぞれの枚数を表示します。	P.102
	3. 設定内容リスト	—	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	P.103
	4. ネットワーク設定リスト	—	—	ネットワークの設定内容を印刷します。	P.103
	5. 消耗品寿命	1. ドラム 寿命	1. ブラック (K) 2. シアン (C) 3. マゼンタ (M) 4. イエロー (Y)	ドラムユニット寿命までの残り%を表示します。	P.103
		2. ベルトユニット 寿命	—	ベルト寿命までの残り % を表示します。	P.103
		3. PFキット	—	多目的トレイPFキット寿命までの残り%を表示します。	P.103
		4. ヒーター寿命	—	ヒーター寿命までの残り%を表示します。	P.104
	6. 消耗品リセット	—	ドラム (K) ドラム (C) ドラム (M) ドラム (Y) ベルト ユニット	消耗品を交換したときにカウンタのリセットをします。	P.89

本製品の仕様

プリンタ

プリント速度（A4）	カラー：最高16枚/分 モノクロ：最高16枚/分
ファーストプリントアウトタイム※	カラー：16秒以下 モノクロ：15秒以下
印刷方式	電子写真方式LEDプリンタ
プリント解像度	600×600dpi、2400dpi (600×2400dpi) quality
用紙種類	普通紙、再生紙、ラベル紙、封筒、はがき

※ 色補正中や色ずれ補正中は変わることがあります。

コピー

複写速度（A4 連続）	カラー：最高16枚/分 モノクロ：最高16枚/分
ファーストコピーアウトタイム※	カラー：24秒以下 モノクロ：19秒以下
コピー解像度	最高600×600dpi
連続複写枚数	最大99枚
拡大・縮小	あり（50・70・83・87・91・94・97・100・115・141・200%・自動、25～400%の1%刻み）

※ 色補正中や色ずれ補正中は変わることがあります。

スキャナ

スキャナ解像度（光学解像度）	ADF使用時：最高1200×600dpi 原稿ガラス使用時：最高1200×2400dpi
階調	フルカラー　入力：48ビット、出力：24ビット グレースケール　256階調
読み取り速度	カラー：3.15秒/枚 モノクロ：2.49秒/枚

その他

対応コンピュータ	IBM PC/AT 互換機 USB ポート搭載のMacintosh
対応 OS	Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、 Windows Vista® Windows Server® 2003／2003 x64 Edition／2008（ネットワークプリントのみ） Mac OS X 10.3.9以降
インターフェース	Hi-Speed USB2.0（USB1.1対応のコンピュータでもご使用いただけます。） 有線LAN：10/100BASE-TX

電源と使用環境

使用環境	温度：10～32.5℃ 湿度：20～80%（結露なきこと）
電源	AC100V（50/60Hz）
消費電力※1	待機時：平均75W ピーク時：1000W コピー時：平均440W※2 スリープ時：平均10W
稼働音	待機時：30dB（A）以下 動作時：53dB（A）以下
メモリー容量	64MB
外形寸法	
質量（消耗品を含む）	22.7kg

※1 電源スイッチがOFFでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1W以下の電力が消費されます。
消費電力を0Wにするためには、電源スイッチで本製品の電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※2 原稿1枚に対してコピーを1枚したときの消費電力です。コピーの状況によって異なります。

消耗品

トナーカートリッジ	TN-290C/TN-290M/TN-290Y/TN-290BK	カラー：約1,400枚※1, 2 モノクロ：約2,200枚※1, 2
ドラムユニット （DR-290CL）	DR-290CL※3/DR-290CL-BK※4/ DR-290CL-CMY※5	約15,000枚※2, 6
ベルトユニット （BU-200CL）	約50,000枚※2, 7	
廃トナーボックス （WT-200CL）	約50,000枚※2, 7	

※1 印刷可能枚数はJIS X 6932（ISO/IEC 19798）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラー電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

※2 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。

※3 全色のドラムユニットのセット（各1個×4色）です。

※4 ブラックのドラムユニット（1 個）です。ブラックのトナーカートリッジ（TN-290BK）を取り付けることができます。

※5 各カラーのドラムユニット（1個）です。シアン、マゼンタ、イエローのトナーカートリッジ（TN-290C/TN-290M/TN-290Y）を取り付けることができます。

※6 A4を1回に1ページ印刷した場合

※7 A4を印刷した場合

補足

- 消耗品の寿命は、実際の印刷方法や内容、使用環境により異なります。
- トナーの寿命は「使用可能なトナーがなくなった場合」または「トナーが劣化した場合」で検知され、どちらかに該当するとトナーの寿命となります。
- 複数色のトナーを同時期に交換する場合、交換したトナーの劣化が同時に進むため、同時期にトナーの寿命と判断されることがあります。
- 外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

動作環境

Windows®

本製品とコンピュータを接続してお使いいただくには、以下のコンピュータ環境が必要になります。
またサポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/CPU/メモリー

OS	CPU	メモリ
Windows Vista®	32ビット（x86）または 64ビット（x64）プロセッサ	512MB（推奨1GB）以上の システムメモリ
Windows® XP Professional	32ビット（x86）プロセッサ	128MB（推奨256MB）以上の システムメモリ
Windows® XP Professional x64 Edition	64ビット（x64）プロセッサ	256MB（推奨512MB）以上の システムメモリ
Windows® XP Home	32ビット（x86）プロセッサ	128MB（推奨256MB）以上の システムメモリ
Windows® 2000 Professional	32ビット（x86）プロセッサ	64MB（推奨256MB）以上の システムメモリ
Windows Server® 2008	32ビット（x86）または 64ビット（x64）プロセッサ	512MB（推奨2GB）以上の システムメモリ
Windows Server® 2003	32ビット（x86）プロセッサ	256MB（推奨512MB）以上の システムメモリ
Windows Server® 2003 x64 Edition	64ビット（x64）プロセッサ	256MB（推奨512MB）以上の システムメモリ

補足

- 上記プロセッサの他、Intel®社互換プロセッサも使用できます。
- Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2008は、ネットワークプリントのみ対応しています。

ディスク容量

OS	空き容量
Windows Vista®	1GB以上
Windows® XP Professional	460MB以上
Windows® XP Professional x64 Edition	
Windows® XP Home	
Windows® 2000 Professional	
Windows Server® 2008	50MB以上
Windows Server® 2003	
Windows Server® 2003 x64 Edition	

CD-ROMドライブ

必須

インターフェース

Hi-Speed USB 2.0（USB1.1対応のコンピュータでもご使用いただけます。）
有線LAN：10BASE-T/100BASE-TX

補足

- USBケーブル、LANケーブルは市販のものをお使いください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- インストール時にはアドミニストレータ（Administrator）権限でログインする必要があります。

Macintosh

本製品とMacintoshを接続してお使いいただくには、以下の環境が必要になります。
またサポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））で最新のドライバ対応状況についてご確認ください。

OS/CPU/メモリー

OS	CPU	メモリ
Mac OS X 10.4.4以降	Power PC G4/G5、 Intel® Core® Processor	512MB（推奨1GB）以上
Mac OS X 10.3.9～10.4.3	Power PC G4/G5、 Power PC G3 350MHz 以上	128MB（推奨256MB）以上

ディスク容量

480MBの空き容量

CD-ROMドライブ

必須

インターフェース

Hi-Speed USB 2.0（USB1.1対応のコンピュータでもご使用いただけます。）
有線LAN：10BASE-T/100BASE-TX

補足

- USBケーブル、LANケーブルは市販のものをお使いください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Mac OS X 10.3.8までをお使いの場合は、Mac OS X 10.3.9以降へのアップグレードが必要となります。

用語集

あ

● **アイコン**
画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

● **アプリケーションソフトウェア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● **インターフェース**
コンピュータと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● **ウィザード**
Windows® 2000/XP、Windows Vista®などで、インストール作業を半自動化してくれる機能です。

● **液晶ディスプレイ**
本製品の液晶表示パネルです。

● **オートマチックドライバインストーラ**
ネットワーク環境で本製品を使う場合、簡単にドライバをインストールできるツールです。付属のCD-ROMから操作できます。

● **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

か

● **解像度**
画像を読み取る細かさ、あるいは印刷する際の画像のきめ細かさ（滑らかさ）を表す単位です。スキャナの場合は、1インチ（2.54cm）の寸法原稿を何画素で読み取れるかを表し、プリンタの場合は、印刷原稿1インチの寸法に何ドットで印字ができるかを表します。解像度が高くなるということは、画像を細かく読み取れたり、きめ細かく印刷できたりするということです。

● **キャリアシート**
新聞・雑誌の小さい切り抜きや、メモ書き、破れた原稿、反っている原稿などの状態の悪い原稿をはさんで、コピーするときに使います。本製品で使用するときは、原稿台ガラス面をお使いください。

● **原稿台ガラス**
コピーのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

さ

● **スタックコピー**
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、1枚目を希望枚数分、2枚目を希望枚数分のようにコピーしていくことです。

● **セキュリティ IPフィルター**
ネットワーク上の指定したコンピュータからのみ、本製品のアクセスやプリントを許可することができます。または、任意のコンピュータからのアクセスや印刷を拒否することもできます。特定のコンピュータからの印刷を拒否することで、印刷による機密情報の漏洩防止や、他のワークグループからの不正印刷防止による経費削減効果が期待できます。

● **セキュリティ印刷**
コンピュータから文書の印刷を指示するとき、パスワードを設定して本製品のメモリーにデータを保存します。印刷するときは、本製品の操作パネルからパスワードを入力することで印刷ができます。機密文書などを印刷するときに活用できます。

● **ソートコピー**
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、原稿1部すべてコピーした後、再度1ページ目からコピーし、希望部数分コピーしていくことです。

た

● **タスクバー**
画面の上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● **定着ユニット**
紙に転写されたトナーを熱で定着するところです。本製品のディスプレイでは「ヒーター」と表示されます。

● **デバイス**
ハードディスクやプリンタのような、コンピュータで使用されるハードウェアのことです。

● **デュアルアクセス**
1つの機能の動作中に別の機能を並行して処理できることです。

● **トナー**
炭素を主成分とした粉末。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることでコピーおよび印刷が行われます。

● **トナーセーブ（トナー節約モード）**
使用するトナーを節約して印刷する機能です。

● ドライバ
本製品に付属されているソフトウェア。コンピュータと周辺機器の橋渡しを行います。プリンタドライバやスキャナドライバが付属されています。

● ドラムユニット
記録紙に画像を転写するための丸い筒状の部品です。磨耗により劣化すると印刷品質に影響が出るので交換する必要があります。

は

● 廃トナーボックス
画像を作成する過程で発生する余分なトナーを集めて保管しているボックスです。定期的に交換が必要です。

● プリンタドライバ
アプリケーションソフトウェアのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

● ベルトユニット
画像が転写された記録紙を定着ユニットへ送る働きをするベルト部分です。定期的に交換が必要です。

ら

● ルータ
ネットワーク間（LANとLAN、LANとWAN）の接続を行うネットワーク機器の一つです。

● ログオン（ログイン）
コンピュータやシステムでアクセスするときに行う操作です。

数字

● 2 in1
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の記録紙にコピーする機能です。

● 4 in 1
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の記録紙にコピーする機能です。

A ～ Z

● ADF
自動原稿送り装置。コピー、スキャンするときに、まとめてセットしておけば自動的に原稿を1枚ずつ送り、読み取ります。

● BRAdmin Light/BRAdmin Professional
ネットワークプリンタなどネットワークに接続されたデバイスの管理を行うことができるユーティリティソフトウェアです。付属のCD-ROMからインストールできるBRAdmin Lightは、IP取得方法やIPアドレスなどの設定ができます。より詳細な設定や管理ができるBRAdmin Professionalは、サポートサイトからダウンロードできます。

● CSV形式
Comma Separated Valueの略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。Microsoft Excel などの表計算ソフトウェアでは、CSV 形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。

● DPI
Dot Per Inchの略で、1インチ(2.54cm)幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● FTP
File Transfer Protocolの略。インターネットやイントラネットなどの TCP/IP ネットワークでファイルを転送するときに使われるプロトコルのことです。

● JPEG
画像データを保存するファイル形式のひとつでJoint Photographic Experts Groupの略。写真などの圧縮に効果的な圧縮方式です。

● LAN
Local Area Networkの略で、同一のフロアやビルなどにあるコンピュータ同士を接続したネットワークのことです。

● OCR機能
Optical Character Readerの略。手書きの文字や印字された文字を光学的に読み取り、前もって記憶された文字のパターンと照合して文字を特定し、文字データに変換する機能のことです。

● OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、コンピュータの基本ソフトウェア群です。Windows®、MacもOSのひとつです。

● PC/AT互換機
IBM社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本ではDOS/Vパソコンとも言われます。

● PDF
電子形式書類のひとつで、Portable Document Formatの略。PostScript®をベースとしたフォーマットで、Adobe® Reader®というソフトウェアを使用して閲覧できます。

● PFキット
記録紙のトレイ部分の交換部品です。それぞれのトレイ専用のローラホルダ、分離パッドなどの部品から構成されています。

● Presto! PageManager
書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作ができるソフトウェアです。プリンタドライバをインストール時に同時にインストールできます。また、付属のCD-ROMから個別にインストールすることもできます。

● **Scan to 機能**
本製品でスキャンした原稿をコンピュータに保存したり、ネットワークを通じて直接送信することができる機能です。本製品では、スキャン to PCなどの機能を使用できます。

● **TIFF**
画像データを保存する形式のひとつでTagged Image File Formatの略。データの型を表すタグによって、ひとつの画像データの中にさまざまな種類の画像形式の情報を保存できます。

● **TWAIN**
スキャナなどの画像入力装置と、グラフィックソフトなどのアプリケーションとの間のインターフェースに関する規格です。TWAIN対応の機器を使用するためには、TWAINドライバをコンピュータにインストールする必要があります。

● **USBケーブル**
USBは、Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。最大127台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識する機能や、コンピュータの電源スイッチをONにしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● **Vcards（vcf形式）**
電子メールで個人情報をやり取りするための規格。電子メールの添付ファイルの機能を拡張して、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りできます。この規格に対応するアプリケーション間では、受信時に情報が自動的に更新されます。

● **WIA**
Windows Imaging Acquisitionの略でイメージスキャナなどの画像入力装置用プロトコルです。

● **Windows® 2000/XP/ XP Professional x64 Edition、Windows Vista®**
Microsoft®社が開発したOSで、XPは2001年、XP Professional x64 Editionは2005年、Vistaは2007年に発売されました。

● **Windows Server® 2003/ Windows Server® 2008**
Microsoft®社が開発したサーバ用のOSで、Windows Server® 2003は2003年、Windows Server® 2008は2008年に発売されました。

索　引

■索引の使いかた

・このページでは、本書および「画面で見るマニュアル」で説明されている項目を検索できます。
　マークの付いた用語は、「画面で見るマニュアル」に詳しい説明や設定方法が記載されています。

・「画面で見るマニュアル」では単語を入力して検索する機能があります。画面で見るマニュアル（HTML形式）の閲覧方法は P.3 を参照してください。詳しい使い方は画面で見るマニュアル（HTML形式）の表示画面と操作 P.20 を参照してください。

消耗品などのご注文について

・消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAXによるご注文も承っております。
・FAXにてご注文される場合はご注文シートにご記入の上、お申し込み下さい。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が3,000円以上の場合は全国無料です。
・3,000円未満の場合は350円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
・納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞・・・・・・・・・・・・・・・ **ご注文後２～３営業日後の商品発送**

＜お振込(銀行)＞ ・・・・・・・・・・・ **ご入金確認後２～３営業日後の商品発送**

※　代金は先払いとなります。(銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい)
※　振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞ ・・・・・・・・・ **カード番号確認後２～３営業日後の商品発送**

【ご注文先】



ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット：http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト　：右の二次元コードにアクセス
ＦＡＸ　：０５２－８２５－０３１１
フリーダイヤル：０１２０－１１８－８２５
（土･日･祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時）
［振込先］　口座名義：ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ
銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357
ゆうちょ銀行 振替口座　00860-1-27600

ご注文シート

お客様ご住所 〒

お名前

TEL

FAX

お支払い方法　銀行前振込 ・ 代引き ・ カード

カード種類　①VISA ②JCB ③UC ④DINERS ⑤CF ⑥Master ⑦JACCS

カードNO

カード名義人名　有効期限　年　月

商品名			型番	単価(税込)	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	ブラック3個入りパック	ブラックのトナー3個セット	TN-290BK-3PK	19,320円		
	カラー3色入りパック	シアン・マゼンタ・イエローのトナーのセット(各1個/計3個)	TN-290CMY	17,850円		
	ブラックのトナー(1個)		TN-290BK	7,140円		
	シアンのトナー(1個)		TN-290C	6,615円		
	マゼンタのトナー(1個)		TN-290M	6,615円		
	イエローのトナー(1個)		TN-290Y	6,615円		
ドラムユニット	ドラムユニット4個入りパック	ブラック用1個・カラー用3個	DR-290CL	9,450円		
	ブラックのドラムユニット(1個)		DR-290CL-BK	3,885円		
	各カラーのドラムユニット		DR-290CL-CMY	3,885円		
廃トナーボックス			WT-200CL	2,940円		
ベルトユニット			BU-200CL	26,250円		
					合計	

※配送料および消費税は変更の可能性があります。（消費税：2009年11月現在）
※必要な場合はコピーしてお使いください。
※トナーカートリッジとドラムユニットは用途が異なる別々の消耗品です。
消耗品交換時は交換メッセージに従い、必要な商品をご購入ください。
※ブラザーサービスパック、年間保守サービスをご購入されるお客様は、製品同梱の別紙「サービスパックのご案内」をご覧ください。

〈キリトリ線〉

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録 ▶ https://regist.brother.jp/



携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報をみることができます。



http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

0120-143-410

受付時間：月〜金　9:00〜20:00 /土　9:00〜17:00

日曜日·祝日·弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス



無償 ブラザー サービス エクスプレス



複合機	1年間無償保証

製品ご購入後1年間無償保証いたします。　※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合

お客様の製品設置場所にサービスエンジニアが出張し、修理を行います。

※製品の設置場所が離島及び山間部の場合は、修理発生時に別途交通費が必要となります。



有償 サービスパック3·4·5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入／ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から3·4·5年の長期保守を割安にご購入可能。



有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

※各サービスパックには、技術料／部品代が含まれます。
※出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
出張修理契約には、出張料が含まれております。
※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。
TEL : 052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）0120-143-410（フリーダイヤル）」にご連絡ください。
※Presto! PageManagerについては、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009　10:00〜12:00　13:00〜17:00（土日·祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール : support@newsoft.co.jp　ホームページ : http://nj.newsoft.com.tw/

トナーカートリッジ·ドラムユニット·ベルトユニット·廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ· ドラムユニット· ベルトユニット· 廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能· 品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
●本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。（印刷物は2年です）



ブラザー工業株式会社
〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1